平成音楽大学

平成 30 年度　前期

授業評価アンケート調査
結果報告

＜授業評価アンケート調査結果＞

1　全科目

2　講義・演習系科目群

3　実技系科目群

＜授業改善計画＞

1　講義・演習系科目群

2　実技系科目群

授業アンケート調査結果　【 全集計 】

● **実施時期 ：**

平成30年度　前期

● **調査対象 ：**

実施科目数　244 科目

回答学生　合計延べ人数　2,039　人

● **評価基準 ：** 五段階評価

5＝　はい

4＝　どちらかといえば「はい」

3＝　どちらともいえない

2＝　どちらかといえば「いいえ」

1＝　いいえ

● **調査結果 ：**

質問項目1.	質問項目2.	全体平均
4.18	4.53	4.31

1.　授業に対する取組みについて

① この授業(レッスン)にどの程度出席しましたか。

② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。

③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。

④ 授業(レッスン)1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。

⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか。

⑥ 授業に集中して取り組むことができましたか。(レッスンは、意欲をもって臨みましたか。)

⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか。

2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。

⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか。

⑩ 授業(レッスン)はシラバスにそって実施されましたか。

⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。

質問項目　1.－①　　この授業の出席状況はどうでしたか

	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	平均
人	931	548	413	112	22	13	2,026	4.11
%	45.7%	26.9%	20.3%	5.5%	1.1%	0.6%	99.4%	

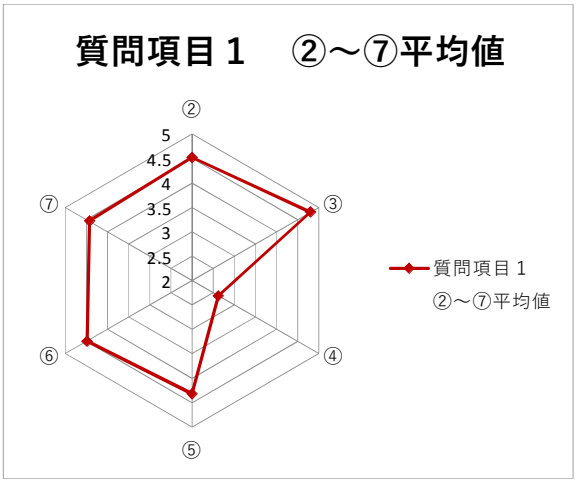
平均値(質問項目　1.－②～⑦)

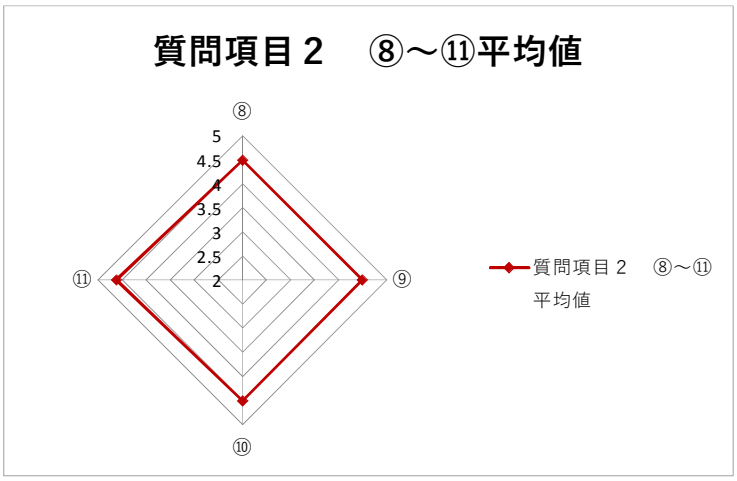
	②	③	④	⑤	⑥	⑦	質問項目　1.
全体	4.52	4.80	2.62	4.32	4.48	4.43	4.18

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

平均値(質問項目　2.－⑧～⑪)

	⑧	⑨	⑩	⑪	質問項目　2.
全体	4.49	4.49	4.51	4.62	4.53





授業アンケート調査結果　【 講義・演習系科目 】

● **実施時期　：**

平成30年度　前期

● **調査対象　：**

実施科目数　117 科目

回答学生　合計延べ人数　1,673　人

● **評価基準　：**　五段階評価

5＝　はい

4＝　どちらかといえば「はい」

3＝　どちらともいえない

2＝　どちらかといえば「いいえ」

1＝　いいえ

● **調査結果　：**

質問項目1.	質問項目2.	講義・演習系平均
4.12	4.49	4.32

1.　授業に対する取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。

② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。

③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。

④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。

⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。

⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。

⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。

⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。

⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。

⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。

⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）

⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）

⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）

⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

質問項目　1.－①　　この授業の出席状況はどうでしたか

	5 全出席	4 1～2回 欠席	3 3～4回 欠席	2 5～6回 欠席	1 7回以上 欠席	無回答	有効 回答数	平均
人	741	447	361	92	20	12	1,661	4.08
%	44.3%	26.7%	21.6%	5.5%	1.2%	0.7%	99.3%	

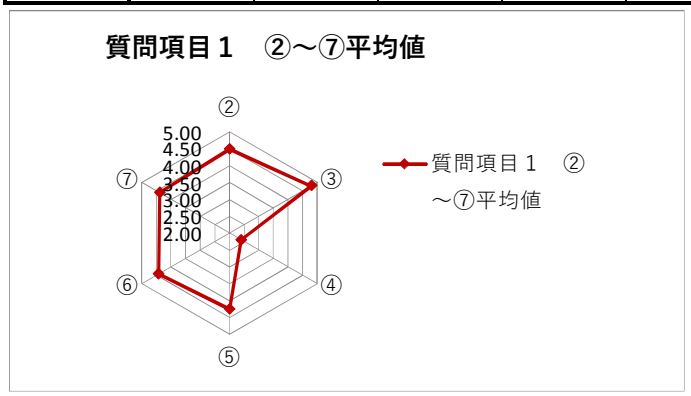
平均値（質問項目　1.－②～⑦）

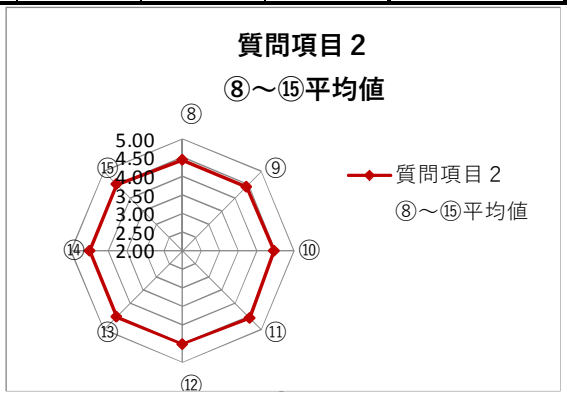
	②	③	④	⑤	⑥	⑦	質問項目　1.
全体	4.49	4.80	2.41	4.26	4.42	4.39	4.12

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

平均値（質問項目　2.－⑧～⑮）

	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	質問項目　2.
全体	4.44	4.43	4.47	4.57	4.51	4.51	4.49	4.51	4.49





授業アンケート調査結果　【 実技系科目 】

● **実施時期　：**

平成30年度　前期

● **調査対象　：**

実施科目数　127 科目

回答学生　合計延べ人数　366　人

● **評価基準　：**　五段階評価

5＝　はい

4＝　どちらかといえば「はい」

3＝　どちらともいえない

2＝　どちらかといえば「いいえ」

1＝　いいえ

● **調査結果　：**

質問項目1.	質問項目2.	実技系平均
4.45	4.77	4.62

1.　レッスンに対する取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。

② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。

③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。

④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。

⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。

⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。

⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。

⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。

⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。

⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。

⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)

⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)

⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。

⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

質問項目　1.－①　　この授業の出席状況はどうでしたか

	5 全出席	4 1～2回 欠席	3 3～4回 欠席	2 5～6回 欠席	1 7回以上 欠席	無回答	有効 回答数	平均
人	190	101	52	20	2	1	365	4.25
%	51.9%	27.6%	14.2%	5.5%	0.5%	0.3%	99.7%	

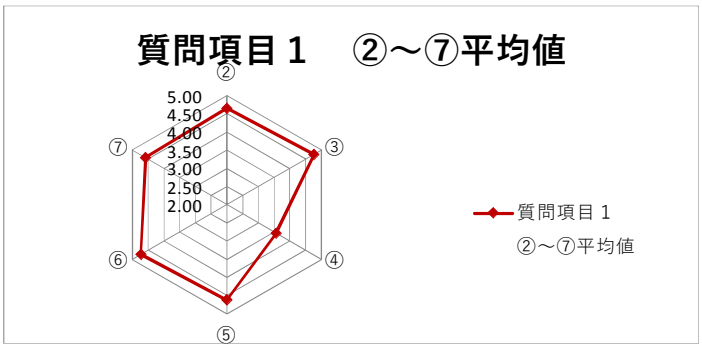
平均値(質問項目　1.－②～⑦)

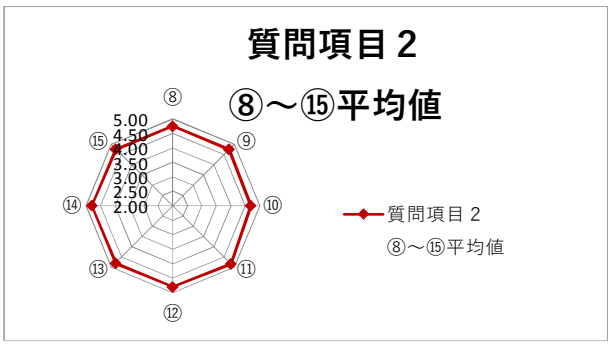
	②	③	④	⑤	⑥	⑦	質問項目　1.
全体	4.65	4.77	3.56	4.62	4.73	4.59	4.45

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

平均値(質問項目　2.－⑧～⑮)

	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	質問項目　2.
全体	4.75	4.76	4.70	4.84	4.80	4.80	4.79	4.77	4.77





授業形態別
講義・演習系

			あなた自身の取組みについて								授業の内容や進め方について									
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	小計（平均）	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	小計（平均）	合計（平均）
			授業の出席状況	遅刻や途中退席	シラバスに事前・事後学修記載あるを知っていたか	1授業当たり事前・事後学修の平均時間	事前・事後学修による授業理解度	授業は意欲をもって臨めたか	授業の到達目標は達成できたか		事前・事後学修の説明は十分だったか	事前・事後学修の課題は授業に有効だったか	授業はシラバスに沿って実施されたか	先生の熱意や意欲は感じられたか	授業を分かりやすくする工夫をされていたか（資料・AV機器など）	質問に適切に答えてもらえたか	授業に集中できる雰囲気だったか	理解度や知識は深まったか		
1,865	1,673																			
集計	回答（人）	5	741	1,452	1,564	164	919	1,021	972	—	1,066	1,061	1,093	1,187	1,142	1,140	1,116	1,123	—	—
		4	447	0	0	154	369	381	421	—	331	323	310	294	306	312	317	326	—	—
		3	361	0	0	335	302	237	246	—	232	246	243	161	177	177	185	183	—	—
		2	92	0	0	490	43	22	23	—	27	27	15	21	32	26	37	25	—	—
		1	20	210	81	472	34	10	9	—	15	14	10	8	15	17	15	14	—	—
	無回答		12	11	28	58	6	2	2	—	2	2	2	2	1	1	3	2	—	—
	有効回答数（人）		1,661	1,662	1,645	1,615	1,667	1,671	1,671	—	1,671	1,671	1,671	1,671	1,672	1,672	1,670	1,671	—	—
	〃（%）		99.3%	99.3%	98.3%	96.5%	99.6%	99.9%	99.9%	99.0%	99.9%	99.9%	99.9%	99.9%	99.9%	99.9%	99.8%	99.9%	100.0%	99.0%
	平均		4.08	4.49	4.80	2.41	4.26	4.42	4.39	4.12	4.44	4.43	4.47	4.57	4.51	4.51	4.49	4.51	4.49	4.32

回収率 89.71%

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

授業形態別
実技・個人指導系

			あなた自身の取組みについて								レッスンの内容や進め方について									
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	小計（平均）	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	小計（平均）	合計（平均）
			レッスン出席状況	遅刻や途中退席	シラバスに事前・事後学修記載あるを知っていたか	1授業当たり事前・事後学修の平均時間	事前・事後学修による授業理解度	レッスンは意欲をもって臨めたか	レッスンの到達目標は達成できたか		事前・事後学修の説明は十分だったか	事前・事後学修の課題はレッスンに有効だったか	レッスンはシラバスに沿って実施されたか	先生の熱意や意欲は感じられたか	質問に適切に答えてもらえたか	レッスンに集中できる雰囲気だったか	音楽的な興味や関心、視野が広がったか	レッスンを受けて技能は高まったか		
392	366																			
集計	回答（人）	5	190	332	339	123	267	289	253	—	296	300	291	321	310	312	308	303	—	—
		4	101	0	0	56	67	56	79	—	48	45	43	31	38	36	39	44	—	—
		3	52	0	0	101	26	20	32	—	21	20	30	13	17	17	18	18	—	—
		2	20	0	0	44	4	0	2	—	1	1	2	1	1	1	1	1	—	—
		1	2	32	21	30	2	1	0	—	0	0	0	0	0	0	0	0	—	—
	無回答		1	2	6	12	0	0	0	—	0	0	0	0	0	0	0	0	—	—
	有効回答数（人）		365	364	360	354	366	366	366	—	366	366	366	366	366	366	366	366	—	—
	〃（%）		99.7%	99.5%	98.4%	96.7%	100.0%	100.0%	100.0%	99.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	平均		4.25	4.65	4.77	3.56	4.62	4.73	4.59	4.45	4.75	4.76	4.70	4.84	4.80	4.80	4.79	4.77	4.77	4.62

回収率 93.37%

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

講義系科目

ページ	授業科目	担当教員
8	音楽教育演習Ⅰ	岩山 惠美子
9	音楽教育演習Ⅲ	岩山 惠美子
10	音楽教育演習Ⅶ	岩山 惠美子
11	音楽教育学Ⅰ	岩山 惠美子
12	音楽科の授業設計と指導法	岩山 惠美子
13	教育課題研究Ⅰ	岩山 惠美子・松﨑 伶子
14	重唱Ⅰ	常森 寿子
15	オペラ研究Ⅰ	常森 寿子・桑原 理恵
16	オペラ研究Ⅲ	常森 寿子・桑原 理恵
17	室内楽ⅠA	松﨑 伶子
18	保育者論	亀井 裕子
19	教職概論	亀井 裕子
20	教育課程総論	亀井 裕子
21	保育実習指導Ⅰ	亀井裕子、石岡ひろみ・安部和歌葉
22	重奏Ⅰ（管弦打）	馬込　勇・柏尾 剛徳
23	重奏Ⅲ（管弦打）	馬込　勇・柏尾 剛徳
24	ソルフェージュⅢ	桑原 理恵
25	ソルフェージュⅤ	桑原 理恵
26	歌曲研究Ⅰ	桑原 理恵
27	歌曲研究Ⅲ	桑原 理恵
28	音楽理論ⅠA	川口 みさき
29	室内楽ⅠB	川口 みさき
30	室内楽ⅢB	川口 みさき
31	伴奏法研究Ⅰ	川口 みさき
32	リトミックⅠ	隈部　文
33	ハーモニーⅡ	隈部　文
34	音楽基礎演習A	隈部　文
35	伴奏法ⅠA	眞鍋 協子
36	伴奏法ⅠC	眞鍋 協子
37	伴奏法ⅢA	眞鍋 協子
38	伴奏法ⅢB	眞鍋 協子
39	アートマネージメントⅢ	脇山　純
40	創作応用演習Ⅰ（ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ）	脇山　純
41	サウンドデザインⅠ	脇山　純
42	音楽基礎演習B	大石 陽子
43	音楽基礎演習C	大石 陽子
44	教育相談の研究Ⅰ	竹下 健太
45	教育相談の研究Ⅱ	竹下 健太
46	発達心理学（音楽学科）	竹下 健太
47	発達心理学（こども学科）	竹下 健太
48	保育の心理学Ⅰ	竹下 健太
49	生活科論	安部 和歌葉
50	幼児合奏指導Ⅲ	安部 和歌葉
51	保育相談支援演習	安部 和歌葉
52	教育方法論	安部 和歌葉
53	保育課程論	安部 和歌葉
54	和声学Ⅰ（ｷｰﾎﾞｰﾄﾞﾊｰﾓﾆｰ含む）A	西林 博子
55	和声学Ⅰ（ｷｰﾎﾞｰﾄﾞﾊｰﾓﾆｰ含む）B	西林 博子
56	和声学Ⅲ（ｷｰﾎﾞｰﾄﾞﾊｰﾓﾆｰ含む）	西林 博子
57	教育方法論	榲山 範夫
58	国語表現法	榲山 範夫

講義系科目

ページ	授業科目	担当教員
59	豊かな言葉Ⅰ	樋山 範夫
60	教育課程総論	樋山 範夫
61	生徒指導の研究	樋山 範夫
62	合奏Ⅰ（ヴァイオリン）	猪本 耀子
63	合奏Ⅴ（ヴァイオリン）	猪本 耀子
64	日本の伝統音楽Ⅰ(日本の伝統的な歌唱を含む。)	二宮 晶代
65	合奏Ⅲ（箏）	二宮 晶代
66	合奏Ⅴ（箏）	二宮 晶代
67	合奏Ⅶ（箏）	二宮 晶代
68	合奏Ⅰ(打楽器)	山ヶ城 陽子
69	合奏Ⅲ(打楽器)	山ヶ城 陽子
70	アートマネージメントⅠ	小西 たくま
71	臨床医学各論	齋藤 考由
72	音楽療法総合演習	小林 真寿子
73	音楽療法実習指導	小林 真寿子
74	介護概論	立山 真由美
75	西洋音楽史Ⅰ	木村 博子
76	音楽史特殊講義Ⅰ	木村 博子
77	ドイツ語Ⅰ	岩佐 銘江
78	ドイツ語Ⅲ	岩佐 銘江
79	教育制度論	八間川 隆彦
80	乳児保育演習	沖田 秀子
81	児童家庭福祉論	池上 和行
82	家庭支援論	池上 和行
83	こどもの食と栄養	池上 由美
84	相談援助演習	岡村 ゆかり
85	社会福祉論	岡村 ゆかり
86	幼児の音楽あそび	神野 和美
87	幼児の音楽指導法	神野 和美

教科担当者 ： 岩山 恵美子　　開講期 ： H30年度 前期

授業科目 ： 音楽教育演習Ⅰ　　回答者数 ： 1 名 ／ 1 名

単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義・演習
開設年次 ： 1 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

歌唱領域についての指導内容の理解と指導法について取り扱った。事前学修はしっかりしてきていたが、個別指導であるため、関わり方が「考えを引き出す」傾向になりがちで「深く考える」ことが充分にできなかった。

2 改善課題

より深く追求できる課題の提示

3 改善計画

知識を指導技術にどのように反映させるのか、実践（模擬指導）を通して理解していくようにする。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	0	0	0	1	0	0	1	2.00	4.11

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.52
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
④	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	2.62
⑤	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	4.32
⑥	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	4.48
⑦	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	4.43
質問項目　1.									3.43	4.18

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	4.44
⑨	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	4.43
⑩	0	0	0	1	0	0	1	2	2.00	4.47
⑪	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	4.57
⑫	0	0	0	1	0	0	1	2	2.00	4.51
⑬	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	4.51
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.49
⑮	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	4.51
質問項目　2.									3.00	4.49

TOTAL	3.20	4.32

教科担当者 ： 岩山 恵美子　　開講期 ： H30年度 前期

授業科目 ： 音楽教育演習Ⅲ　　回答者数 ： 3 名 ／ 3 名

単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義・演習
開設年次 ： 2 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価
三人三様の学修へのアプローチで互いに学び合うことができた。

2 改善課題
実践的指導力の向上

3 改善計画
調べてきた内容を生かし、より深く授業づくりを行い、指導体験を数多く経験できるようにシラバスを再検討する。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	3	0	0	0	0	0	3	5.00	4.11

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.52
③	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.80
④	0	0	1	2	0	0	3	7	2.33	2.62
⑤	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.32
⑥	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.48
⑦	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.43
質問項目　1.									4.62	4.18

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.44
⑨	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.43
⑩	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.47
⑪	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.57
⑫	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.51
⑬	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.51
⑭	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.49
⑮	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.51
質問項目　2.									5.00	4.49

TOTAL	4.82	4.32

教科担当者 ： 岩山 恵美子　　開講期 ： H30年度 前期

授業科目 ： 音楽教育演習Ⅷ　　回答者数 ： 1 名 ／ 1 名

単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義・演習
開設年次 ： 4 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

アランメンケンの作品へのこだわりが強く、音楽教育の視点から捉えるようにすることに苦心した。また、事前学修で自分の考えをまとめて来ないことが多く、研究がなかなか深まらなかった。

2 改善課題

学生の興味やこだわりの把握。
学生の実態に即した研究課題の設定

3 改善計画

研究を深めることができるように、学生の思いや考えをより細かく引き出し、それをまとめる方向性を具体的に示していく。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	0	1	0	0	0	0	1	4.00	4.11

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.52
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
④	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	2.62
⑤	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.32
⑥	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.48
⑦	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.43
質問項目　1.									4.14	4.18

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.44
⑨	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.43
⑩	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.47
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.57
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.51
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.51
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.49
⑮	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.51
質問項目　2.									4.50	4.49

TOTAL	4.33	4.32

教科担当者 ： 岩山 恵美子　　開講期 ： H30年度 前期

授業科目 ： 音楽教育学Ⅰ　　回答者数 ： 23 名 ／ 24 名

単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義・演習
開設年次 ： 2 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

日本の音楽教育の変遷を社会情勢の変化と関連づけて理解できるよう、近現代の歴史をも取り入れた。また、変遷の要点をキーワードで示すようにしたことで、抽象的な内容も実感をもって納得できたことがアンケートから伺える。

2 改善課題

事前学修は「調べる」活動を多く取り入れたが、調べた内容の深まりに大きな差があった。事前学修の充実が課題である。

3 改善計画

事前学修の内容が学びにより深く生かされることが必要である。調べた情報を共有するだけでなく、より深く考えることができるように、各時のテーマと到達目標をより具体的に示すようにする。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	11	6	5	1	0	0	23	4.17	4.11

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	23	0	0	0	0	0	23	115	5.00	4.52
③	23	0	0	0	0	0	23	115	5.00	4.80
④	3	1	7	10	1	1	22	61	2.77	2.62
⑤	19	2	2	0	0	0	23	109	4.74	4.32
⑥	21	1	1	0	0	0	23	112	4.87	4.48
⑦	19	3	1	0	0	0	23	110	4.78	4.43
質問項目　1.									4.48	4.18

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	21	1	1	0	0	0	23	112	4.87	4.44
⑨	21	1	1	0	0	0	23	112	4.87	4.43
⑩	21	1	1	0	0	0	23	112	4.87	4.47
⑪	22	1	0	0	0	0	23	114	4.96	4.57
⑫	20	2	1	0	0	0	23	111	4.83	4.51
⑬	21	1	1	0	0	0	23	112	4.87	4.51
⑭	21	2	0	0	0	0	23	113	4.91	4.49
⑮	20	2	1	0	0	0	23	111	4.83	4.51
質問項目　2.									4.88	4.49

TOTAL	4.69	4.32

教科担当者 ： 岩山 恵美子　　開講期 ： H30年度 前期

授業科目 ： 音楽科の授業設計と指導法　　回答者数 ： 22 名 ／ 23 名

単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義・演習
開設年次 ： 3 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

平成29年の学習指導要領改訂に伴い、改訂内容の理解が深まるように、現行の学習指導要領の内容との比較をしながら、相違点を明確にしてきた。また、授業を構想することを通して、新しい考え方を具体的に理解するようにしてきた。

2 改善課題

授業を構想するにとどまらず、実践を通して指導法と関連づけながらより深く考えることができるようにす

3 改善計画

模擬授業の実施を含めて、シラバスを再検討する。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	11	5	3	3	0	0	22	4.09	4.11

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	17	0	0	0	5	0	22	90	4.09	4.52
③	22	0	0	0	0	0	22	110	5.00	4.80
④	3	6	11	2	0	0	22	76	3.45	2.62
⑤	17	4	1	0	0	0	22	104	4.73	4.32
⑥	18	3	1	0	0	0	22	105	4.77	4.48
⑦	18	3	1	0	0	0	22	105	4.77	4.43
質問項目　1.									4.41	4.18

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	18	3	1	0	0	0	22	105	4.77	4.44
⑨	18	3	1	0	0	0	22	105	4.77	4.43
⑩	18	3	0	1	0	0	22	104	4.73	4.47
⑪	21	0	1	0	0	0	22	108	4.91	4.57
⑫	21	0	0	1	0	0	22	107	4.86	4.51
⑬	20	1	1	0	0	0	22	107	4.86	4.51
⑭	19	3	0	0	0	0	22	107	4.86	4.49
⑮	19	2	1	0	0	0	22	106	4.82	4.51
質問項目　2.									4.82	4.49

TOTAL	4.63	4.32

教科担当者 ： 岩山 恵美子・松﨑 伶子　　開講期 ： H30年 教育課題研究Ⅰ

授業科目 ： 教育課題研究Ⅰ　　回答者数 ： 7 名 ／ 7 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義・演習
開設年次 ： 専 年次　　学科 ： 専攻科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

音楽を多様な視点からより深く探ることや教育に関する課題を追求することに取り組んだ。学生の興味あるテーマが多かったので、学修成果が高かったと考える。しかし、課題追求については、事前学修の深まりに個人差が大きく、協議に深まりがあまりなかった。

2 改善課題

教育改革の動向への関心を高める

3 改善計画

自分たちで積極的に情報収集する態度と手段を身に付けることができるようにICTの活用をさらに進める。また、教育全般についてより深く関心をもち、理解できるように、学習サポートや中学校教諭との懇談など教育現場との連携を推進する。

質問項目　1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	4	3	0	0	0	0	7	4.57	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.52
③	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.80
④	0	3	3	1	0	0	7	23	3.29	2.62
⑤	5	2	0	0	0	0	7	33	4.71	4.32
⑥	6	1	0	0	0	0	7	34	4.86	4.48
⑦	5	2	0	0	0	0	7	33	4.71	4.43
質問項目　1.									4.59	4.18

質問項目　2. この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.44
⑨	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.43
⑩	6	1	0	0	0	0	7	34	4.86	4.47
⑪	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.57
⑫	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.51
⑬	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.51
⑭	5	2	0	0	0	0	7	33	4.71	4.49
⑮	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.51
質問項目　2.									4.95	4.49

TOTAL	4.78	4.32

教科担当者 ： 常森 寿子　　開講期 ： H30年度 前期

授業科目 ： 重唱Ⅰ　　回答者数 ： 2 名 ／ 2 名

単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義・演習
開設年次 ： 2・3 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

本年度はテノールがいることで楽曲もバラエティー豊かになった。重唱となるとソロでは見せなかった学生同士の協調性が見られた。

2 改善課題

楽器との重唱も試みたい

3 改善計画

重唱の経験をしっかり積んで、その後楽器との重唱に取り組みたい。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	2	0	0	0	0	0	2	5.00	4.11

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.52
③	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
④	0	0	2	0	0	0	2	6	3.00	2.62
⑤	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.32
⑥	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.48
⑦	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.43
質問項目　1.									4.50	4.18

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.44
⑨	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.43
⑩	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.47
⑪	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.57
⑫	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.51
⑬	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.51
⑭	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.49
⑮	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.51
質問項目　2.									4.56	4.49

TOTAL	4.53	4.32

教科担当者 ： 常森 寿子・桑原 理恵　　開講期 ： H30年度 前期

授業科目 ： オペラ研究Ⅰ　　回答者数 ： 2 名 ／ 2 名

単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義・演習
開設年次 ： 4 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

オペラ研究は学部生と専攻科生合同で行っている。本年度は男性がいないので、女性だけでできるオペラ「ヘンゼルとグレーテル」を研究課題にしている。学生は子どもや魔女、妖精になり、踊りに歌唱表現に取り組んでいる。

2 改善課題

演出家の細かい指導をせめて年間2回は受けさせたい。

3 改善計画

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	2	0	0	0	0	0	2	5.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.52
③	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
④	0	1	0	1	0	0	2	6	3.00	2.62
⑤	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.32
⑥	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.48
⑦	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.43
質問項目　1.									4.50	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.44
⑨	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.43
⑩	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.47
⑪	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.57
⑫	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.51
⑬	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.51
⑭	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.49
⑮	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.51
質問項目　2.									4.56	4.49

TOTAL	4.53	4.32

教科担当者 ： 常森 寿子・桑原 理恵　　開講期 ： H30年度 前期

授業科目 ： オペラ研究Ⅲ　　回答者数 ： 1 名 ／ 1 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義・演習
開設年次 ： 専 年次　　学科 ： 専攻科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

オペラ研究は学部生と専攻科生合同で行っている。本年度は男性がいないので、女性だけでできるオペラ「ヘンゼルとグレーテル」を研究課題にしている。学生は子どもや魔女、妖精になり、踊りに歌唱表現に取り組んでいる。

2 改善課題

演出家の細かい指導をせめて年間2回は受けさせたい。

3 改善計画

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	0	1	0	0	0	0	1	4.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.52
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
④	0	0	0	1	0	0	1	2	2.00	2.62
⑤	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.32
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
⑦	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	4.43
質問項目　1.									4.00	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	4.44
⑨	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	4.43
⑩	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	4.47
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.57
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.51
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.51
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.49
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.51
質問項目　2.									4.25	4.49

TOTAL	4.13	4.32

教科担当者 ： 松﨑 伶子　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 室内楽ＩＡ　　回答者数 ： 4 名 ／ 4 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義・演習
開設年次 ： 3 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

前期は男女2人ずつのクラスだったので男女別々の組合せで初見の練習を兼ねて初歩的小品に取り組んだ

2 改善課題

毎年同じであるが初見の早い人、遅い人と個人差があるのでスムーズな進行が出来るとは言えない事がある

3 改善計画

曲が決まれば少しずつ形に出来て来るが取り組んだ相手との相性が悪かったらしく前期終了後クラスを去り
もう一つのクラスに入れてもらった。各学生への細かい気配り、配慮を要すると思う

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数
①	3	0	1	0	0	0	4

教科平均	全体平均
4.50	4.11

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.52
③	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.80
④	0	2	2	0	0	0	4	14	3.50	2.62
⑤	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.32
⑥	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.48
⑦	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.43
質問項目　1.									4.71	4.18

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.44
⑨	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.43
⑩	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.47
⑪	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.57
⑫	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.51
⑬	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.51
⑭	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.49
⑮	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.51
質問項目　2.									5.00	4.49

TOTAL	4.87	4.32

教科担当者　：　亀井 裕子　　開講期　：　H30年度　前期
授業科目　：　保育者論　　回答者数　：　27　名　／　27　名
単位数　：　2　単位　　授業形態　：　講義・演習
開設年次　：　1　年次　　学　　科　：　こども学科

【改善計画】（400字文字）

1　自己評価

保育者への期待をもって授業に臨んでいる学生にとって、使命感ややりがいをもって保育者になることが必要である。その第一段階としての教科の役割を意識して授業にあたっている。幼稚園教諭と保育士との違いや目指すものとともに、人として社会人としての資質向上を踏まえた内容構成を配慮した。学生の興味関心は高かった

2　改善課題

学修意欲は高かったが、学生自身が自ら課題を見出すまでには至らずやや深まりが足りなかった。学修シートは、授業における学びをまとめる意図で提示したが、主体的な学びに向かうためにはもう少し内容の検討が必要である。また、常に新しい情報を提供しながら、学びへのモチベーションを高めていかなければならない。

3　改善計画

学生の既習の知識や保育者としての展望を踏まえた課題設定を確実にする。授業の形態も個別、小集団、全体などテーマに応じた工夫をすることで、協議の深まりや学修意欲の高まりが期待できる。 今日的な課題や新しい情報についても意識をもたせるために、インターネットの活用、書籍の紹介などを適宜行っていく。学修シートは、導入からまとめへ学びの深まりを意識した構成とする。

質問項目　　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	13	8	6	0	0	0	27	4.26	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	24	0	0	0	3	0	27	123	4.56	4.52
③	25	0	0	0	2	0	27	127	4.70	4.80
④	0	0	5	15	7	0	27	52	1.93	2.62
⑤	14	5	7	0	1	0	27	112	4.15	4.32
⑥	20	4	3	0	0	0	27	125	4.63	4.48
⑦	19	3	5	0	0	0	27	122	4.52	4.43
質問項目　1.									4.11	4.18

質問項目　　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	18	3	5	1	0	0	27	119	4.41	4.44
⑨	17	3	6	1	0	0	27	117	4.33	4.43
⑩	18	3	6	0	0	0	27	120	4.44	4.47
⑪	20	3	4	0	0	0	27	124	4.59	4.57
⑫	21	2	4	0	0	0	27	125	4.63	4.51
⑬	17	5	5	0	0	0	27	120	4.44	4.51
⑭	17	6	4	0	0	0	27	121	4.48	4.49
⑮	18	4	5	0	0	0	27	121	4.48	4.51
質問項目　2.									4.48	4.49

TOTAL	4.30	4.32

教科担当者 ： 亀井 裕子　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 教職概論　　回答者数 ： 32 名 ／ 32 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義・演習
開設年次 ： 2 年次　　学科 ： こども学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

できるかぎり保育現場の事例をもとに学修課題に結びつけるよう心掛けた。保育士と幼稚園教諭の違いや業務についての考え方について、学生は理解を示すことができた。学生は、課題について熱心に取り組んでいたが、テーマについての議論を深めるところまでは至らなかった。

2 改善課題

専門的な内容で、受身になってしまう面もあるが、内容の取扱い方を工夫することで主体的な学びにすることができると思われる。事後学修については、効果的で意欲を持って取り組むことができる内容や方法を検討する必要がある。そのための必要な知識を獲得し、学生自らが課題意識をもつことができるようなテーマ設定を再検討していく。

3 改善計画

学修課題が意欲をもって取り組めるようなものであり、新しい知識獲得の楽しみを感じるようなものであるために、現場の取り組みや保育者の声を多様な形で取り入れていく。学生が充実感を味わい、教職への期待を深めるよう資料や課題提示の仕方を吟味していく。事後学修が、次時のテーマに繋がるよう工夫し、学びが深まっていくような内容の組み合わせを考慮する。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	11	10	8	3	0	0	32	3.91	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	24	0	0	0	7	1	31	127	4.10	4.52
③	30	0	0	0	1	1	31	151	4.87	4.80
④	4	3	2	5	17	1	31	65	2.10	2.62
⑤	24	4	4	0	0	0	32	148	4.63	4.32
⑥	25	5	2	0	0	0	32	151	4.72	4.48
⑦	24	6	2	0	0	0	32	150	4.69	4.43
質問項目　1.									4.15	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	27	3	2	0	0	0	32	153	4.78	4.44
⑨	27	3	2	0	0	0	32	153	4.78	4.43
⑩	28	4	0	0	0	0	32	156	4.88	4.47
⑪	29	2	1	0	0	0	32	156	4.88	4.57
⑫	28	4	0	0	0	0	32	156	4.88	4.51
⑬	27	5	0	0	0	0	32	155	4.84	4.51
⑭	27	5	0	0	0	0	32	155	4.84	4.49
⑮	28	4	0	0	0	0	32	156	4.88	4.51
質問項目　2.									4.85	4.49

TOTAL	4.52	4.32

教科担当者　：　亀井 裕子　　開講期　：　H30年度　前期
授業科目　：　教育課程総論　　回答者数　：　33　名　／　34　名
単位数　：　2　単位　　授業形態　：　講義・演習
開設年次　：　3　年次　　学　　科　：　こども学科

【改善計画】（400字文字）

1　自己評価

教育課程についての概要を学ぶものであるが、学生にとっては興味や関心が薄いために、理解しやすくするための手立てが求められてきた。具体的な事例を入れるとともに今日的な課題を提示するよう心掛けてきた。一般的な話題を導入として取り入れてきたが、学生にとってはそれがどのように繋がっていくのか理解できにくい部分もあったように思う。テーマをもとにした協議も内容が深まりにくい。

2　改善課題

学修内容への興味や意識が薄いので、学生にとってより必要性を感じさせるような導入が必要である。主体的な学びのための事前学修については、関連情報の収集が中心となっていたので、学生自らの考えをまとめるための課題の提示の仕方を検討する。

3　改善計画

必要な情報と知識を学生自身が主体的に身に付けることができるよう、これまで事前学修として提示してきた調べ学修を授業の中で取り入れるようにしていく。学修への興味関心を高める工夫として、事例の精選を行う。保育現場での映像などを多様に取り入れ、理解を深める。また、実習前の3年次の学生を対象とした科目であるので、幼稚園や保育所がどのような組織や保育内容で運営されているのか意識をもって取り組むよう促していく。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	15	9	9	0	0	0	33	4.18	4.11

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	21	0	0	0	12	0	33	117	3.55	4.52
③	29	0	0	0	3	1	32	148	4.63	4.80
④	2	2	2	12	14	1	32	62	1.94	2.62
⑤	5	12	15	1	0	0	33	120	3.64	4.32
⑥	10	15	8	0	0	0	33	134	4.06	4.48
⑦	8	16	9	0	0	0	33	131	3.97	4.43
質問項目　1.									3.71	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	11	11	8	1	2	0	33	127	3.85	4.44
⑨	11	11	10	1	0	0	33	131	3.97	4.43
⑩	11	13	9	0	0	0	33	134	4.06	4.47
⑪	13	17	3	0	0	0	33	142	4.30	4.57
⑫	17	14	2	0	0	0	33	147	4.45	4.51
⑬	14	17	2	0	0	0	33	144	4.36	4.51
⑭	14	16	3	0	0	0	33	143	4.33	4.49
⑮	15	15	3	0	0	0	33	144	4.36	4.51
質問項目　2.									4.21	4.49

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

TOTAL	3.98	4.32

教科担当者 ： 亀井裕子・石岡ひろみ・安部和歌葉　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 保育実習指導Ⅰ　　回答者数 ： 34 名 ／ 34 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義・演習
開設年次 ： 3 年次　　学科 ： こども学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

「実習の意義や目的」、「日誌や指導案の書き方」、「保育技術」と内容を分担して行った。意義を踏まえて実習に臨むことや、日誌や指導案の書き方などは、これまで最も課題となっていたところであるが、学生にとっては積極的な学びに向かい難い。手遊びなどの保育技術を身に付けることに最も必要性を感じている学生の実態があり、今後の課題である。

2 改善課題

実習にあたって大事にしなければならないことを精選して構成しているが、本来実習における学びの必要性をふまえ、学生の興味や関心をどう高めていくかが大きな課題である。特に例年「日誌や指導案の書き方」については、実習先からも多くの課題をいただいているので、いかにして力を付けていくか十分な検討が必要である。

3 改善計画

前年度の実習の反省をもとに、実習における課題を整理分析し提示することによって、学びの意識を高めていく。指導案や日誌については、部分的に小分けにして指導していくことが効果的であると思われる。授業の中で指導案や日誌の時間を短時間で設定し、繰り返しの指導を重ねていくことで定着を図りたい。学生同士の学び合いの形態を取り入れて、個々の課題意識を高めていく工夫をする。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	20	6	8	0	0	0	34	4.35	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	30	0	0	0	4	0	34	154	4.53	4.52
③	30	0	0	0	4	0	34	154	4.53	4.80
④	3	2	3	15	10	1	33	72	2.18	2.62
⑤	11	11	10	2	0	0	34	133	3.91	4.32
⑥	13	16	5	0	0	0	34	144	4.24	4.48
⑦	12	15	7	0	0	0	34	141	4.15	4.43
質問項目　1.									3.98	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	14	10	10	0	0	0	34	140	4.12	4.44
⑨	14	10	10	0	0	0	34	140	4.12	4.43
⑩	14	12	8	0	0	0	34	142	4.18	4.47
⑪	17	12	5	0	0	0	34	148	4.35	4.57
⑫	18	11	5	0	0	0	34	149	4.38	4.51
⑬	17	12	5	0	0	0	34	148	4.35	4.51
⑭	16	12	6	0	0	0	34	146	4.29	4.49
⑮	16	12	6	0	0	0	34	146	4.29	4.51
質問項目　2.									4.26	4.49

TOTAL	4.13	4.32

教科担当者　：　馬込　勇・柏尾 剛徳　　開講期　：　H30年度　前期
授業科目　：　重奏Ⅰ（管弦打）　　回答者数　：　9　名　／　9　名
単位数　：　2　単位　　授業形態　：　講義・演習
開設年次　：　3　年次　　学　科　：　音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1　自己評価

30年度前期で、ほぼ全ての授業時間に弦楽器の先生方(Vl　2, Va　1, Vc　1、Cb　1)が来られることが分かっていたので、思い切って4曲の交響曲を取り上げた。5名の弦楽器の先生方の協力もありスムーズな授業になったと思う。

2　改善課題

曲目は、ベートーヴェン交響曲第5番、ブラームス交響曲第1番、チャイコフスキー交響曲第6番、ボロディン交響曲第2番で、重奏Ⅰのメンバーには、主にベートーヴェンとブラームスを勉強してもらった。オーケストラスタディーを学ぶ意欲は十分感じられるが、読譜力をより付けさせるのが今後の改善課題である。

3　改善計画

丁寧な授業にしていきたいので、今後は各セクション別（木管、金管、打、）に分けて指導してから、全体でオーケストラスタディーに入りたい。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	8	0	1	0	0	0	9	4.78	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	9	0	0	0	0	0	9	45	5.00	4.52
③	9	0	0	0	0	0	9	45	5.00	4.80
④	2	7	0	0	0	0	9	38	4.22	2.62
⑤	7	2	0	0	0	0	9	43	4.78	4.32
⑥	7	2	0	0	0	0	9	43	4.78	4.48
⑦	7	2	0	0	0	0	9	43	4.78	4.43
質問項目　1.									4.76	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	8	1	0	0	0	0	9	44	4.89	4.44
⑨	9	0	0	0	0	0	9	45	5.00	4.43
⑩	8	0	1	0	0	0	9	43	4.78	4.47
⑪	9	0	0	0	0	0	9	45	5.00	4.57
⑫	8	0	1	0	0	0	9	43	4.78	4.51
⑬	7	2	0	0	0	0	9	43	4.78	4.51
⑭	8	1	0	0	0	0	9	44	4.89	4.49
⑮	8	1	0	0	0	0	9	44	4.89	4.51
質問項目　2.									4.88	4.49

TOTAL	4.82	4.32

教科担当者 ： 馬込 勇・柏尾 剛徳　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 重奏Ⅲ(管弦打)　　回答者数 ： 6 名 ／ 9 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義・演習
開設年次 ： 4 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

オーケストラスタディーを行い、4曲の交響曲を、弦楽器の先生方の協力で、スムーズに授業が行えた。

2 改善課題

曲目は、ベートーヴェン交響曲第5番、ブラームス交響曲第1番、チャイコフスキー交響曲第6番、ボロディン交響曲第2番で、重奏Ⅲの学生には、主にチャイコフスキーとボロディンを勉強してもらった。曲目アナリーゼの事前勉強が少ないのが改善課題である。

3 改善計画

このオーケストラスタディーでは、最終的に全楽章を通して演奏するが、自分のパートの役割、響き、音程、リズムなどをスコアリーディングする時間を授業内で、早期のうちに設定したい。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	4	1	0	1	0	0	6	4.33	4.11

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	5	0	0	0	1	0	6	26	4.33	4.52
③	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.80
④	3	2	1	0	0	0	6	26	4.33	2.62
⑤	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.32
⑥	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.48
⑦	4	2	0	0	0	0	6	28	4.67	4.43
質問項目　1.									4.64	4.18

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.44
⑨	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.43
⑩	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.47
⑪	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.57
⑫	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.51
⑬	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.51
⑭	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.49
⑮	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.51
質問項目　2.									4.87	4.49

TOTAL	4.76	4.32

教科担当者　：　桑原　理恵　　開講期　：　H30年度　前期
授業科目　：　ソルフェージュⅢ　　回答者数　：　3　名　／　3　名
単位数　：　2　単位　　授業形態　：　講義・演習
開設年次　：　3　年次　　学　　科　：　音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1　自己評価

学生の達成感が全体平均を上回っていたことは評価できる。学生たちが目標をもって授業の臨んでいたことと、能力に応じた授業内容が結果につながったと思う。今後はさらに事前・事後学修課題の有効な使い方を検討していきたい。

2　改善課題

事前・事後学修の課題内容

3　改善計画

学生に不足している能力を補い、また必要な能力を確実に身につけることができるような課題を提示する。そのために学生の能力を正確に把握する確認テストを行う。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	0	0	3	0	0	0	3	3.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.52
③	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.80
④	1	0	1	1	0	0	3	10	3.33	2.62
⑤	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.32
⑥	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.48
⑦	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.43
質問項目　1.									4.48	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.44
⑨	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.43
⑩	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.47
⑪	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.57
⑫	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.51
⑬	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.51
⑭	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.49
⑮	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.51
質問項目　2.									5.00	4.49

TOTAL	4.76	4.32

教科担当者 ： 桑原 理恵　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： ソルフェージュV　　回答者数 ： 7 名 ／ 6 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義・演習
開設年次 ： 4 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

学生の達成感が全体平均を上回っていたことは評価できる。学生たちが目標をもって授業の臨んでいたことと、能力に応じた授業内容が結果につながったと思う。今後はさらに事前・事後学修課題の有効な使い方を検討していきたい。

2 改善課題

事前・事後学修の課題内容

3 改善計画

学生に不足している能力を補い、また必要な能力を確実に身につけることができるような課題を提示する。そのために学生の能力を正確に把握する確認テストを行う。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	2	2	1	1	0	0	6	3.83	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	5	0	0	0	1	0	6	26	4.33	4.52
③	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.80
④	0	0	3	2	1	0	6	14	2.33	2.62
⑤	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.32
⑥	4	1	1	0	0	0	6	27	4.50	4.48
⑦	4	2	0	0	0	0	6	28	4.67	4.43
質問項目　1.									4.21	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.44
⑨	4	2	0	0	0	0	6	28	4.67	4.43
⑩	4	2	0	0	0	0	6	28	4.67	4.47
⑪	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.57
⑫	4	2	0	0	0	0	6	28	4.67	4.51
⑬	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.51
⑭	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.49
⑮	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.51
質問項目　2.									4.83	4.49

TOTAL	4.54	4.32

教科担当者　：　桑原　理恵　　開講期　：　H30年度　前期
授業科目　：　歌曲研究Ⅰ　　回答者数　：　2　名　／　2　名
単位数　：　2　単位　　授業形態　：　講義・演習
開設年次　：　3・4　年次　　学　　科　：　音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1　自己評価

Ⅰ・Ⅲは合同で授業を行っているが、評価がやや異なっていた。おそらくドイツ歌曲を長く学んだ者とそうでない者との差であると思う。今年度はドイツ歌曲に親しみを感じ、自ら学び、学生の達成感につながるように内容を工夫したが、さらにアプローチの方法を研究し、ドイツ歌曲に興味をもつ学生を育てたい。

2　改善課題

授業内容の工夫

3　改善計画

ドイツ歌曲を学ぶプロセスを具体化する。歌詞の捉え方や表現を深めるために有効な課題を研究する。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	1	1	0	0	0	0	2	4.50	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.52
③	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
④	1	0	1	0	0	0	2	8	4.00	2.62
⑤	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.32
⑥	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.48
⑦	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.43
質問項目　1.									4.57	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.44
⑨	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.43
⑩	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.47
⑪	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.57
⑫	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.51
⑬	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.51
⑭	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.49
⑮	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.51
質問項目　2.									4.56	4.49

TOTAL	4.57	4.32

教科担当者 ： 桑原 理恵　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 歌曲研究Ⅲ　　回答者数 ： 1 名 ／ 1 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義・演習
開設年次 ： 専 年次　　学科 ： 専攻科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

Ⅰ・Ⅲは合同で授業を行っているが、評価がやや異なっていた。おそらくドイツ歌曲を長く学んだ者とそうでない者との差であると思う。今年度はドイツ歌曲に親しみを感じ、自ら学び、学生の達成感につながるように内容を工夫したが、さらにアプローチの方法を研究し、ドイツ歌曲に興味をもつ学生を育てたい。

2 改善課題

授業内容の工夫

3 改善計画

ドイツ歌曲を学ぶプロセスを具体化する。歌詞の捉え方や表現を深めるために有効な課題を研究する。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	1	0	0	0	0	0	1	5.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.52
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
④	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	2.62
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.32
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
⑦	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.43
質問項目　1.									4.57	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.44
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.43
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.47
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.57
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.51
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.51
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.49
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.51
質問項目　2.									5.00	4.49

TOTAL	4.80	4.32

教科担当者　：　川口 みさき　　開講期　：　H30年度　前期
授業科目　：　音楽理論ＩＡ　　回答者数　：　5　名　／　5　名
単位数　：　2　単位　　授業形態　：　講義･演習
開設年次　：　1　年次　　学　　科　：　音楽学科

【改善計画】（400字文字）

１　自己評価

音楽理論が実践的に役立つよう、基礎知識を盛り込みながらシラバスに沿って授業をすすめた。出席状況は良好で、学生たちの雰囲気も良い。自主的な予習復習を行うよう指導した結果、学生は良く頑張ったと思う。

２　改善課題

個々の能力に合わせた進度で授業を行うことが、学生のスキルアップのために必要であるが、グループで課題を持たせ、お互いが1つの目標に向かうことで、それぞれの力を高め合うこともできる。このような授業を目標としている。音楽理論の知識が備わったグループでのスタートのため、個々の学生が問題点や不得意な分野に気づくことができ方向性は正しかったと判断できる。しかし、問題を解くのに時間を要したり、事前事後学習が足りなかったりした学生もいた。

３　改善計画

受け身のまま問題を解くだけでなく、自ら考え、調べ、説明できる音楽理論をめざす。音楽理論に役立つ資料を増やし、多くの角度から知識を得られるよう指導する。

質問項目　　1.　　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修･事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修･事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修･事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	3	2	0	0	0	0	5	4.60	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	4	0	0	0	1	0	5	21	4.20	4.52
③	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.80
④	0	0	1	2	2	0	5	9	1.80	2.62
⑤	3	0	0	2	0	0	5	19	3.80	4.32
⑥	4	0	0	1	0	0	5	22	4.40	4.48
⑦	3	1	0	1	0	0	5	21	4.20	4.43
質問項目　1.									4.00	4.18

質問項目　　2.　　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修･事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修･事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料･AV機器の利用･説明･助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明･アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	4	0	1	0	0	0	5	23	4.60	4.44
⑨	4	0	1	0	0	0	5	23	4.60	4.43
⑩	4	0	1	0	0	0	5	23	4.60	4.47
⑪	4	0	1	0	0	0	5	23	4.60	4.57
⑫	4	0	1	0	0	0	5	23	4.60	4.51
⑬	4	0	1	0	0	0	5	23	4.60	4.51
⑭	4	0	1	0	0	0	5	23	4.60	4.49
⑮	4	0	1	0	0	0	5	23	4.60	4.51
質問項目　2.									4.60	4.49

TOTAL	4.32	4.32

教科担当者　：　川口 みさき　　開講期　：　H30年度　前期
授業科目　：　室内楽ＩＢ　　回答者数　：　3　名　／　3　名
単位数　：　2　単位　　授業形態　：　講義･演習
開設年次　：　3　年次　　学科　：　音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1　自己評価

熱心に授業に取り組む学生たちで、授業もまとまりよく進むことができた。さらに、お互いの問題点を話し合い、どのような練習をすれば良いのかを見出す授業を行ってほしい。

2　改善課題

アンサンブルを通して、具体的にどのように音を合わせていくのか、1台のピアノを2人で演奏する能力向上のための指導を行う。十分予習して授業に臨むよう促す。

3　改善計画

少人数制なので、個人の能力に合わせたきめ細やかな指導をすることで、学生の満足度を高める授業を目指す。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修･事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修･事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修･事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	2	0	1	0	0	0	3	4.33	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.52
③	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.80
④	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	2.62
⑤	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.32
⑥	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.48
⑦	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.43
質問項目　1.									4.90	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修･事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修･事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料･AV機器の利用･説明･助言)
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明･アドバイス)
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	2	0	0	0	0	3	13	4.33	4.44
⑨	1	2	0	0	0	0	3	13	4.33	4.43
⑩	1	2	0	0	0	0	3	13	4.33	4.47
⑪	1	2	0	0	0	0	3	13	4.33	4.57
⑫	1	1	1	0	0	0	3	12	4.00	4.51
⑬	1	2	0	0	0	0	3	13	4.33	4.51
⑭	1	2	0	0	0	0	3	13	4.33	4.49
⑮	1	2	0	0	0	0	3	13	4.33	4.51
質問項目　2.									4.29	4.49

TOTAL	4.58	4.32

教科担当者 ： 川口 みさき　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 室内楽ⅢB　　回答者数 ： 4 名 ／ 4 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義・演習
開設年次 ： 4 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

熱心に授業に取り組む学生たちで、授業もまとまりよく進むことができた。さらに、お互いの問題点を話し合い、どのような練習をすれば良いのかを見出す授業を行ってほしい。

2 改善課題

アンサンブルを通して、具体的にどのように音を合わせていくのか、1台のピアノを2人で演奏する能力向上のための指導を行う。十分予習して授業に臨むよう促す。

3 改善計画

少人数制なので、個人の能力に合わせたきめ細やかな指導をすることで、学生の満足度を高める授業を目指す。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	2	0	1	0	0	0	3	4.33	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.52
③	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.80
④	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	2.62
⑤	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.32
⑥	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.48
⑦	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.43
質問項目　1.									4.90	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	1	2	0	0	0	0	3	13	4.33	4.44
⑨	1	2	0	0	0	0	3	13	4.33	4.43
⑩	1	2	0	0	0	0	3	13	4.33	4.47
⑪	1	2	0	0	0	0	3	13	4.33	4.57
⑫	1	1	1	0	0	0	3	12	4.00	4.51
⑬	1	2	0	0	0	0	3	13	4.33	4.51
⑭	1	2	0	0	0	0	3	13	4.33	4.49
⑮	1	2	0	0	0	0	3	13	4.33	4.51
質問項目　2.									4.29	4.49

TOTAL	4.58	4.32

教科担当者　：　川口 みさき　　開講期　：　H30年度　前期
授業科目　：　伴奏法研究Ⅰ　　回答者数　：　1　名　／　1　名
単位数　：　2　単位　　授業形態　：　講義･演習
開設年次　：　専　年次　　学　　科　：　専攻科

【改善計画】（400字文字）

1　自己評価

学生が専門とする分野に合わせて課題を選択し、実力に沿った楽曲で授業を進めた。 多くの楽曲に触れることで、初見力を高めること、和声感を身に着けることを目標とした。

2　改善課題

テクニック不足の問題で完成度は80％と言うところである。 レガート奏法を身に着けると、完成度が向上すると判断する。

3　改善計画

個人の能力に合わせたきめ細やかな指導をすることで、学生の満足度を高める授業を目指す。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修･事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修･事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修･事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	0	1	0	0	0	0	1	4.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.52
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
④	0	0	0	1	0	0	1	2	2.00	2.62
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.32
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
⑦	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.43
質問項目　1.									4.29	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修･事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修･事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料･AV機器の利用･説明･助言)
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明･アドバイス)
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.44
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.43
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.47
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.57
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.51
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.51
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.49
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.51
質問項目　2.									5.00	4.49

TOTAL	4.67	4.32

教科担当者 ： 隈部 文　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： リトミックⅠ　　回答者数 ： 29 名 ／ 29 名
単位数 ： 1 単位　　授業形態 ： 講義・演習
開設年次 ： 1 年次　　学科 ： 音楽・こども学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

大半の学生はリトミックが初めてなので、先ずは「リトミックって楽しい！」と思ってもらえるよう授業を進めていった。個人、グループ、クラス全体と、さまざまな形態で行う中で学生同士のコミュニケーションが取れたように思う。課題に関しても学生の真剣な取り組みが見られ、難しいリズムステップやクラップも各自の努力でかなり出来ていた。

2 改善課題

今取り組んでいる課題が音楽や保育の何につながっていくのかがわかりにくい。

3 改善計画

体験したことが知的理解に結びつくよう、テキストやプリントをもっと活用する。可能であれば、実際に園児が行っているリトミックを観察する機会を設けたい。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	17	8	2	1	0	1	28	4.46	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	28	0	0	0	1	0	29	141	4.86	4.52
③	28	0	0	0	1	0	29	141	4.86	4.80
④	1	2	4	13	9	0	29	60	2.07	2.62
⑤	19	5	4	1	0	0	29	129	4.45	4.32
⑥	22	3	3	1	0	0	29	133	4.59	4.48
⑦	20	4	4	1	0	0	29	130	4.48	4.43
質問項目　1.									4.25	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	21	5	3	0	0	0	29	134	4.62	4.44
⑨	21	5	3	0	0	0	29	134	4.62	4.43
⑩	22	4	3	0	0	0	29	135	4.66	4.47
⑪	23	3	3	0	0	0	29	136	4.69	4.57
⑫	23	3	3	0	0	0	29	136	4.69	4.51
⑬	23	3	3	0	0	0	29	136	4.69	4.51
⑭	23	3	2	1	0	0	29	135	4.66	4.49
⑮	23	3	2	0	1	0	29	134	4.62	4.51
質問項目　2.									4.66	4.49

TOTAL	4.47	4.32

教科担当者 ： 隈部 文　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： ハーモニーⅡ　　回答者数 ： 2 名 ／ 2 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義・演習
開設年次 ： 3 年次　　学科 ： こども学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

受講生が2名だったためほとんどマンツーマンで行え、各自の能力に応じて進めることができ、かなり内容の濃い授業が展開できたと思う。コードの理解やこどもの曲の簡単なアレンジ、移調奏、伴奏付け、そして即興演奏まで取り組み、学生自身も力がついた実感を持ったようである。

2 改善課題

2人のクラスなので一人欠席するともう一人だけになり、その場合の課題の与え方が難しい。

3 改善計画

毎回取り組んでいる課題以外に、即興演奏や保育で使える簡単なこどもの歌の作曲なども取り入れていく。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	0	1	1	0	0	0	2	3.50	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	1	0	2	6	3.00	4.52
③	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
④	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	2.62
⑤	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.32
⑥	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.48
⑦	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.43
質問項目　1.									4.29	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.44
⑨	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.43
⑩	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.47
⑪	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.57
⑫	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.51
⑬	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.51
⑭	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.49
⑮	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.51
質問項目　2.									5.00	4.49

TOTAL	4.67	4.32

教科担当者 ： 隈部 文　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 音楽基礎演習A　　回答者数 ： 5 名 ／ 5 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義・演習
開設年次 ： 1 年次　　学科 ： こども学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

今年度より音楽理論とソルフェージュが統合され、本科目となった。前年度までは音楽経験者と未経験者の2クラスだったが、昨年の授業改善計画通り、本年度は細分化され、音楽経験者上級、音楽経験者中級、未経験者の3クラスになった。担当クラスは5名の上級クラスである。音楽理論もよく理解しており、聴音や視唱などのソルフェージュもかなり出来るのだが、楽譜からいろいろなことを読み取り表現していくことはまだまだ難しく、毎回そのことを目標に授業を進めた。

2 改善課題

使用テキストが幼児教育者向けなので、上級クラスには少し物足りなく、また、触れる音楽の幅が狭い。

3 改善計画

次年度はフォルマシオンミュジカルを教材として用いて、さまざまな実作品から授業を展開していく。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	4	0	0	1	0	0	5	4.40	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.52
③	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.80
④	0	0	3	1	1	0	5	12	2.40	2.62
⑤	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.32
⑥	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.48
⑦	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.43
質問項目　1.									4.51	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.44
⑨	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.43
⑩	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.47
⑪	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.57
⑫	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.51
⑬	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.51
⑭	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.49
⑮	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.51
質問項目　2.									4.93	4.49

TOTAL	4.73	4.32

教科担当者 ： 眞鍋 協子　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 伴奏法ＩＡ　　回答者数 ： 12 名 ／ 12 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義･演習
開設年次 ： 2 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

主に教職免許状取得のために必要な楽曲（中学校の教科書より選択）の伴奏の実践を行った。今年度は1年生10名、4年生2名の計12名が、各自の鍵盤技能の向上を目指した。学生の学習意欲が高く、各学生のレベルに応じてアドバイス･助言を行い、人前での演奏が苦手な学生も数曲を仕上げることが出来た。

2 改善課題

読譜が苦手な学生の指導法。

3 改善計画

クラス授業の中で対応できない（時間が足りない）学生に関しては補講を行い、読譜能力を高めるための基本的な問題を繰り返し実施させる。学生はソルフェージュや和声学の中でも同じ程度の内容に取り組んでいるので、復習にもなる。その結果学生が学びに積極的に取り組み、学習の喜びを見出すことが出来るよう導きたい。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修･事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修･事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修･事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	6	0	3	2	0	1	11	3.91	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	9	0	0	0	3	0	12	48	4.00	4.52
③	11	0	0	0	0	1	11	55	5.00	4.80
④	6	3	3	0	0	0	12	51	4.25	2.62
⑤	11	1	0	0	0	0	12	59	4.92	4.32
⑥	11	1	0	0	0	0	12	59	4.92	4.48
⑦	10	2	0	0	0	0	12	58	4.83	4.43
質問項目　1.									4.55	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修･事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修･事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料･AV機器の利用･説明･助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明･アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	11	1	0	0	0	0	12	59	4.92	4.44
⑨	11	1	0	0	0	0	12	59	4.92	4.43
⑩	10	1	1	0	0	0	12	57	4.75	4.47
⑪	11	1	0	0	0	0	12	59	4.92	4.57
⑫	11	1	0	0	0	0	12	59	4.92	4.51
⑬	11	1	0	0	0	0	12	59	4.92	4.51
⑭	11	1	0	0	0	0	12	59	4.92	4.49
⑮	11	1	0	0	0	0	12	59	4.92	4.51
質問項目　2.									4.90	4.49

TOTAL	4.73	4.32

教科担当者 ： 眞鍋 協子　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 伴奏法ＩＣ　　回答者数 ： 4 名 ／ 4 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義･演習
開設年次 ： 2 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

ピアノコース学生が受講した。教職課程の歌曲の伴奏法を研究したが、助言を次回の授業までに確実に修正して来るなど、過半数の学生が特に熱心であった。また伴奏法の理論書から毎回ヒントを見つけ、ピアノ奏法と関連付けて考察するなど、主科生ならではの着目点を設定した。互いの演奏を聴き合い、良い点･足りない点を自分なりの判断基準を持ち意見交換するなど、少人数だったが充実した点もあった。

2 改善課題

初見力の強化

3 改善計画

ヤマハグレードで用いられる初見課題曲集を用い、出来るだけ毎授業ごとに初見のトレーニングをする。
初見はもとより基礎力の充実を図る。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修･事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修･事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修･事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	3	0	1	0	0	0	4	4.50	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	3	0	0	0	1	0	4	16	4.00	4.52
③	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.80
④	0	3	1	0	0	0	4	15	3.75	2.62
⑤	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.32
⑥	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.48
⑦	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.43
質問項目　1.									4.57	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修･事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修･事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料･AV機器の利用･説明･助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明･アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.44
⑨	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.43
⑩	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.47
⑪	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.57
⑫	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.51
⑬	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.51
⑭	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.49
⑮	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.51
質問項目　2.									4.97	4.49

TOTAL	4.78	4.32

教科担当者　：　眞鍋 協子　　開講期　：　H30年度　前期
授業科目　：　伴奏法ⅢA　　回答者数　：　5　名　／　6　名
単位数　：　2　単位　　授業形態　：　講義・演習
開設年次　：　3　年次　　学　　科　：　音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1　自己評価

今年度は、次年度の教育実習で取り組むピアノに自信の持てない学生、また実習準備のために受講している学生が多かった。各自のレベルで取り組める課題を与えていたが、それすら消化するだけの練習に取り組めない学生がいたことは残念だった。授業内では真面目に取り組む姿が見られた。後半は欠席があり人数が揃わず、アンサンブルの課題は完成することが出来なかった。

2　改善課題

学生の鍵盤への興味・関心を引き出す。

3　改善計画

少ない人数でもできるリズム・トレーニングや聴き取り問題を課し、楽しく取り組める授業展開を研究する。あの授業に参加したい、と学生に思わせる内容作りを研究したい。教師の引き出しを増やせるよう、努力したいと思う。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	0	2	1	2	0	0	5	3.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	3	0	0	0	2	0	5	17	3.40	4.52
③	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.80
④	1	2	2	0	0	0	5	19	3.80	2.62
⑤	3	1	1	0	0	0	5	22	4.40	4.32
⑥	4	0	1	0	0	0	5	23	4.60	4.48
⑦	4	0	1	0	0	0	5	23	4.60	4.43
質問項目　1.									4.11	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.44
⑨	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.43
⑩	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.47
⑪	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.57
⑫	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.51
⑬	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.51
⑭	4	0	1	0	0	0	5	23	4.60	4.49
⑮	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.51
質問項目　2.									4.78	4.49

TOTAL	4.47	4.32

教科担当者 ： 眞鍋 協子　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 伴奏法ⅢB　　回答者数 ： 4 名 ／ 6 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義・演習
開設年次 ： 3 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

今年度は初めての内容（ピアノ指導法）に取り組んだ。5名の学生（ピアノコース4名、声楽コース1名）は卒業後の進路として指導者の道も考えており、積極的に参加した。前半は手作りの導入教材を用い、就学前の幼児対象の導入について研究した。後半はよくレッスンに使用される楽曲を用いて模擬レッスンを実施した。想像したよりも実践指導は学生には難しいようだった。こちらの説明が不足していた所もあり、満足のいく内容ではなかった。

2 改善課題

各学生の「指導する」ことへの興味・関心を引き出す。

3 改善計画

読譜に必要な能力を会得するためにどんなトレーニングが必要か、根本に帰って研究する必要性を感じた。レッスンに関しては年齢ごとの必須課題をさらにわかりやすくまとめ、学生が理解しやすい内容作りを工夫したい。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	3	1	0	0	0	0	4	4.75	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.52
③	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.80
④	0	2	2	0	0	0	4	14	3.50	2.62
⑤	2	2	0	0	0	0	4	18	4.50	4.32
⑥	2	2	0	0	0	0	4	18	4.50	4.48
⑦	2	2	0	0	0	0	4	18	4.50	4.43
質問項目　1.									4.54	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.44
⑨	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.43
⑩	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.47
⑪	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.57
⑫	2	2	0	0	0	0	4	18	4.50	4.51
⑬	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.51
⑭	2	2	0	0	0	0	4	18	4.50	4.49
⑮	2	2	0	0	0	0	4	18	4.50	4.51
質問項目　2.									4.69	4.49

TOTAL	4.62	4.32

教科担当者 ： 脇山 純　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： アートマネージメントⅢ　　回答者数 ： 2 名 ／ 5 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義・演習
開設年次 ： 3 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

一方的に話すのではなく、学生が自分で調べ、考え、自分の言葉で発表できるように授業を進めている。（インプットとアウトプットを重視）教科書類やプリントは使用せず、情報をネットで調べさせている。たくさんの情報の中から正しい情報を選択するリテラシーを高めている。学生が音楽的に体験してきたことが活きるような内容を選んでいる。

2 改善課題

みんなが理解できる速さ、言葉、調子でしゃべりに工夫が必要だ。学生が答えにたどりついて、それから自分の考えをまとめようとする前に、教師の方がまとめる癖があるので、そこを控えないといけない。必修科目なのに欠席する学生がいるのでそのフォローに工夫が必要。

3 改善計画

自分の話す様子をビデオなどで確認し、改善したい。欠席した学生には授業内容のレポートを提出させて、確実に消化させるようにさせる。大学のイベントなど身近な事柄を授業の内容に取り入れ活かしてゆく

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	1	0	0	0	1	0	2	3.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	1	0	2	6	3.00	4.52
③	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
④	0	1	0	1	0	0	2	6	3.00	2.62
⑤	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.32
⑥	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.48
⑦	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.43
質問項目　1.									3.93	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.44
⑨	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.43
⑩	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.47
⑪	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.57
⑫	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.51
⑬	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.51
⑭	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.49
⑮	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.51
質問項目　2.									4.50	4.49

TOTAL	4.23	4.32

教科担当者 ： 脇山 純　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 創作応用演習Ⅰ（ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ）　　回答者数 ： 1 名 ／ 1 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義・演習
開設年次 ： 1 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

ミュージックパフォーマンスは自分でアレンジしたりコラボレーションしたり、即興演奏の能力を習得することです。しかし、リズムのある曲、一定のテンポをキープすることも弱いし、理解することにも余裕がないので、気長に指導するしかないジレンマに陥っています。毎回、五度圏に従ったコードの練習をさせることで音楽理論やテクニックの練習にも役立っていると思います。現在演奏している曲や、知っている曲の一部を、楽譜に書かせたりしてソルフェージュ能力を鍛えています。

2 改善課題

一度習得した曲を忘れないように、今後もレパートリーとして、いつでも演奏できるようにさせたい。ソルフェージュが弱く強化が必要。練習時間をもっと取らせたい。ソロのみではなくコラボレーションも必要。

3 改善計画

演奏の中でソフェージュ、和声学、音楽理論を含めた他の教科の支援をしたい。ソロ演奏だがドラム、ベース、ヴォーカルなどとのアンサンブルを取り入れたい。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	1	0	0	0	0	0	1	5.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.52
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
④	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	2.62
⑤	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	4.32
⑥	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	4.48
⑦	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	4.43
質問項目　1.									4.00	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	4.44
⑨	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	4.43
⑩	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	4.47
⑪	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	4.57
⑫	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	4.51
⑬	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	4.51
⑭	0	0	0	1	0	0	1	2	2.00	4.49
⑮	0	0	0	1	0	0	1	2	2.00	4.51
質問項目　2.									2.75	4.49

TOTAL	3.33	4.32

教科担当者 ： 脇山 純　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： サウンドデザインⅠ　　回答者数 ： 2 名 ／ 3 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義・演習
開設年次 ： 1 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

音響の授業は実戦で身につけてもらうよう、スタッフとしてのかかわりを重視している。授業以外でも各種イベントの中で実際にスタッフとして動いてもらっている。様々な場面で、機材の選択、搬入搬出、セッティング、サウンドチェック、リハーサル、後片付けを体験させ、作業に無駄がないようまた、短時間できれいな仕事ができるよう育てている。コンピューターを使った音楽制作では基本的なことから応用に発展させている。試験課題を通して新しい音楽制作の手段を学ばせている

2 改善課題

オリジナル制作する学生には感覚だけでなく、和声、コードなどの知識が不足。オリジナルを作る姿勢は評価したいが、完成までの過程がはっきりしない学生がいる

3 改善計画

授業の中でクラシックとは少し違うコードの理論なども丁寧に説明して、音楽制作に役立ててもらえるようにしたい。音響のセッティング、後片付けのきれいな作業を指導し続けたい。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	2	0	0	0	0	0	2	5.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.52
③	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
④	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	2.62
⑤	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.32
⑥	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.48
⑦	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.43
質問項目　1.									5.00	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.44
⑨	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.43
⑩	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.47
⑪	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.57
⑫	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.51
⑬	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.51
⑭	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.49
⑮	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.51
質問項目　2.									5.00	4.49

TOTAL	5.00	4.32

教科担当者 ： 大石 陽子　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 音楽基礎演習B　　回答者数 ： 13 名 ／ 14 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義・演習
開設年次 ： 1 年次　　学科 ： こども学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

音楽理論とソルフェージュを一緒にやるのは有効だと思って取り組んだが、初心者に同時進行はハードだったようだ。理論の内容は、徹底的にこども学科で使う範囲に集中して指導することができた。Bクラスに実質Cクラスの力しか持たない人が複数おり、B+の力がある学生への対応が手薄になってしまった。一方楽譜を書くことに抵抗がなく、スムーズに五線譜に向き合えるようになった初心者もいた

2 改善課題

宿題を課してもやってこない学生が複数いた。起こしても寝てしまう学生がいた。授業中「ノートを出して」という教員の声かけに動かない・動けない学生、カバンから全ての者を出さないと目的物が出てこないという、科目を越えて卒業後の人生が心配な学生がいる。

3 改善計画

Bクラスは座席を学籍番号順にし、教室後方に固まる学生がいないようにする。 声楽の授業もあるので、ソルフェージュでは読譜力をつけることを重点的に行う。音名、調性、コードの読み書きを徹底的に行う。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	8	4	1	0	0	0	13	4.54	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	10	0	0	0	3	0	13	53	4.08	4.52
③	12	0	0	0	1	0	13	61	4.69	4.80
④	0	0	3	8	2	0	13	27	2.08	2.62
⑤	6	1	5	1	0	0	13	51	3.92	4.32
⑥	6	2	5	0	0	0	13	53	4.08	4.48
⑦	7	1	4	1	0	0	13	53	4.08	4.43
質問項目　1.									3.92	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	6	1	5	1	0	0	13	51	3.92	4.44
⑨	6	1	5	1	0	0	13	51	3.92	4.43
⑩	6	3	4	0	0	0	13	54	4.15	4.47
⑪	7	1	4	1	0	0	13	53	4.08	4.57
⑫	5	3	4	1	0	0	13	51	3.92	4.51
⑬	5	3	5	0	0	0	13	52	4.00	4.51
⑭	6	2	5	0	0	0	13	53	4.08	4.49
⑮	7	2	4	0	0	0	13	55	4.23	4.51
質問項目　2.									4.04	4.49

TOTAL	3.98	4.32

教科担当者　：　大石 陽子　　開講期　：　H30年度　前期
授業科目　：　音楽基礎演習C　　回答者数　：　8　名　／　8　名
単位数　：　2　単位　　授業形態　：　講義・演習
開設年次　：　1　年次　　学　　科　：　こども学科

【改善計画】（400字文字）

1　自己評価

音楽理論とソルフェージュを一緒にやるのは有効だと思って取り組んだが、初心者に同時進行はハードだったようだ。理論の内容は、徹底的にこども学科で使う範囲に集中して指導することができた。楽譜を書くことに抵抗がなく、スムーズに五線譜に向き合えるようになった初心者もいた

2　改善課題

宿題を課してもやってこない学生が複数いた。起こしても寝てしまう学生がいた。授業中「ノートを出して」という教員の声かけに動かない・動けない学生、カバンから全てのものを出さないと目的物が出てこないという、科目を越えて卒業後の人生が心配な学生がいる。

3　改善計画

教室後方に固まる学生がいないようにする。声楽の授業もあるので、ソルフェージュでは読譜力をつけることを重点的に行う。音名、調性、コードの読み書きを徹底的に行う。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	2	3	3	0	0	0	8	3.88	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	7	0	0	0	1	0	8	36	4.50	4.52
③	7	0	0	0	1	0	8	36	4.50	4.80
④	0	2	1	4	1	0	8	20	2.50	2.62
⑤	4	2	2	0	0	0	8	34	4.25	4.32
⑥	4	3	1	0	0	0	8	35	4.38	4.48
⑦	3	3	2	0	0	0	8	33	4.13	4.43
質問項目　1.									4.02	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	4	3	0	1	0	0	8	34	4.25	4.44
⑨	4	3	1	0	0	0	8	35	4.38	4.43
⑩	2	5	1	0	0	0	8	33	4.13	4.47
⑪	5	3	0	0	0	0	8	37	4.63	4.57
⑫	4	4	0	0	0	0	8	36	4.50	4.51
⑬	3	5	0	0	0	0	8	35	4.38	4.51
⑭	5	3	0	0	0	0	8	37	4.63	4.49
⑮	4	4	0	0	0	0	8	36	4.50	4.51
質問項目　2.									4.43	4.49

TOTAL	4.24	4.32

教科担当者 ： 竹下 健太　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 教育相談の研究Ⅰ　　回答者数 ： 18 名 ／ 20 名
単位数 ： 1 単位　　授業形態 ： 講義・演習
開設年次 ： 3 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

アンケートにおいて「遅刻や途中退席はなし」と「質問に適切に答えてくれましたか」「授業に集中できる雰囲気でしたか（発言や質問がしやすい雰囲気）」が全体平均を上回った。毎回提出させている感想カードに書かれた質問に答える時間を授業の導入部に用いたのが良かったのではないかと思われる。

2 改善課題

カウンセリングの基礎的な練習は日常会話の中でもできる。そういった普段の努力をさらに引き出す工夫が必要である

3 改善計画

授業の最後に書かせる感想カードに、コメントをつけて返却してほしいとの要望が学生からあった。時間的な制約もあるが、学生の興味関心を引き出すために次回の授業からはそのようにするつもりである。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	11	3	2	0	1	1	17	4.35	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	18	0	0	0	0	0	18	90	5.00	4.52
③	18	0	0	0	0	0	18	90	5.00	4.80
④	2	2	4	4	6	0	18	44	2.44	2.62
⑤	12	6	0	0	0	0	18	84	4.67	4.32
⑥	12	4	2	0	0	0	18	82	4.56	4.48
⑦	12	5	1	0	0	0	18	83	4.61	4.43
質問項目　1.									4.38	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	12	3	3	0	0	0	18	81	4.50	4.44
⑨	11	4	3	0	0	0	18	80	4.44	4.43
⑩	13	3	2	0	0	0	18	83	4.61	4.47
⑪	12	3	3	0	0	0	18	81	4.50	4.57
⑫	13	2	3	0	0	0	18	82	4.56	4.51
⑬	15	1	2	0	0	0	18	85	4.72	4.51
⑭	14	2	2	0	0	0	18	84	4.67	4.49
⑮	12	4	2	0	0	0	18	82	4.56	4.51
質問項目　2.									4.57	4.49

TOTAL	4.48	4.32

教科担当者 ： 竹下 健太　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 教育相談の研究Ⅱ　　回答者数 ： 17 名 ／ 20 名
単位数 ： 1 単位　　授業形態 ： 講義・演習
開設年次 ： 3 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

教育相談の研究Ⅰの授業とほぼ同じ学生であり、内容もⅠと関連が深いものであった。学生のアンケートもほぼ同じ結果であるので、Ⅰと同様、学生の興味関心に沿った授業を心がけてきたことが良かったと思うというのが、自己評価である。

2 改善課題

Ⅰと同様に、どのように授業内容を日常生活の中で練習することを促進するかが課題である

3 改善計画

Ⅰと同様、次の学期からは、授業の最後に書かせる感想カードに、コメントをつけて返却すし、学生の興味関心を高めるつもりである。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	10	4	1	0	1	1	16	4.38	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	17	0	0	0	0	0	17	85	5.00	4.52
③	17	0	0	0	0	0	17	85	5.00	4.80
④	1	2	6	2	6	0	17	41	2.41	2.62
⑤	11	6	0	0	0	0	17	79	4.65	4.32
⑥	11	4	2	0	0	0	17	77	4.53	4.48
⑦	12	4	1	0	0	0	17	79	4.65	4.43
質問項目　1.									4.37	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	11	4	2	0	0	0	17	77	4.53	4.44
⑨	11	4	2	0	0	0	17	77	4.53	4.43
⑩	12	2	3	0	0	0	17	77	4.53	4.47
⑪	12	2	3	0	0	0	17	77	4.53	4.57
⑫	11	3	3	0	0	0	17	76	4.47	4.51
⑬	12	3	2	0	0	0	17	78	4.59	4.51
⑭	13	2	2	0	0	0	17	79	4.65	4.49
⑮	12	3	2	0	0	0	17	78	4.59	4.51
質問項目　2.									4.55	4.49

TOTAL	4.47	4.32

教科担当者 ： 竹下 健太　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 発達心理学　　回答者数 ： 21 名 ／ 25 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義・演習
開設年次 ： 1 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

この授業の内容や進め方については、教科平均が全体平均を全て上回って、おり自由記述も好意的な内容であった。これは学生の興味関心を毎授業ごとに感想カードで調べ、それに沿った授業をしたためと思う。しかし事前事後学修をあまりしなかったと答えた学生が多かった。事前事後学修の促進が今後の課題である

2 改善課題

事前事後学修を促進するのが今後の課題である。

3 改善計画

次の学期から毎回の出席感想カードに、コメントをつけて返却する予定である。その中で各自の課題を指摘し、事前事後学修を促すつもりである。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	13	5	0	3	0	0	21	4.33	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	18	0	0	0	3	0	21	93	4.43	4.52
③	20	0	0	0	1	0	21	101	4.81	4.80
④	2	1	1	7	8	2	19	39	2.05	2.62
⑤	13	4	3	0	1	0	21	91	4.33	4.32
⑥	15	4	2	0	0	0	21	97	4.62	4.48
⑦	14	5	1	1	0	0	21	95	4.52	4.43
質問項目　1.									4.16	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	18	2	1	0	0	0	21	101	4.81	4.44
⑨	18	2	1	0	0	0	21	101	4.81	4.43
⑩	19	1	1	0	0	0	21	102	4.86	4.47
⑪	19	1	1	0	0	0	21	102	4.86	4.57
⑫	19	1	1	0	0	0	21	102	4.86	4.51
⑬	19	1	1	0	0	0	21	102	4.86	4.51
⑭	19	1	1	0	0	0	21	102	4.86	4.49
⑮	18	1	2	0	0	0	21	100	4.76	4.51
質問項目　2.									4.84	4.49

TOTAL	4.52	4.32

教科担当者 ： 竹下 健太　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 発達心理学　　回答者数 ： 31 名 ／ 32 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義・演習
開設年次 ： 2 年次　　学科 ： こども学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

アンケートの結果をみると教科平均と全体平均がほぼ同じであるが、事前事後学修の時間の項目は大きく下回っている。日常生活に心理学を応用する利点と、それを実践的な学修とすることを伝えるべきであった。

2 改善課題

発達心理学は、教育心理学や保育の心理学Ⅰ・Ⅱ、教育相談の研究等の基礎的内容である。応用範囲が広いので、日常生活の様々な場面を題材に事前事後学修が可能である。学生にそのことをさらに強調する必要がある。

3 改善計画

事前事後学修として、日常の様々な場面において理解を進められるよう学生に授業外の課題を出す予定である。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	14	11	5	0	1	0	31	4.19	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	25	0	0	0	5	1	30	130	4.33	4.52
③	28	0	0	0	3	0	31	143	4.61	4.80
④	1	0	4	4	19	3	28	44	1.57	2.62
⑤	19	5	6	1	0	0	31	135	4.35	4.32
⑥	20	6	5	0	0	0	31	139	4.48	4.48
⑦	20	7	4	0	0	0	31	140	4.52	4.43
質問項目　1.									4.01	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	18	9	4	0	0	0	31	138	4.45	4.44
⑨	19	8	4	0	0	0	31	139	4.48	4.43
⑩	21	6	4	0	0	0	31	141	4.55	4.47
⑪	21	7	3	0	0	0	31	142	4.58	4.57
⑫	20	7	4	0	0	0	31	140	4.52	4.51
⑬	20	7	4	0	0	0	31	140	4.52	4.51
⑭	18	7	6	0	0	0	31	136	4.39	4.49
⑮	20	7	4	0	0	0	31	140	4.52	4.51
質問項目　2.									4.50	4.49

TOTAL	4.27	4.32

教科担当者　：　竹下 健太　　開講期　：　H30年度　前期
授業科目　：　保育の心理学Ⅰ　　回答者数　：　35　名　／　36　名
単位数　：　2　単位　　授業形態　：　講義・演習
開設年次　：　3　年次　　学科　：　こども学科

【改善計画】（400字文字）

1　自己評価

なるべく具体的な事例を用いて授業を行い、学生の興味関心を引き出す工夫をしたつもりであったが、理論や学術的な用語を理解することに困難を覚える学生が多かった。アンケートの評価が低いのはそのためであろう。

2　改善課題

保育の心理学Ⅰは発達心理学を基礎としており理論中心の授業である。その点が「実践的でない」と受け取られ、意欲が低下したようである。理論を理解することの重要性をいかに理解させるかが課題である。

3　改善計画

出席感想カードで学生が提出した具体的な事例に理論的なコメントをつけて返却してほしいとの要望が学生からあったので、時間的制約はあるものの、出来得る限りそのようにするつもりである。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	10	13	9	3	0	0	35	3.86	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	33	0	0	0	2	0	35	167	4.77	4.52
③	32	0	0	0	3	0	35	163	4.66	4.80
④	1	3	2	5	23	1	34	56	1.65	2.62
⑤	7	12	14	1	1	0	35	128	3.66	4.32
⑥	7	14	14	0	0	0	35	133	3.80	4.48
⑦	7	15	13	0	0	0	35	134	3.83	4.43
質問項目　1.									3.75	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	13	10	10	2	0	0	35	139	3.97	4.44
⑨	14	9	10	2	0	0	35	140	4.00	4.43
⑩	15	9	11	0	0	0	35	144	4.11	4.47
⑪	14	14	7	0	0	0	35	147	4.20	4.57
⑫	14	11	9	1	0	0	35	143	4.09	4.51
⑬	15	13	6	1	0	0	35	147	4.20	4.51
⑭	13	13	8	0	1	0	35	142	4.06	4.49
⑮	13	12	10	0	0	0	35	143	4.09	4.51
質問項目　2.									4.09	4.49

TOTAL	3.93	4.32

教科担当者　：　安部 和歌葉
授業科目　：　生活科論
単位数　：　2　単位
開設年次　：　3　年次

開講期　：　H30年度　前期
回答者数　：　17　名　／　24　名
授業形態　：　講義・演習
学　　科　：　こども学科

【改善計画】（400字文字）

1　自己評価

本年度は、履修生の人数が例年の約2／3ということもあり、選択した学生は、真面目な授業態度であった。これまで履修した科目と関連付けながら、毎時の開始導入で季節感やニュースなどに触れ、実際の「生活」や教育現場でどのように結びつけていくのか例示することを心がけた。

2　改善課題

意欲はあるが実践の支えとなる理論（座学）への取組みを苦手とし、振り返った自身の生活経験を理論的に裏付けする考え方や文章化することが困難な学生に力をつけさせていくことが課題である。

3　改善計画

エピソード事例をもとにしたグループ活動には意欲的であるため、今後も適宜取入れ、学生個人の内面化と理論定着を図る記録や振り返りの充実を心掛ける。また、文章化や記述能力を高める方策として、毎時、短時間でもワーク的な取り組みを実践していく。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	4	3	8	2	0	0	17	3.53	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	14	0	0	0	3	0	17	73	4.29	4.52
③	15	0	0	0	2	0	17	77	4.53	4.80
④	0	1	1	9	6	0	17	31	1.82	2.62
⑤	3	7	7	0	0	0	17	64	3.76	4.32
⑥	4	9	4	0	0	0	17	68	4.00	4.48
⑦	2	12	3	0	0	0	17	67	3.94	4.43
質問項目　1.									3.70	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	5	8	4	0	0	0	17	69	4.06	4.44
⑨	5	7	5	0	0	0	17	68	4.00	4.43
⑩	5	8	4	0	0	0	17	69	4.06	4.47
⑪	7	8	2	0	0	0	17	73	4.29	4.57
⑫	8	7	2	0	0	0	17	74	4.35	4.51
⑬	7	8	2	0	0	0	17	73	4.29	4.51
⑭	6	9	2	0	0	0	17	72	4.24	4.49
⑮	6	9	2	0	0	0	17	72	4.24	4.51
質問項目　2.									4.19	4.49

TOTAL	3.96	4.32

教科担当者 ： 安部 和歌葉　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 幼児合奏指導Ⅲ　　回答者数 ： 4 名 ／ 5 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義・演習
開設年次 ： 2 年次　　学科 ： こども学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

今期は履修者が4名と少なかったため、当初計画していたシラバス計画を少々変更して対応した。鍵盤ハーモニカの個人の演奏技術力向上と、アンサンブル曲に取り組んだ。毎回、個人目標をもとに授業の最後に成果発表を行い、評価と振り返りをもとに、個人の演奏技術の向上のみならず、履修者全員と共有することを心掛けた。毎時、履修曲の復習と新曲に取り組むことで、事前事後学修（個人練習）に意欲を示す学生も見られた。

2 改善課題

遅刻や欠席なども見られたが、活動に対しては皆真面目に取組んでいた。選択教科であることもあり、シラバスの内容を変更せざるを得ない。

3 改善計画

選択する学生の人数に対応できるよう、シラバスの内容を改善する。その際、科目の到達目標がぶれないよう内容を検討し、人数による不利益が生じないようにする。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	1	0	0	3	0	0	4	2.75	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	2	0	4	12	3.00	4.52
③	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.80
④	0	1	1	1	0	1	3	9	3.00	2.62
⑤	2	2	0	0	0	0	4	18	4.50	4.32
⑥	2	2	0	0	0	0	4	18	4.50	4.48
⑦	2	2	0	0	0	0	4	18	4.50	4.43
質問項目　1.									3.89	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	2	2	0	0	0	0	4	18	4.50	4.44
⑨	2	2	0	0	0	0	4	18	4.50	4.43
⑩	2	2	0	0	0	0	4	18	4.50	4.47
⑪	2	2	0	0	0	0	4	18	4.50	4.57
⑫	2	2	0	0	0	0	4	18	4.50	4.51
⑬	2	2	0	0	0	0	4	18	4.50	4.51
⑭	2	2	0	0	0	0	4	18	4.50	4.49
⑮	2	2	0	0	0	0	4	18	4.50	4.51
質問項目　2.									4.50	4.49

TOTAL	4.22	4.32

教科担当者 ： 安部 和歌葉　　開講期 ： H30年度 前期

授業科目 ： 保育相談支援演習　　回答者数 ： 1 名 ／ 2 名

単位数 ： 1 単位　　授業形態 ： 講義・演習

開設年次 ： 4 年次　　学科 ： こども学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

再履修の学生1名の受講であった。実習も経験しており、子ども達の姿を思い起こし、時事問題や新聞記事などを活用し、対話を中心に進めた。昨年度の受講時は、体調不良からの遅刻、欠席が続いたが、今期は毎時熱心に受講し、問いへの答えや質問も意欲的であった。

2 改善課題

本人は、保育職以外での就職を希望し内定しているものの、学んだことの意義は十分に理解し、資格取得にも励んでいる。今期再履修したことで、本人はより理解が深まったと感想を述べており、授業を進める中でも、3年次ではなく、4年次での開講が望ましいと実感した。

3 改善計画

カリキュラム検討により、授業時期を本年度から「保育実習・幼稚園実習・施設実習」が終わった後、4年次での実施と変更した。上記からも、適切であると考える。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	0	1	0	0	0	0	1	4.00	4.11

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.52
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
④	0	0	0	0	1	0	1	1	1.00	2.62
⑤	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.32
⑥	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.48
⑦	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.43
質問項目　1.									3.86	4.18

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.44
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.43
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.47
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.57
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.51
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.51
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.49
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.51
質問項目　2.									5.00	4.49

TOTAL	4.47	4.32

教科担当者 ： 安部 和歌葉
授業科目 ： 教育方法論
単位数 ： 2 単位
開設年次 ： 3 年次
開講期 ： H30年度 前期
回答者数 ： 32 名 ／ 34 名
授業形態 ： 講義・演習
学科 ： こども学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

授業時の集中力を継続させるため、個人作業、グループ活動などの授業形態を工夫し、保育につながる資料の活用やワークシート等を準備し、教え合いや共同作業など、体験活動を取り入れている。実習を前に、授業時の受講意欲は高まっていると考える。

2 改善課題

授業時の受講意欲は概ね良いが、事前事後学修については、習慣化できていない現状が見える。実践の支えとなる.理論（座学）への取組みを苦手とする学生の集中力持続とテキスト・資料から問いを読み解く力量形成が課題と考える

3 改善計画

実習や保育現場に出た際に気づく「まなざし」を養えるよう、学生一人一人の様子に気を配りながら、様々な手法や的確な問いかけを準備・計画・実践していきたい。地道ではあるが、学生の力量形成に向けて、毎時、質の高い授業内容となるよう心がけ、取り組んでいく。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	14	9	9	0	0	0	32	4.16	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	26	0	0	0	6	0	32	136	4.25	4.52
③	30	0	0	0	2	0	32	152	4.75	4.80
④	0	2	6	14	9	1	31	63	2.03	2.62
⑤	5	18	9	0	0	0	32	124	3.88	4.32
⑥	8	17	6	1	0	0	32	128	4.00	4.48
⑦	5	18	9	0	0	0	32	124	3.88	4.43
質問項目 1.									3.85	4.18

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	11	17	4	0	0	0	32	135	4.22	4.44
⑨	9	16	7	0	0	0	32	130	4.06	4.43
⑩	12	14	6	0	0	0	32	134	4.19	4.47
⑪	10	20	2	0	0	0	32	136	4.25	4.57
⑫	12	16	4	0	0	0	32	136	4.25	4.51
⑬	10	16	6	0	0	0	32	132	4.13	4.51
⑭	7	17	7	1	0	0	32	126	3.94	4.49
⑮	11	16	5	0	0	0	32	134	4.19	4.51
質問項目 2.									4.15	4.49

TOTAL	4.01	4.32

教科担当者 ： 安部 和歌葉　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 保育課程論　　回答者数 ： 34 名 ／ 35 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義・演習
開設年次 ： 3 年次　　学科 ： こども学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

授業への集中継続が困難な学生も見られる中、保育現場への関心を高めるべく、エピソードやニュース、新聞記事などを常に意欲を高めることを心がけ、ワークシートの活用やパワーポイントなどの視覚教材等を準備した。実習評価で低評価される「記述力」を高めるために、毎時間の振り返りを丁寧に行っている。

2 改善課題

保育所・幼稚園実習前の授業であり、不安を漏らしながらも多くの学生が実習に向けて意欲を高めてきている一方、「日誌の記入方法」や「指導案作成」に不安や困難が見える学生が多い。テキストだけでなく、資料を活用するなどして方策を練ってきた個人差が大きいため、有効な手立てを見つけるべく、試行錯誤している状況である。

3 改善計画

来年度は、学生にとってよりわかりやすいテキストの導入と、保育日誌・指導案作成に有効なDVDを活用し、効果を高める。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	14	11	7	1	0	1	33	4.15	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	29	0	0	0	5	0	34	150	4.41	4.52
③	31	0	0	0	3	0	34	158	4.65	4.80
④	1	2	4	17	9	1	33	68	2.06	2.62
⑤	6	17	11	0	0	0	34	131	3.85	4.32
⑥	10	16	8	0	0	0	34	138	4.06	4.48
⑦	8	16	10	0	0	0	34	134	3.94	4.43
質問項目　1.									3.87	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	9	16	8	1	0	0	34	135	3.97	4.44
⑨	8	15	10	1	0	0	34	132	3.88	4.43
⑩	9	14	11	0	0	0	34	134	3.94	4.47
⑪	12	15	7	0	0	0	34	141	4.15	4.57
⑫	11	18	5	0	0	0	34	142	4.18	4.51
⑬	12	16	5	1	0	0	34	141	4.15	4.51
⑭	12	15	7	0	0	0	34	141	4.15	4.49
⑮	12	16	6	0	0	0	34	142	4.18	4.51
質問項目　2.									4.08	4.49

TOTAL	3.98	4.32

教科担当者 ： 西林 博子　　開講期 ： H30年度 前期

授業科目 ： 和声学Ⅰ(ｷｰﾎﾞｰﾄﾞﾊｰﾓﾆｰ含む)A　　回答者数 ： 7 名 ／ 7 名

単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義･演習

開設年次 ： 1 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

和声学とキーボードハーモニーの基礎を同時進行する内容に一新し、2年目を迎えた。昨年の反省点として、内容の一層の定着を図るためABの進度別クラスに分けて授業を行った。Aクラスの学生は授業態度がよく、課題にもよく取り組み、授業効果は高く、昨年度より一層深い内容まで進めることが出来た。初めての授業スタイルなので、少人数、進度別クラスを最大限生かしの効果をあげていきたい

2 改善課題

従来の和声学の基本の定着。個別指導の充実と全体の鍵盤力の向上。コードネームの定着

3 改善計画

和声は講義と、演習の時間を分け、個別に添削する時間を増やす。内容が難しいため、できる学生も自信を持つには至らないが個別指導で自信を持たせていきたい。楽典の基礎知識がある分、新しい要素が難しいようだが、後期の和声Ⅱにつなげていき、十分に慣れさせる。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。

② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。

③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。

④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。

⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。

⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。

⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	5	0	0	2	0	0	7	4.14	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	6	0	0	0	1	0	7	31	4.43	4.52
③	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.80
④	0	0	5	2	0	0	7	19	2.71	2.62
⑤	4	2	1	0	0	0	7	31	4.43	4.32
⑥	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.48
⑦	4	2	1	0	0	0	7	31	4.43	4.43
質問項目　1.									4.31	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。

⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。

⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。

⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。

⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)

⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)

⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)

⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	6	1	0	0	0	0	7	34	4.86	4.44
⑨	6	1	0	0	0	0	7	34	4.86	4.43
⑩	5	1	1	0	0	0	7	32	4.57	4.47
⑪	6	1	0	0	0	0	7	34	4.86	4.57
⑫	6	0	0	1	0	0	7	32	4.57	4.51
⑬	6	0	0	1	0	0	7	32	4.57	4.51
⑭	6	0	0	1	0	0	7	32	4.57	4.49
⑮	4	2	1	0	0	0	7	31	4.43	4.51
質問項目　2.									4.66	4.49

TOTAL	4.50	4.32

教科担当者 ： 西林 博子　　開講期 ： H30年度 前期

授業科目 ： 和声学Ⅰ(ｷｰﾎﾞｰﾄﾞﾊｰﾓﾆｰ含む)B　　回答者数 ： 13 名 ／ 16 名

単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義･演習

開設年次 ： 1 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

和声学とキーボードハーモニーの基礎を同時進行する内容に一新し、2年目を迎えた。昨年の反省点として、内容の一層の定着を図るためABの進度別クラスに分けて授業を行った。ワークブック形式のプリントを作成して授業に臨んだ。(事前に5週分ほどを渡す)初めての授業スタイルではあったが、Bクラスは初心者ということで、記譜や、楽典、ソルフェージュの要素も充分に自由に盛り込むことが出来、初級クラスとしては明るい雰囲気手楽しい授業を進めることが出来た。

2 改善課題

個別指導の充実と全体の鍵盤力の向上。

3 改善計画

的確な課題を提示と確認を繰り返すことで、弾く力、書く力を習得させるよう工夫していく。個別練習と個別指導を行う。カデンツ奏、伴奏付けはアンサンブルに展開させ、音楽の楽しさの中で技術と知識を身に付けさせる。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。

② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。

③ シラバスに事前学修･事後学修が記載されていることを知っていますか。

④ 授業1回あたりの事前学修･事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。

⑤ 事前学修･事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。

⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。

⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	9	3	0	1	0	0	13	4.54	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	12	0	0	0	1	0	13	61	4.69	4.52
③	12	0	0	0	1	0	13	61	4.69	4.80
④	1	3	1	5	2	1	12	32	2.67	2.62
⑤	9	3	1	0	0	0	13	60	4.62	4.32
⑥	10	2	1	0	0	0	13	61	4.69	4.48
⑦	10	1	2	0	0	0	13	60	4.62	4.43
質問項目　1.									4.36	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修･事後学修についての説明は十分でしたか。

⑨ 事前学修･事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。

⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。

⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。

⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料･AV機器の利用･説明･助言)

⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明･アドバイス)

⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)

⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	9	2	1	1	0	0	13	58	4.46	4.44
⑨	10	1	2	0	0	0	13	60	4.62	4.43
⑩	11	0	2	0	0	0	13	61	4.69	4.47
⑪	10	1	1	1	0	0	13	59	4.54	4.57
⑫	11	0	1	1	0	0	13	60	4.62	4.51
⑬	11	0	1	0	1	0	13	59	4.54	4.51
⑭	11	0	1	0	1	0	13	59	4.54	4.49
⑮	11	0	2	0	0	0	13	61	4.69	4.51
質問項目　2.									4.59	4.49

TOTAL	4.48	4.32

教科担当者 ： 西林 博子　　開講期 ： H30年度 前期

授業科目 ： 和声学Ⅲ(ｷｰﾎﾞｰﾄﾞﾊｰﾓﾆｰ含む)　　回答者数 ： 7 名 ／ 11 名

単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義･演習

開設年次 ： 2 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

本年度より和声学Ⅲにキーボードハーモニーの要素を含ませる内容に変更となった。実践力が身に付くよう鍵盤中心の授業になったが、従来和声Ⅲで学ぶべきS属(Ⅱ7、副属7、ナポリ、ドリア等の和音については、ブルグミュラー、ベートベン、ショパン等の楽曲のアナリーゼで経験できるよう工夫した。

2 改善課題

学習者の知識が偏り気味。音楽全般の知識、和音、形式、終止形などの理解が各自のより良い演奏や指導力の基礎になることと関連付ける。理解と表現力(鍵盤力)を高める。

3 改善計画

目標にあった授業ごとの課題に取り組む。伴奏付けした楽曲を、ピアノ曲にして楽譜に仕上げ、弾き合い会を行う。(課題への責任と緊張感を高めていく。)説得力のある楽譜を書く。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。

② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。

③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。

④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。

⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。

⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。

⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	9	3	0	1	0	0	13	4.54	4.11

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	12	0	0	0	1	0	13	61	4.69	4.52
③	12	0	0	0	1	0	13	61	4.69	4.80
④	1	3	1	5	2	1	12	32	2.67	2.62
⑤	9	3	1	0	0	0	13	60	4.62	4.32
⑥	10	2	1	0	0	0	13	61	4.69	4.48
⑦	10	1	2	0	0	0	13	60	4.62	4.43
質問項目　1.									4.36	4.18

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。

⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。

⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。

⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。

⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)

⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)

⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)

⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	9	2	1	1	0	0	13	58	4.46	4.44
⑨	10	1	2	0	0	0	13	60	4.62	4.43
⑩	11	0	2	0	0	0	13	61	4.69	4.47
⑪	10	1	1	1	0	0	13	59	4.54	4.57
⑫	11	0	1	1	0	0	13	60	4.62	4.51
⑬	11	0	1	0	1	0	13	59	4.54	4.51
⑭	11	0	1	0	1	0	13	59	4.54	4.49
⑮	11	0	2	0	0	0	13	61	4.69	4.51
質問項目　2.									4.59	4.49

TOTAL	4.48	4.32

教科担当者 ： 榲山 範夫　　開講期 ： H30年度 前期

授業科目 ： 教育方法論　　回答者数 ： 15 名 ／ 15 名

単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義･演習

開設年次 ： 2 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

授業に関する理論、授業を展開する基礎的な技術、授業改善に関わる今日的な課題について学修を進めていった。どれも大切なことであ理、知的理解はある程度できたと思われるが、これらのことと実際の授業との関わりを実感的に理解させるまでには至らなかった。

2 改善課題

実際に行う授業を行っていく実践的指導力と、それを支える理論や今日的な課題に関する知的理解事項をつなげていけるようにしていかなければならない。

3 改善計画

理論や指導技術の知的理解の学修をした上で、指導案作成や模擬授業を行うという流れで授業を行った。そのような流れだけでなく、両者を同時に関連づけながら学ぶ場も設けていきたい。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。

② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。

③ シラバスに事前学修･事後学修が記載されていることを知っていますか。

④ 授業1回あたりの事前学修･事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。

⑤ 事前学修･事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。

⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。

⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	7	5	2	1	0	0	15	4.20	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	15	0	0	0	0	0	15	75	5.00	4.52
③	15	0	0	0	0	0	15	75	5.00	4.80
④	0	0	6	8	1	0	15	35	2.33	2.62
⑤	11	3	1	0	0	0	15	70	4.67	4.32
⑥	11	4	0	0	0	0	15	71	4.73	4.48
⑦	12	2	1	0	0	0	15	71	4.73	4.43
質問項目　1.									4.38	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修･事後学修についての説明は十分でしたか。

⑨ 事前学修･事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。

⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。

⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。

⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料･AV機器の利用･説明･助言)

⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明･アドバイス)

⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)

⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	10	3	2	0	0	0	15	68	4.53	4.44
⑨	10	3	2	0	0	0	15	68	4.53	4.43
⑩	10	3	2	0	0	0	15	68	4.53	4.47
⑪	13	2	0	0	0	0	15	73	4.87	4.57
⑫	12	2	1	0	0	0	15	71	4.73	4.51
⑬	12	2	0	1	0	0	15	70	4.67	4.51
⑭	13	1	1	0	0	0	15	72	4.80	4.49
⑮	11	2	2	0	0	0	15	69	4.60	4.51
質問項目　2.									4.66	4.49

TOTAL	4.53	4.32

教科担当者 ： 榲山 範夫　　開講期 ： H30年度 前期

授業科目 ： 国語表現法　　回答者数 ： 26 名 ／ 26 名

単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義・演習

開設年次 ： 1 年次　　学科 ： こども学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

書くことを中心に、保育者として、社会人として求められる力を身につけられるような学修になるように心がけた。なるべく現場での実践に結びつくような課題を通して学んでいけるようにしたが、自分の書いたものを見直し、さらに改善するための時間が十分だったとは言えない。

2 改善課題

どんな内容をどのように書けばいいかということを考えたり話し合ったりする場と時間、書いたものを互いに評価し合う場と時間、評価に基づいてさらに改善する場と時間を確保しなければならない。

3 改善計画

学生の書く力が確かに向上し、学生自身がそのことを自覚できるように、取り組む課題を焦点化して数を絞り、一つ一つの課題にじっくり取り組めるようにしていきたい。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。

② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。

③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。

④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。

⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。

⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。

⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	8	9	8	1	0	0	26	3.92	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	25	0	0	0	1	0	26	126	4.85	4.52
③	25	0	0	0	1	0	26	126	4.85	4.80
④	2	3	7	8	6	0	26	65	2.50	2.62
⑤	15	3	8	0	0	0	26	111	4.27	4.32
⑥	17	3	6	0	0	0	26	115	4.42	4.48
⑦	16	3	7	0	0	0	26	113	4.35	4.43
質問項目　1.									4.17	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。

⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。

⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。

⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。

⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）

⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）

⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）

⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	17	4	5	0	0	0	26	116	4.46	4.44
⑨	17	4	5	0	0	0	26	116	4.46	4.43
⑩	18	3	5	0	0	0	26	117	4.50	4.47
⑪	19	2	5	0	0	0	26	118	4.54	4.57
⑫	17	4	5	0	0	0	26	116	4.46	4.51
⑬	16	5	5	0	0	0	26	115	4.42	4.51
⑭	17	4	5	0	0	0	26	116	4.46	4.49
⑮	18	3	5	0	0	0	26	117	4.50	4.51
質問項目　2.									4.48	4.49

TOTAL	4.33	4.32

教科担当者 ： 榲山 範夫　　開講期 ： H30年度 前期

授業科目 ： 豊かな言葉Ⅰ　　回答者数 ： 30 名 ／ 30 名

単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義･演習

開設年次 ： 1 年次　　学科 ： 音楽･こども学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

日常生活の中で接し、当たり前に使っている言葉について関心を持ち、自分の言語生活について、少し立ち止まって考えることを大切にした授業になるように心がけた。学びが主体的になるように努力したが、まだ工夫が必要である。

2 改善課題

言葉に関して興味や関心を持ち、疑問が持てるような素材を与えて考えさせ、いくらか関心を持って取り組む様子も見られたが、学生自身が自ら生活とつなげて考えるというところまで行っていない。

3 改善計画

素材を与えて考えさせるだけでなく、学生自らが発見した素材を活用するなどの工夫をしたい。そのために、事前･事後の学修課題を丁寧に出し、授業とつなげたい。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。

② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。

③ シラバスに事前学修･事後学修が記載されていることを知っていますか。

④ 授業1回あたりの事前学修･事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。

⑤ 事前学修･事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。

⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。

⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	17	14	6	1	0	2	38	4.24	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	37	0	0	0	2	1	39	187	4.79	4.52
③	37	0	0	0	1	2	38	186	4.89	4.80
④	5	6	8	8	12	1	39	101	2.59	2.62
⑤	26	2	8	2	1	1	39	167	4.28	4.32
⑥	28	2	6	2	1	1	39	171	4.38	4.48
⑦	28	2	7	1	1	1	39	172	4.41	4.43
質問項目　1.									4.23	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修･事後学修についての説明は十分でしたか。

⑨ 事前学修･事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。

⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。

⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。

⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料･AV機器の利用･説明･助言）

⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明･アドバイス）

⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）

⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	27	3	8	1	0	1	39	173	4.44	4.44
⑨	27	3	7	1	1	1	39	171	4.38	4.43
⑩	28	1	8	2	0	1	39	172	4.41	4.47
⑪	28	1	9	1	0	1	39	173	4.44	4.57
⑫	27	2	8	1	1	1	39	170	4.36	4.51
⑬	26	3	9	1	0	1	39	171	4.38	4.51
⑭	28	1	8	1	1	1	39	171	4.38	4.49
⑮	28	1	8	1	1	1	39	171	4.38	4.51
質問項目　2.									4.40	4.49

TOTAL	4.32	4.32

教科担当者 ： 榲山 範夫　　開講期 ： H30年度 前期

授業科目 ： 教育課程総論　　回答者数 ： 22 名 ／ 23 名

単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義・演習

開設年次 ： 3 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

教育課程とは何か、教育課程編成の理論的背景にはどのようなものがあるのか、学習指導要領の趣旨を教育実践にどう結びつけていくかについて考えた。この学修内容に対する学生の必要感や興味・関心の実態との間にやや開きがあったと思われる。

2 改善課題

学生の必要感や興味・関心をしっかり捉え、それを踏まえた授業をしていかなければならない。同時に、授業に臨む際のレディネスを揃えておくことも大切である。

3 改善計画

教育課程に関して必要な知識や理解すべきことを、興味・関心を持って学んでいけるように教材や課題を工夫したい。また、事前・事後の学修に取り組ませることを徹底したい。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。

② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。

③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。

④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。

⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。

⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。

⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	7	8	5	2	0	0	22	3.91	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	18	0	0	0	4	0	22	94	4.27	4.52
③	22	0	0	0	0	0	22	110	5.00	4.80
④	3	3	11	2	3	0	22	67	3.05	2.62
⑤	11	5	4	2	0	0	22	91	4.14	4.32
⑥	10	6	4	2	0	0	22	90	4.09	4.48
⑦	10	5	5	2	0	0	22	89	4.05	4.43
質問項目　1.									4.07	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。

⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。

⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。

⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。

⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）

⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）

⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）

⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	9	7	6	0	0	0	22	91	4.14	4.44
⑨	8	4	7	1	2	0	22	81	3.68	4.43
⑩	7	6	4	0	5	0	22	76	3.45	4.47
⑪	8	6	3	5	0	0	22	83	3.77	4.57
⑫	6	5	6	3	2	0	22	76	3.45	4.51
⑬	5	5	4	2	6	0	22	67	3.05	4.51
⑭	7	5	5	4	1	0	22	79	3.59	4.49
⑮	8	5	5	2	2	0	22	81	3.68	4.51
質問項目　2.									3.60	4.49

TOTAL	3.82	4.32

教科担当者 ： 榲山 範夫　　開講期 ： H30年度 前期

授業科目 ： 生徒指導の研究　　回答者数 ： 12 名 ／ 14 名

単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義･演習

開設年次 ： 2 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

生徒指導上の課題を、いろいろな資料やデータを通して理解させ、どのように対応していくのかについて考えていくということを心がけたが、やや概括的になり、説明が多くなることもあった。もう少し具体的な事例を提供し、学生自身が考える時間を多くしなければならない。

2 改善課題

生徒指導上の諸問題を、具体的に実感的に理解しながら、その解決方法を自分たちなりに考えるということが求められる。

3 改善計画

事実に基づく具体的な事例を提供し、それについてじっくり考える場と時間を大切にしていきたい。現実の具体的な事例を通して、一般化できる何かを自分たちで見つけていけるような支援を心がけたい。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。

② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。

③ シラバスに事前学修･事後学修が記載されていることを知っていますか。

④ 授業1回あたりの事前学修･事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。

⑤ 事前学修･事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。

⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。

⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	3	5	3	1	0	0	12	3.83	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	10	0	0	0	2	0	12	52	4.33	4.52
③	12	0	0	0	0	0	12	60	5.00	4.80
④	0	1	0	6	5	0	12	21	1.75	2.62
⑤	5	2	3	1	1	0	12	45	3.75	4.32
⑥	5	3	3	1	0	0	12	48	4.00	4.48
⑦	5	4	2	1	0	0	12	49	4.08	4.43
質問項目　1.									3.82	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修･事後学修についての説明は十分でしたか。

⑨ 事前学修･事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。

⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。

⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。

⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料･AV機器の利用･説明･助言）

⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明･アドバイス）

⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）

⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	6	4	2	0	0	0	12	52	4.33	4.44
⑨	6	3	3	0	0	0	12	51	4.25	4.43
⑩	6	2	3	1	0	0	12	49	4.08	4.47
⑪	9	1	2	0	0	0	12	55	4.58	4.57
⑫	6	3	2	1	0	0	12	50	4.17	4.51
⑬	5	2	4	1	0	0	12	47	3.92	4.51
⑭	5	2	3	2	0	0	12	46	3.83	4.49
⑮	5	3	3	1	0	0	12	48	4.00	4.51
質問項目　2.									4.15	4.49

TOTAL	3.99	4.32

教科担当者 ： 猪本 耀子　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 合奏Ⅰ(ヴァイオリン)　　回答者数 ： 3 名 ／ 3 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義･演習
開設年次 ： 1 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

最善を尽くしたつもりです。 はじめてなので進度の違う学生たちがまがりなりにも合奏の形態を体験、楽しめるよう、教材選び、編曲等に相当な準備の時間を要した。

2 改善課題

初めての人を基本から教えても練習して来ないとどうしても差ができてしまう。もう少し個人練習をしてせめて宿題の分位は出来るようにして来てほしい。出来る範囲で臨機応変に楽しめるよう工夫しているので学生個々の不満は少ないと思うが、私の態度は甘いのか、ちょっとコワイ位の方が良いのかとも思う。

3 改善計画

・個人のレベルを上げる ― 個人練習をどうしたらやって来てくれるか、目下考慮中。常に試行錯誤。
・聴講生にも楽器の持ち方から始めて、弾けるようにと個々にレッスンをしているが受け入れを前期だけに限っておいた方が、合奏の進度上都合がよい。今は後期から入った人もただ見ているだけでなく教えているが、できたら 初心者のレベルを揃えられたら合奏の授業はやりやすい。(ただ見学させることはしのびないので)

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	2	1	0	0	0	0	3	4.67	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.52
③	2	0	0	0	1	0	3	11	3.67	4.80
④	1	0	1	0	1	0	3	9	3.00	2.62
⑤	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.32
⑥	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.48
⑦	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.43
質問項目　1.									4.48	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.44
⑨	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.43
⑩	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.47
⑪	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.57
⑫	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.51
⑬	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.51
⑭	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.49
⑮	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.51
質問項目　2.									5.00	4.49

TOTAL	4.76	4.32

教科担当者 ： 猪本 耀子　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 合奏Ⅴ(ヴァイオリン)　　回答者数 ： 1 名 ／ 1 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義･演習
開設年次 ： 3 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

最善を尽くしたつもりです。 はじめてなので進度の違う学生たちがまがりなりにも合奏の形態を体験、楽しめるよう、教材選び、編曲等に相当な準備の時間を要した。

2 改善課題

初めての人を基本から教えても練習して来ないとどうしても差ができてしまう。もう少し個人練習をしてせめて宿題の分位は出来るようにして来てほしい。出来る範囲で臨機応変に楽しめるよう工夫しているので学生個々の不満は少ないと思うが、私の態度は甘いのか、ちょっとコワイ位の方が良いのかとも思う。

3 改善計画

・個人のレベルを上げる ― 個人練習をどうしたらやって来てくれるか、目下考慮中。常に試行錯誤。
・聴講生にも楽器の持ち方から始めて、弾けるようにと個々にレッスンをしているが受け入れを前期だけに限っておいた方が、合奏の進度上都合がよい。今は後期から入った人もただ見ているだけでなく教えているが、できたら 初心者のレベルを揃えられたら合奏の授業はやりやすい。(ただ見学させることはしのびないので)

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	0	0	0	0	1	0	1	1.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	0	0	0	0	1	0	1	1	1.00	4.52
③	0	0	0	0	1	0	1	1	1.00	4.80
④	0	0	0	0	1	0	1	1	1.00	2.62
⑤	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.32
⑥	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.48
⑦	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	4.43
質問項目　1.									2.14	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.44
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.43
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.47
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.57
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.51
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.51
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.49
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.51
質問項目　2.									5.00	4.49

TOTAL	3.67	4.32

教科担当者 ： 二宮 晶代　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 日本の伝統音楽Ⅰ(日本の伝統的な歌唱を含む。)　　回答者数 ： 20 名 ／ 23 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義・演習
開設年次 ： 3 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

基本的な授業形態としては講義であるが、多様な伝統音楽についてDVDなどを使って、洋楽との違いを理解するという授業の目標は概ね達成できた。特に講師の専門である箏曲については実際に生演奏を聴かせることにより、洋楽を専攻する学生が伝統音楽を実感できるなど全体的に評価は高かったが、この結果に甘んじることなくより良い授業を計画し丁寧な指導を行っていく。

2 改善課題

大部分の学生は授業に対する興味と熱意があり、理解度も高いが、一部少数の学生のモチベーションをいかに上げるかが課題である。

3 改善計画

講義が一方通行にならないように工夫する。例えば学生の有する断片的な日本の歴史についての知識に対して、出来る限り邦楽に結びつけ、興味を持つような話の展開を工夫し、授業への参加と関心を引くようにする。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	7	10	2	0	0	1	19	4.26	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	19	0	0	0	1	0	20	96	4.80	4.52
③	19	0	0	0	1	0	20	96	4.80	4.80
④	1	2	4	9	4	0	20	47	2.35	2.62
⑤	9	8	3	0	0	0	20	86	4.30	4.32
⑥	11	5	4	0	0	0	20	87	4.35	4.48
⑦	11	6	3	0	0	0	20	88	4.40	4.43
質問項目　1.									4.18	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	14	2	4	0	0	0	20	90	4.50	4.44
⑨	12	4	4	0	0	0	20	88	4.40	4.43
⑩	13	6	1	0	0	0	20	92	4.60	4.47
⑪	13	6	1	0	0	0	20	92	4.60	4.57
⑫	14	4	2	0	0	0	20	92	4.60	4.51
⑬	13	4	3	0	0	0	20	90	4.50	4.51
⑭	12	6	2	0	0	0	20	90	4.50	4.49
⑮	13	5	2	0	0	0	20	91	4.55	4.51
質問項目　2.									4.53	4.49

TOTAL	4.37	4.32

教科担当者　：　二宮 晶代　　開講期　：　H30年度　前期
授業科目　：　合奏Ⅲ(箏)　　回答者数　：　2　名　／　2　名
単位数　：　2　単位　　授業形態　：　講義･演習
開設年次　：　2　年次　　学　　科　：　音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1　自己評価

ほとんどの学生が邦楽器に初めて触れるが、多くの学生が興味を持ち熱心に授業を受け、専攻する洋楽とは異なった音楽の多様性と可能性を理解するという授業の目的は概ね達成出来たと考える。

2　改善課題

洋楽とは異なる邦楽の音楽理論･演奏法等をある程度理解させた上で、実際に箏の初歩的な奏法を教授するが、楽器演奏の技量や興味が音楽的レベルまで深まるかどうかについては、個々の学生により差異がある。

3　改善計画

･授業開始前、及び授業終了後、楽器の準備と片付け等を学生と一緒に行い、楽器に対する具体的な興味や感想を学生から引き出し、授業に反映させる工夫をする。
･伝統音楽のテレビ番組、例えばNHK　Eテレの『にっぽんの芸能』などの視聴を勧め、伝統音楽により理解を深めることにより、モチベーションの向上を図る

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修･事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修･事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修･事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	0	0	0	1	0	0	1	2.00	4.11

※④については1= やってない、2=30分以下、3=30分～60分、4=60分～120分、5=120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	0	0	0	0	1	0	1	1	1.00	4.52
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
④	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	2.62
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.32
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
⑦	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.43
質問項目　1.									3.71	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修･事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修･事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料･AV機器の利用･説明･助言)
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明･アドバイス)
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.44
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.43
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.47
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.57
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.51
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.51
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.49
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.51
質問項目　2.									5.00	4.49

TOTAL	4.40	4.32

教科担当者　：　二宮 晶代　　開講期　：　H30年度　前期
授業科目　：　合奏Ⅴ(箏)　　回答者数　：　2　名　／　2　名
単位数　：　2　単位　　授業形態　：　講義・演習
開設年次　：　3　年次　　学科　：　音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1　自己評価

ほとんどの学生が邦楽器に初めて触れるが、多くの学生が興味を持ち熱心に授業を受け、専攻する洋楽とは異なった音楽の多様性と可能性を理解するという授業の目的は概ね達成出来たと考える。

2　改善課題

洋楽とは異なる邦楽の音楽理論・演奏法等をある程度理解させた上で、実際に箏の初歩的な奏法を教授するが、楽器演奏の技量や興味が音楽的レベルまで深まるかどうかについては、個々の学生により差異がある。

3　改善計画

・授業開始前、及び授業終了後、楽器の準備と片付け等を学生と一緒に行い、楽器に対する具体的な興味や感想を学生から引き出し、授業に反映させる工夫をする。
・伝統音楽のテレビ番組、例えばNHK　Eテレの『にっぽんの芸能』などの視聴を勧め、伝統音楽により理解を深めることにより、モチベーションの向上を図る

質問項目　　1.　　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	1	0	0	0	1	0	2	3.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	1	0	2	6	3.00	4.52
③	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
④	0	0	1	1	0	0	2	5	2.50	2.62
⑤	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.32
⑥	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.48
⑦	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.43
質問項目　1.									4.00	4.18

質問項目　　2.　　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.44
⑨	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.43
⑩	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.47
⑪	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.57
⑫	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.51
⑬	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.51
⑭	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.49
⑮	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.51
質問項目　2.									5.00	4.49

TOTAL	4.53	4.32

教科担当者 ： 二宮 晶代
授業科目 ： 合奏Ⅶ(箏)
単位数 ： 2 単位
開設年次 ： 4 年次
開講期 ： H30年度 前期
回答者数 ： 1 名 ／ 2 名
授業形態 ： 講義・演習
学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

ほとんどの学生が邦楽器に初めて触れるが、多くの学生が興味を持ち熱心に授業を受け、専攻する洋楽とは異なった音楽の多様性と可能性を理解するという授業の目的は概ね達成出来たと考える。

2 改善課題

洋楽とは異なる邦楽の音楽理論・演奏法等をある程度理解させた上で、実際に箏の初歩的な奏法を教授するが、楽器演奏の技量や興味が音楽的レベルまで深まるかどうかについては、個々の学生により差異がある。

3 改善計画

・授業開始前、及び授業終了後、楽器の準備と片付け等を学生と一緒に行い、楽器に対する具体的な興味や感想を学生から引き出し、授業に反映させる工夫をする。
・伝統音楽のテレビ番組、例えばNHK Eテレの『にっぽんの芸能』などの視聴を勧め、伝統音楽により理解を深めることにより、モチベーションの向上を図る

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	0	1	0	0	0	0	1	4.00	4.11

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.52
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
④	0	0	0	0	1	0	1	1	1.00	2.62
⑤	0	0	0	0	1	0	1	1	1.00	4.32
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
⑦	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	4.43
質問項目 1.									3.43	4.18

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	4.44
⑨	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	4.43
⑩	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	4.47
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.57
⑫	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.51
⑬	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.51
⑭	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.49
⑮	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.51
質問項目 2.									3.75	4.49

TOTAL	3.60	4.32

教科担当者 ： 山ヶ城 陽子　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 合奏Ⅰ(打楽器)　　回答者数 ： 6 名 ／ 7 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義・演習
開設年次 ： 1 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

なかなか触れる機会がない打楽器を、少しでも多くの種類に触れる事が出来るように意識して取り組ん

2 改善課題

打楽器は多くの種類の楽器があり、様々なジャンルで、様々な使われ方をしているので、効果的な使用方法を指導できるように心がける

3 改善計画

沢山の楽器に触れ、様々なジャンルの曲に取り組み、奏法や扱い方が身に付くよう、働きかける。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	4	1	1	0	0	0	6	4.50	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	5	0	0	0	1	0	6	26	4.33	4.52
③	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.80
④	1	0	0	0	5	0	6	10	1.67	2.62
⑤	5	0	1	0	0	0	6	28	4.67	4.32
⑥	5	0	1	0	0	0	6	28	4.67	4.48
⑦	5	0	1	0	0	0	6	28	4.67	4.43
質問項目　1.									4.22	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	5	0	1	0	0	0	6	28	4.67	4.44
⑨	5	0	1	0	0	0	6	28	4.67	4.43
⑩	5	0	1	0	0	0	6	28	4.67	4.47
⑪	5	0	1	0	0	0	6	28	4.67	4.57
⑫	5	0	1	0	0	0	6	28	4.67	4.51
⑬	5	0	1	0	0	0	6	28	4.67	4.51
⑭	5	0	1	0	0	0	6	28	4.67	4.49
⑮	5	0	1	0	0	0	6	28	4.67	4.51
質問項目　2.									4.67	4.49

TOTAL	4.46	4.32

教科担当者 ： 山ヶ城 陽子　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 合奏Ⅲ(打楽器)　　回答者数 ： 3 名 ／ 3 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義・演習
開設年次 ： 2 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

なかなか触れる機会がない打楽器を、少しでも多くの種類に触れる事が出来るように意識して取り組んだ。集団での実技になり、それぞれの知識、理解度が異なる為、進行速度に迷うことがあった

2 改善課題

打楽器は多くの種類の楽器があり、様々なジャンルで、様々な使われ方をしているので、効果的な使用方法を指導できるように心がける

3 改善計画

沢山の楽器に触れ、様々なジャンルの曲に取り組み、奏法や扱い方が身に付くよう、働きかける。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	3	0	0	0	0	0	3	5.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.52
③	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.80
④	0	0	0	0	3	0	3	3	1.00	2.62
⑤	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.32
⑥	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.48
⑦	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.43
質問項目　1.									4.43	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.44
⑨	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.43
⑩	2	0	1	0	0	0	3	13	4.33	4.47
⑪	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.57
⑫	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.51
⑬	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.51
⑭	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.49
⑮	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.51
質問項目　2.									4.92	4.49

TOTAL	4.69	4.32

教科担当者 ： 小西 たくま　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： アートマネージメントⅠ　　回答者数 ： 6 名 ／ 8 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義・演習
開設年次 ： 2 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

受講生は、必修、選択に限らず、各々のもつ将来像が特化している場合が多く、そのところを学期開始の段階で対話によってかなり把握できている。そのことで、より個々のニーズにあった授業を行えている。

2 改善課題

アートマネージメントの概念から、その中でも「コンサート等」の開催計画、実行、検証について主に進めているが、そうしたステージ開催への興味、関心が薄い場合もあり、こちらのファシリテーター技術が問われるところである。

3 改善計画

講義を進める中で、個々の興味（学びたいこと）本質をより深く捉え、寄り添い、そこを丁寧に掘り起こすことによって、自らの考えを展開できるまで導きたい。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	2	0	0	2	2	0	6	2.67	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	4	0	6	14	2.33	4.52
③	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.80
④	0	1	0	1	2	2	4	8	2.00	2.62
⑤	4	0	1	1	0	0	6	25	4.17	4.32
⑥	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.48
⑦	5	0	1	0	0	0	6	28	4.67	4.43
質問項目　1.									3.67	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	5	0	0	1	0	0	6	27	4.50	4.44
⑨	5	0	0	1	0	0	6	27	4.50	4.43
⑩	5	0	0	1	0	0	6	27	4.50	4.47
⑪	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.57
⑫	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.51
⑬	5	0	1	0	0	0	6	28	4.67	4.51
⑭	5	0	1	0	0	0	6	28	4.67	4.49
⑮	5	0	1	0	0	0	6	28	4.67	4.51
質問項目　2.									4.69	4.49

TOTAL	4.21	4.32

教科担当者 ： 齋藤 考由　　開講期 ： H30年度 前期

授業科目 ： 臨床医学各論　　回答者数 ： 3 名 ／ 3 名

単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義･演習

開設年次 ： 2･3 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

講義内容の濃度･密度については、充分なものが提供できたと考えるが、その伝達がどのくらい効果的であったかと問うと疑問である。講義後の学生から記載してもらった質問の内容は、「幼い」ものに留まっていた。

2 改善課題

圧倒的に実生活の体験の少ない対象学生の理解が及ぶ水準に合わせた、講義内容の検討。

3 改善計画

おそらくは、思春期から青年期前期の対象を想定した上で、内容を噛み砕いて伝えることが必要と考えられるが、教科の「臨床医学」という領域から見るとそれも限定的であろう。実際的には、現時点での理解が不十分でも、将来における理解が進むことを念じて、「臨床」を行う核となる姿勢の重要な部分を中心に伝達することを心がける

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。

② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。

③ シラバスに事前学修･事後学修が記載されていることを知っていますか。

④ 授業1回あたりの事前学修･事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。

⑤ 事前学修･事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。

⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。

⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	1	0	2	0	0	0	3	3.67	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	2	0	3	7	2.33	4.52
③	2	0	0	0	1	0	3	11	3.67	4.80
④	0	0	0	0	3	0	3	3	1.00	2.62
⑤	2	0	1	0	0	0	3	13	4.33	4.32
⑥	2	0	1	0	0	0	3	13	4.33	4.48
⑦	2	0	1	0	0	0	3	13	4.33	4.43
質問項目　1.									3.38	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修･事後学修についての説明は十分でしたか。

⑨ 事前学修･事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。

⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。

⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。

⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料･AV機器の利用･説明･助言）

⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明･アドバイス）

⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）

⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	1	0	1	0	1	0	3	9	3.00	4.44
⑨	1	0	2	0	0	0	3	11	3.67	4.43
⑩	2	0	1	0	0	0	3	13	4.33	4.47
⑪	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.57
⑫	2	0	0	0	1	0	3	11	3.67	4.51
⑬	2	0	1	0	0	0	3	13	4.33	4.51
⑭	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.49
⑮	2	0	1	0	0	0	3	13	4.33	4.51
質問項目　2.									4.17	4.49

TOTAL	3.80	4.32

教科担当者 ： 小林 真寿子　　開講期 ： H30年度 前期

授業科目 ： 音楽療法総合演習　　回答者数 ： 16 名 ／ 17 名

単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義･演習

開設年次 ： 3 年次　　学科 ： 音楽･こども学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

授業中に大学内での机上の授業やロールプレイでは限界があります。つまり、外部実践をおこなえればよいかと思われましたが、大学の規制により、それおれが十分でなかったと考えています。

2 改善課題

熊本市内県内では、沢山の音楽療法士たちが働いており音楽療法が盛んなところでもあります。是非、実際に現場に行き、ベテラン音楽療法士の技をつかめるようしたいと考えています。

3 改善計画

大学のワンボックスカーなどを出してもらい、実習研修をもう少し増やせるよう動力したいと計画しています。大学のご協力をお願いいたします。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。

② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。

③ シラバスに事前学修･事後学修が記載されていることを知っていますか。

④ 授業1回あたりの事前学修･事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。

⑤ 事前学修･事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。

⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。

⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	8	8	0	0	0	0	16	4.50	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	14	0	0	0	2	0	16	72	4.50	4.52
③	16	0	0	0	0	0	16	80	5.00	4.80
④	1	4	10	1	0	0	16	53	3.31	2.62
⑤	11	2	2	0	0	1	15	69	4.60	4.32
⑥	11	4	1	0	0	0	16	74	4.63	4.48
⑦	9	5	2	0	0	0	16	71	4.44	4.43
質問項目　1.									4.43	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修･事後学修についての説明は十分でしたか。

⑨ 事前学修･事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。

⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。

⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。

⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料･AV機器の利用･説明･助言)

⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明･アドバイス)

⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)

⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	10	5	1	0	0	0	16	73	4.56	4.44
⑨	11	5	0	0	0	0	16	75	4.69	4.43
⑩	10	6	0	0	0	0	16	74	4.63	4.47
⑪	12	4	0	0	0	0	16	76	4.75	4.57
⑫	11	5	0	0	0	0	16	75	4.69	4.51
⑬	13	3	0	0	0	0	16	77	4.81	4.51
⑭	12	4	0	0	0	0	16	76	4.75	4.49
⑮	12	4	0	0	0	0	16	76	4.75	4.51
質問項目　2.									4.70	4.49

TOTAL	4.57	4.32

教科担当者 ： 小林 真寿子　　開講期 ： H30年度 前期

授業科目 ： 音楽療法実習指導　　回答者数 ： 17 名 ／ 18 名

単位数 ： 1 単位　　授業形態 ： 講義・演習

開設年次 ： 3 年次　　学科 ： 音楽・こども学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

音楽療法の実習ということの前から、大学から社会へ出る学生たちの人となりのマナーを実習指導書をもとに伝えました。音楽療法実施場所は、施設や病院なので、いかに現場が忙しいか？職員さんたちが大変かを伝えました。そのうえで、音楽療法をさせていただくという姿勢を身に着けることを重視しました。

2 改善課題

授業が金曜日1限目とあり、学生たちが夜のアルバイトで眠そうなこともありましたが、あまり注意することなく進めたことに自己反省しています。実際、実習現場から苦情が入りました。

3 改善計画

昨年の学生はとても優秀で、実習先から苦情が来ることありませんでしたが、日々の授業から、言葉遣い、身のこなし、そして、音楽力をつけさせるように指導したいと思います。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。

② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。

③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。

④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。

⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。

⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。

⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	11	3	3	0	0	0	17	4.47	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	14	0	0	0	3	0	17	73	4.29	4.52
③	15	0	0	0	0	2	15	75	5.00	4.80
④	1	5	10	1	0	0	17	57	3.35	2.62
⑤	9	5	3	0	0	0	17	74	4.35	4.32
⑥	9	6	1	0	1	0	17	73	4.29	4.48
⑦	8	6	3	0	0	0	17	73	4.29	4.43
質問項目　1.									4.29	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。

⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。

⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。

⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。

⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）

⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）

⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）

⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	11	4	2	0	0	0	17	77	4.53	4.44
⑨	12	4	1	0	0	0	17	79	4.65	4.43
⑩	12	4	1	0	0	0	17	79	4.65	4.47
⑪	14	3	0	0	0	0	17	82	4.82	4.57
⑫	13	3	0	0	1	0	17	78	4.59	4.51
⑬	14	2	1	0	0	0	17	81	4.76	4.51
⑭	13	3	0	0	1	0	17	78	4.59	4.49
⑮	14	2	0	0	1	0	17	79	4.65	4.51
質問項目　2.									4.66	4.49

TOTAL	4.49	4.32

教科担当者 ： 立山 真由美　　開講期 ： H30年度 前期

授業科目 ： 介護概論　　回答者数 ： 3 名 ／ 3 名

単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義・演習

開設年次 ： 1・2 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

当教科の担当が初年度であり、授業内容や授業テーマ設定に不十分な部分もあり、今後、再考が必要と思われた。授業では、テキストをそのまま活用するのではなく、履修生が興味を示す分野や重要点を中心に毎回資料を作成し、理論のみならず実際の臨床現場の事例を入れながら、生徒の理解が促進されるよう努めた。授業中は学生の発言の時間を設け、その意見を肯定的に受け止め、授業に反映させながら進行したことが、アンケート結果にある学生の授業理解の向上につながったと思われる。

2 改善課題

アンケートから、当教科の事前・事後学習時間の少なさが分かる。また、1～3年生の受講であり、学力や理解力に差異が生じていた。

3 改善計画

事前・事後学習については、学生が興味を持ち、積極的に取り組める課題の提供を行っていく。少数制の授業を活かし、学生一人一人の能力や理解力に配慮しながら、それぞれが知識を深めることが出来るよう、授業を工夫し、改善したい。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。

② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。

③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。

④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。

⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。

⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。

⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	1	0	1	1	0	0	3	3.33	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	1	0	3	11	3.67	4.52
③	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.80
④	0	0	2	1	0	0	3	8	2.67	2.62
⑤	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.32
⑥	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.48
⑦	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.43
質問項目　1.									4.24	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。

⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。

⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。

⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。

⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）

⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）

⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）

⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.44
⑨	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.43
⑩	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.47
⑪	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.57
⑫	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.51
⑬	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.51
⑭	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.49
⑮	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.51
質問項目　2.									5.00	4.49

TOTAL	4.64	4.32

教科担当者 ： 木村 博子　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 西洋音楽史Ⅰ　　回答者数 ： 9 名 ／ 12 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義・演習
開設年次 ： 3 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

出席率が全体平均を大きく下回った点、また遅刻や途中退室が多かった点などが主因となって、教科平均が全体平均を下回ったことを反省する。

2 改善課題

今後は授業への出席の呼びかけと適切な受講態度の奨励に特に留意し、それらの改善に向けて努力したい。

3 改善計画

教務課のご支援も頂きながら、授業を欠席しがちな学生についてのフォローや同級生や友人等を通しての声掛けに努め、授業中の態度についても、注意喚起や指導を頻繁に行い、適正な教育環境を保持できるよう努めていきたい。また、事前・事後の学習については、シラバス記載分の他にも授業内で文献や作品を紹介して学習意欲を高める工夫を行うほか、レポートの書き方の指導など実践的なことも取り入れていきたい。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	1	1	4	1	2	0	9	2.78	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	5	0	0	0	4	0	9	29	3.22	4.52
③	8	0	0	0	0	1	8	40	5.00	4.80
④	0	2	1	2	3	1	8	18	2.25	2.62
⑤	8	0	0	1	0	0	9	42	4.67	4.32
⑥	8	1	0	0	0	0	9	44	4.89	4.48
⑦	8	1	0	0	0	0	9	44	4.89	4.43
質問項目　1.									3.96	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	9	0	0	0	0	0	9	45	5.00	4.44
⑨	8	1	0	0	0	0	9	44	4.89	4.43
⑩	9	0	0	0	0	0	9	45	5.00	4.47
⑪	9	0	0	0	0	0	9	45	5.00	4.57
⑫	9	0	0	0	0	0	9	45	5.00	4.51
⑬	9	0	0	0	0	0	9	45	5.00	4.51
⑭	9	0	0	0	0	0	9	45	5.00	4.49
⑮	9	0	0	0	0	0	9	45	5.00	4.51
質問項目　2.									4.99	4.49

TOTAL	4.51	4.32

教科担当者 ： 木村 博子　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 音楽史特殊講義Ⅰ　　回答者数 ： 6 名 ／ 7 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義･演習
開設年次 ： 専 年次　　学科 ： 専攻科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

出席率が全体平均よりやや低めである点と事前･事後の学修についての指導が不足であった点が反省点である。授業内容は前半が教員による講義、後半が学生による研究発表であったが、学生たちはそれぞれに工夫して興味深い発表を行なった。ただ事前･事後の学修時間が少ないところを見るとまだ潜在的な力を持っていると思われる。

2 改善課題

今後はさらに学生の可能性を引き出す方策を考えたい。

3 改善計画

前半の講義の内容を学生たちの専門や関心を踏まえたより実践的なものに変えていくことや、学生の発表準備に対する指導を行うことがその一助となるのではないかと考える。発表資料の作成方法や発表方法など具体的な方法論についても指導内容に取り入れていきたい。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修･事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修･事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修･事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	2	3	1	0	0	0	6	4.17	4.11

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	5	0	0	0	1	0	6	26	4.33	4.52
③	5	0	0	0	1	0	6	26	4.33	4.80
④	2	0	2	1	1	0	6	19	3.17	2.62
⑤	4	0	1	0	1	0	6	24	4.00	4.32
⑥	4	2	0	0	0	0	6	28	4.67	4.48
⑦	3	3	0	0	0	0	6	27	4.50	4.43
質問項目　1.									4.17	4.18

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修･事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修･事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料･AV機器の利用･説明･助言)
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明･アドバイス)
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	5	0	0	1	0	0	6	27	4.50	4.44
⑨	5	0	1	0	0	0	6	28	4.67	4.43
⑩	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.47
⑪	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.57
⑫	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.51
⑬	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.51
⑭	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.49
⑮	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.51
質問項目　2.									4.88	4.49

TOTAL	4.54	4.32

教科担当者 ： 岩佐 銘江　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： ドイツ語Ⅰ　　回答者数 ： 9 名 ／ 11 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義・演習
開設年次 ： 1 年次　　学科 ： 音楽・こども学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

初めて接する外国語に対して、学生の多くに戸惑いや期待が見受けられるため、細やかで丁寧な授業進行を心掛けた。身近な出来事を取り扱うなどして、ドイツ語学習に対する意識付けや積み重ねが出来たのではないかと思う。

2 改善課題

個々人の理解度を鑑みながら、さらに細やかな指導を心掛けていきたい。また、身近な出来事や興味のある事柄と結びつけながら、学生が積極的に授業に参加でき、学習意欲が持続できるよう工夫したい。

3 改善計画

さらにドイツ語に慣れ、積み重ねていけるように、教科書を充分に活用し、その他の資料も取り入れたり身近な事柄と関連付けながら、ドイツ語学習を続けていけるよう、授業内容を充実していきたい。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	6	2	1	0	0	0	9	4.56	4.11

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	8	0	0	0	1	0	9	41	4.56	4.52
③	9	0	0	0	0	0	9	45	5.00	4.80
④	1	0	3	3	1	1	8	21	2.63	2.62
⑤	7	1	1	0	0	0	9	42	4.67	4.32
⑥	7	1	1	0	0	0	9	42	4.67	4.48
⑦	6	2	1	0	0	0	9	41	4.56	4.43
質問項目　1.									4.38	4.18

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	7	1	1	0	0	0	9	42	4.67	4.44
⑨	7	1	1	0	0	0	9	42	4.67	4.43
⑩	7	1	1	0	0	0	9	42	4.67	4.47
⑪	7	1	1	0	0	0	9	42	4.67	4.57
⑫	7	1	1	0	0	0	9	42	4.67	4.51
⑬	7	1	1	0	0	0	9	42	4.67	4.51
⑭	7	1	1	0	0	0	9	42	4.67	4.49
⑮	7	1	1	0	0	0	9	42	4.67	4.51
質問項目　2.									4.67	4.49

TOTAL	4.53	4.32

教科担当者 ： 岩佐 銘江　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： ドイツ語Ⅲ　　回答者数 ： 5 名 ／ 5 名
単位数 ： 1 単位　　授業形態 ： 講義・演習
開設年次 ： 2 年次　　学科 ： 音楽・こども学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

引き続きドイツ語を履修する学生にとって、学習が積み重ねとなるよう心掛けた。身近な出来事や興味のある事柄などに触れながら、学生が積極的に授業参加することで、よりドイツ語に慣れて行くことが出来たのではないかと思う

2 改善課題

個々人の理解度を鑑みた細やかな指導を心掛けて、さらなるドイツ語学習の積み重ねを行う。ドイツ語やドイツ語圏の文化に対する理解度を深めたり、ドイツ語力の幅が広がるように、進度や内容を考えていきたい。

3 改善計画

ドイツ語習得の積み重ね、さらには知識や応用の幅を広げられるように、身近な出来事や興味のある事柄に加え、ドイツ語圏の芸術・文化にも触れながら、学習への意欲が持続できるように、授業内容の充実を図って行く

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	2	1	1	1	0	0	5	3.80	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.52
③	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.80
④	1	1	1	1	0	1	4	14	3.50	2.62
⑤	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.32
⑥	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.48
⑦	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.43
質問項目　1.									4.56	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.44
⑨	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.43
⑩	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.47
⑪	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.57
⑫	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.51
⑬	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.51
⑭	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.49
⑮	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.51
質問項目　2.									5.00	4.49

TOTAL	4.79	4.32

教科担当者 ： 八間川 隆彦　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 教育制度論　　回答者数 ： 21 名 ／ 21 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義・演習
開設年次 ： 3 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

学生の授業への取り組みにおいては、学生が講義内容を主体的に探求するようにしなければならない。授業内容や指導法を検討し、学生が課題意識を持ち能動的に学修する授業を追求したい。

2 改善課題

教育制度は社会の変化に対応して、中等教育は多様化と弾力化を図りながら改善されている。改善には教師の高い資質能力が必要である。教師を目指す意志を高め、主体的な学修となるよう授業を改善する。

3 改善計画

講義内容に応じて、学生が討論や協議を行い、主体的に学修するような授業を工夫する。学修内容の基礎的・基本的なことは教授を重視するが、課題の検討や現状の諸問題については討論・協議を取り入れる。また、授業のまとめでは、次時の講義テーマや内容について概説し、次時への興味関心や課題意識を持たせる

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	4	5	11	1	0	0	21	3.57	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	18	0	0	0	3	0	21	93	4.43	4.52
③	20	0	0	0	1	0	21	101	4.81	4.80
④	1	2	7	5	6	0	21	50	2.38	2.62
⑤	13	6	2	0	0	0	21	95	4.52	4.32
⑥	13	6	2	0	0	0	21	95	4.52	4.48
⑦	14	6	1	0	0	0	21	97	4.62	4.43
質問項目　1.									4.12	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	14	6	1	0	0	0	21	97	4.62	4.44
⑨	12	8	1	0	0	0	21	95	4.52	4.43
⑩	14	7	0	0	0	0	21	98	4.67	4.47
⑪	14	5	2	0	0	0	21	96	4.57	4.57
⑫	12	6	3	0	0	0	21	93	4.43	4.51
⑬	14	4	3	0	0	0	21	95	4.52	4.51
⑭	13	5	3	0	0	0	21	94	4.48	4.49
⑮	14	5	2	0	0	0	21	96	4.57	4.51
質問項目　2.									4.55	4.49

TOTAL	4.35	4.32

教科担当者 ： 沖田 秀子　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 乳児保育演習　　回答者数 ： 31 名 ／ 31 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義・演習
開設年次 ： 2 年次　　学科 ： こども学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

学生の授業に対する理解度を分析してわかりにくい所はより丁寧にゆっくり、繰り返し進めたのが良かったと思います。しかし、学生の中で質問事項のほとんどに1を付けた学生がいたのが、とても残念でした。今後も学生に興味を持って理解してもらえるよう、授業内容を工夫して楽しい時間にしていきたいと思います。

2 改善課題

乳幼児の成長の様子をもっと理解しやすいように写真や映像で紹介する。演習を増やして実習に役立つようにする。

3 改善計画

・定期的に保育園での乳幼児の様子を写真や映像で紹介する。
・各年齢にあった教材を紹介し、その使い方や意味を説明して教育的環境を理解してもらう。
・実習に役立つよう、演習の時間を増やす。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	13	9	8	1	0	0	31	4.10	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	26	0	0	0	5	0	31	135	4.35	4.52
③	30	0	0	0	0	1	30	150	5.00	4.80
④	5	4	5	10	5	2	29	81	2.79	2.62
⑤	19	10	1	0	1	0	31	139	4.48	4.32
⑥	21	9	1	0	0	0	31	144	4.65	4.48
⑦	24	6	0	1	0	0	31	146	4.71	4.43
質問項目　1.									4.30	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	20	10	0	0	1	0	31	141	4.55	4.44
⑨	21	8	1	0	1	0	31	141	4.55	4.43
⑩	22	8	1	0	0	0	31	145	4.68	4.47
⑪	23	5	1	0	1	1	30	139	4.63	4.57
⑫	23	7	0	0	1	0	31	144	4.65	4.51
⑬	24	5	1	0	1	0	31	144	4.65	4.51
⑭	20	9	2	0	0	0	31	142	4.58	4.49
⑮	20	9	1	0	1	0	31	140	4.52	4.51
質問項目　2.									4.60	4.49

TOTAL	4.46	4.32

教科担当者 ： 池上 和行　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 児童家庭福祉論　　回答者数 ： 37 名 ／ 40 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義・演習
開設年次 ： 2 年次　　学科 ： 音楽・こども学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

基本的に教科書に沿って内容を解説し、疑問点や語句の解説に努め、生徒の理解能力を探りながらの授業に心掛けたが、理解度を深める努力不足を感じている。また、児童を取り巻く問題や課題に関連するDVD視聴は続けたい。

2 改善課題

授業中のスマートフォンを見ている生徒や居眠り状態の生徒対策、また、注意の仕方も改善する必要を感じている。さらに、教科書も生徒のレベルにあった選定に努力したい。私自身も、今以上に生徒の理解度が深まるあらゆる方法にトライし努力したい。

3 改善計画

オリエンテーションや初回の授業開始時にシラバスについて時間をかけて分かりやすく説明し、質問時間を毎回設定し理解度を確認し、進度よりも理解度に重点を置いた授業に努め、予習、復習の習慣がつくように様々な方法にトライする。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	17	9	8	3	0	0	37	4.08	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	31	0	0	0	4	2	35	159	4.54	4.52
③	33	0	0	0	2	2	35	167	4.77	4.80
④	5	1	6	5	18	2	35	75	2.14	2.62
⑤	20	5	8	0	3	1	36	147	4.08	4.32
⑥	20	9	5	0	3	0	37	154	4.16	4.48
⑦	21	9	5	0	2	0	37	158	4.27	4.43
質問項目　1.									4.01	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	22	7	5	0	2	1	36	155	4.31	4.44
⑨	22	8	3	2	1	1	36	156	4.33	4.43
⑩	21	8	5	2	1	0	37	157	4.24	4.47
⑪	25	7	2	2	1	0	37	164	4.43	4.57
⑫	22	8	4	2	1	0	37	159	4.30	4.51
⑬	23	7	4	1	2	0	37	159	4.30	4.51
⑭	22	8	4	0	3	0	37	157	4.24	4.49
⑮	21	7	7	0	2	0	37	156	4.22	4.51
質問項目　2.									4.30	4.49

TOTAL	4.16	4.32

教科担当者 ： 池上 和行　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 家庭支援論　　回答者数 ： 30 名 ／ 32 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義・演習
開設年次 ： 4 年次　　学科 ： こども学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

事前・事後学習の必要性の説明や質問の出しやすい問いかけの工夫不足を感じている。生徒の理解度を高めるためのDVDを利用した授業は強化したい。また、生徒の理解レベルに対応した教科書選定が必要と感じた。

2 改善課題

生徒の理解度を確認し、何を、どう理解させることが将来の仕事と結びつくのかを生徒とともに導き出す努力をし、より理解に資する資料等を探し出し授業に活用し、生徒とともに私も成長したいものです。

3 改善計画

予習、復習を徹底し、理解度の確認を毎回実施し、現実の日本の社会で児童を取り巻く様々なできごとについて生徒一人一人が何を感じ、どう改善したいのかを知り、その答えを一緒に考え、疑問をキャッチし工夫できる保育士を育てることを目指して今以上の私自身の研鑽に励みたい。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	10	13	6	1	0	0	30	4.07	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	29	0	0	0	1	0	30	146	4.87	4.52
③	29	0	0	0	1	0	30	146	4.87	4.80
④	2	3	1	14	10	0	30	63	2.10	2.62
⑤	9	6	11	1	3	0	30	107	3.57	4.32
⑥	9	7	12	1	1	0	30	112	3.73	4.48
⑦	9	6	12	2	1	0	30	110	3.67	4.43
質問項目　1.									3.84	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	10	10	6	2	2	0	30	114	3.80	4.44
⑨	10	9	7	2	2	0	30	113	3.77	4.43
⑩	12	8	9	1	0	0	30	121	4.03	4.47
⑪	11	12	5	1	1	0	30	121	4.03	4.57
⑫	12	7	6	3	2	0	30	114	3.80	4.51
⑬	11	10	7	1	1	0	30	119	3.97	4.51
⑭	9	11	4	5	1	0	30	112	3.73	4.49
⑮	10	11	5	3	1	0	30	116	3.87	4.51
質問項目　2.									3.88	4.49

TOTAL	3.86	4.32

教科担当者 ： 池上 由美　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： こどもの食と栄養　　回答者数 ： 31 名 ／ 31 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義・演習
開設年次 ： 2 年次　　学科 ： こども学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

保育士が担う保育課程には、食育も含まれる。食育の現状・実態を伝えることで、次年度は実習に赴く学生への意識付けを行った。また、食育計画の際の留意点など今日的課題を取り上げ、理解を促した。また、学生が食事バランスガイドの記入を体験し、自分自身の食に関心を持つことで、食への興味・関心に繋がるように授業を構成した。

2 改善課題

事前・事後学修への取組みについては、単元ごとに目的を学生に示し、到達目標を明確にすることで意識付けを行う。そのことが、この教科へのねらいへとつながり、最終的に、授業の最終目標に到達することになると考える。

3 改善計画

事前学修については、この時間に何を学ぶのか授業開始時に記入してもらうことで、事前学習の必要性を感じてもらう。事後学修については、いくつかの項目で小テストを行い、その授業のポイントをまとめられるようにすることで、理解を深める。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	8	14	7	1	0	1	30	3.97	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	28	0	0	0	1	2	29	141	4.86	4.52
③	29	0	0	0	0	2	29	145	5.00	4.80
④	2	0	4	9	12	4	27	52	1.93	2.62
⑤	12	7	6	1	5	0	31	113	3.65	4.32
⑥	14	7	8	0	2	0	31	124	4.00	4.48
⑦	13	8	8	0	2	0	31	123	3.97	4.43
質問項目　1.									3.91	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	18	9	4	0	0	0	31	138	4.45	4.44
⑨	17	8	6	0	0	0	31	135	4.35	4.43
⑩	18	8	5	0	0	0	31	137	4.42	4.47
⑪	21	8	2	0	0	0	31	143	4.61	4.57
⑫	21	6	4	0	0	0	31	141	4.55	4.51
⑬	21	6	4	0	0	0	31	141	4.55	4.51
⑭	17	9	4	1	0	0	31	135	4.35	4.49
⑮	16	10	4	0	0	1	30	132	4.40	4.51
質問項目　2.									4.46	4.49

TOTAL	4.20	4.32

教科担当者 ： 岡村 ゆかり　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 相談援助演習　　回答者数 ： 33 名 ／ 34 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義・演習
開設年次 ： 2 年次　　学科 ： こども学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

受講者数が多く、グループワーク等を通して演習を進めていった。そのため、資料を工夫し、できる限り明確に課題や役割、方法などを示すよう心掛けた。しかし、事例や課題等を共有する際に、それらを具体的にイメージするためには、事前課題を通して知識を広げる等の工夫がもう少し必要であると思われた。

2 改善課題

①相談援助への理解・関心の向上
②面接技術の修得

3 改善計画

①次回の授業内容について事前に触れ、学生自身がポイントとなる言葉などを事前に調べる等の取　り組みを行う。
②ロールプレイ等の機会に、学生が積極的に取り組めるような環境設定の仕方を工夫する。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	9	12	9	3	0	0	33	3.82	4.11

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	27	0	0	0	6	0	33	141	4.27	4.52
③	30	0	0	0	1	2	31	151	4.87	4.80
④	3	2	6	5	14	3	30	65	2.17	2.62
⑤	17	10	5	1	0	0	33	142	4.30	4.32
⑥	20	8	5	0	0	0	33	147	4.45	4.48
⑦	18	11	4	0	0	0	33	146	4.42	4.43
質問項目　1.									4.04	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	21	9	3	0	0	0	33	150	4.55	4.44
⑨	22	9	2	0	0	0	33	152	4.61	4.43
⑩	23	8	2	0	0	0	33	153	4.64	4.47
⑪	22	10	1	0	0	0	33	153	4.64	4.57
⑫	24	8	1	0	0	0	33	155	4.70	4.51
⑬	23	9	1	0	0	0	33	154	4.67	4.51
⑭	22	9	1	0	0	1	32	149	4.66	4.49
⑮	21	10	1	0	1	0	33	149	4.52	4.51
質問項目　2.									4.62	4.49

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

TOTAL	4.35	4.32

教科担当者 ： 岡村 ゆかり　　開講期 ： H30年度 前期

授業科目 ： 社会福祉論　　回答者数 ： 34 名 ／ 35 名

単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義・演習

開設年次 ： 2 年次　　学科 ： 音楽・こども学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

保育士という専門職の立場から、「社会福祉」を捉えることができるように内容を組み立てた。毎回、学生には考察文を書いてもらい、学生の理解状況を共有しながら進めることで、対応・配慮できた部分も多くあったと考える。また、授業後に直接、意見や質問などをやりとりできたことも、進め方などに役立った。

2 改善課題

「社会福祉」への理解・関心の向上

3 改善計画

・学生にとって身近な話題を通して考える機会を増やす。
・考察文の継続。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。

② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。

③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。

④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。

⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。

⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。

⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数
①	10	10	9	5	0	0	34

教科平均	全体平均
3.74	4.11

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	31	0	0	0	3	0	34	158	4.65	4.52
③	32	0	0	0	1	1	33	161	4.88	4.80
④	4	2	4	10	12	2	32	72	2.25	2.62
⑤	19	7	6	1	0	1	33	143	4.33	4.32
⑥	20	11	3	0	0	0	34	153	4.50	4.48
⑦	20	11	2	1	0	0	34	152	4.47	4.43
質問項目　1.									4.12	4.18

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。

⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。

⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。

⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。

⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）

⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）

⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）

⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	25	7	2	0	0	0	34	159	4.68	4.44
⑨	24	8	2	0	0	0	34	158	4.65	4.43
⑩	25	7	2	0	0	0	34	159	4.68	4.47
⑪	26	6	2	0	0	0	34	160	4.71	4.57
⑫	25	8	1	0	0	0	34	160	4.71	4.51
⑬	26	8	0	0	0	0	34	162	4.76	4.51
⑭	24	8	2	0	0	0	34	158	4.65	4.49
⑮	26	6	1	1	0	0	34	159	4.68	4.51
質問項目　2.									4.69	4.49

TOTAL	4.42	4.32

教科担当者 ： 神野 和美　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 幼児の音楽あそび　　回答者数 ： 27 名 ／ 27 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義・演習
開設年次 ： 1 年次　　学科 ： こども学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

一番の目的をまず自らが楽しんで遊んでもらい、子どもの気持ちを実感することでした。その点に関しては前向きにたくさんの曲数を習得してもらえたと思っています。

2 改善課題

初年度ということで、家庭でやってもらう課題のプリントの書き込み方を授業時間内丁寧に何度も取り組みすぎたことで家庭での復習時間が減ったかなと思います。

3 改善計画

初回にしっかりとプリントへの書き込み方を説明する時間をとり、後は家でしっかりとやってきてもらう。資料用のプリントにももうひと工夫付け加える。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	18	7	2	0	0	0	27	4.59	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	21	0	0	0	6	0	27	111	4.11	4.52
③	24	0	0	0	3	0	27	123	4.56	4.80
④	0	1	15	9	2	0	27	69	2.56	2.62
⑤	10	5	8	4	0	0	27	102	3.78	4.32
⑥	15	4	8	0	0	0	27	115	4.26	4.48
⑦	13	8	6	0	0	0	27	115	4.26	4.43
質問項目　1.									4.02	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	12	6	9	0	0	0	27	111	4.11	4.44
⑨	13	5	9	0	0	0	27	112	4.15	4.43
⑩	11	6	10	0	0	0	27	109	4.04	4.47
⑪	15	4	7	1	0	0	27	114	4.22	4.57
⑫	13	6	7	0	1	0	27	111	4.11	4.51
⑬	12	6	6	2	1	0	27	107	3.96	4.51
⑭	15	3	8	1	0	0	27	113	4.19	4.49
⑮	15	2	9	1	0	0	27	112	4.15	4.51
質問項目　2.									4.12	4.49

TOTAL	4.07	4.32

教科担当者 ： 神野 和美　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 幼児の音楽指導法　　回答者数 ： 23 名 ／ 23 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 講義・演習
開設年次 ： 1 年次　　学科 ： こども学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

習得してほしい事柄がたくさんありすぎ、欲張りすぎたかなと感じた。まだ曲のレパートリーも少ない中の実践案作りは難しかった。

2 改善課題

1年生ということもありまだ仕事としての音楽への取り組みを実感していない対象に説明が細かく多すぎたと感じています。テキストの使い方ももう少し工夫が必要だと感じた。

3 改善計画

内容を欲張りすぎず、実践をどんどんしてくれるように、そしてその中から実践案というカリキュラムが作れるような方向を考えたい。授業前の課題を漠然ではなくテキストのページをきちんと指定して予習してもらえる工夫もしていきたい。

質問項目　1.　この授業に対するあなた自身の取組みについて

① この授業にどの程度出席しましたか。
② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	14	7	2	0	0	0	23	4.52	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	20	0	0	0	3	0	23	103	4.48	4.52
③	22	0	0	0	1	0	23	111	4.83	4.80
④	0	0	7	10	6	0	23	47	2.04	2.62
⑤	10	4	7	2	0	0	23	91	3.96	4.32
⑥	12	5	6	0	0	0	23	98	4.26	4.48
⑦	11	6	6	0	0	0	23	97	4.22	4.43
質問項目　1.									4.04	4.18

質問項目　2.　この授業の内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。（資料・AV機器の利用・説明・助言）
⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・アドバイス）
⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	10	4	8	1	0	0	23	92	4.00	4.44
⑨	12	3	7	1	0	0	23	95	4.13	4.43
⑩	10	3	10	0	0	0	23	92	4.00	4.47
⑪	14	2	7	0	0	0	23	99	4.30	4.57
⑫	11	4	6	2	0	0	23	93	4.04	4.51
⑬	12	5	6	0	0	0	23	98	4.26	4.51
⑭	15	2	6	0	0	0	23	101	4.39	4.49
⑮	14	2	7	0	0	0	23	99	4.30	4.51
質問項目　2.									4.18	4.49

TOTAL	4.12	4.32

実技系科目

ページ	授業科目	担当教員
90	声楽実技研究I	常森　寿子
91	声楽実技研究V	常森　寿子
92	声楽実技研究Ⅶ	常森　寿子
93	声楽V	常森　寿子
94	声楽実技I	常森　寿子
95	器楽実技研究I(ピアノ)	松崎　伶子
96	器楽実技研究V(ピアノ)	松崎　伶子
97	器楽実技研究I(管弦打)	馬込　勇
98	器楽実技研究V(管弦打)	馬込　勇
99	器楽実技研究Ⅶ(管弦打)	馬込　勇
100	音楽実技研究I(管弦打)	馬込　勇
101	声楽実技研究Ⅲ	桑原　理恵
102	声楽実技研究V	桑原　理恵
103	声楽実技研究Ⅶ	桑原　理恵
104	声楽Ⅲ	桑原　理恵
105	声楽V	桑原　理恵
106	声楽実技I	桑原　理恵
107	器楽実技研究Ⅲ(ピアノ)	川口　みさき
108	器楽実技研究V(ピアノ)	川口　みさき
109	器楽実技研究Ⅶ(ピアノ)	川口　みさき
110	器楽実技研究ⅤⅢ(ピアノ)	川口　みさき
111	ピアノI	川口　みさき
112	ピアノⅢ	川口　みさき
113	ピアノVII	川口　みさき
114	ピアノ実技I	川口　みさき
115	ピアノIA	隈部　文
116	ピアノIB	隈部　文
117	ピアノⅢA	隈部　文
118	ピアノⅢB	隈部　文
119	ピアノV(弾き歌い含む)A	隈部　文
120	ピアノV(弾き歌い含む)B	隈部　文
121	ピアノⅦ(弾き歌い含む)A	隈部　文
122	ピアノIA	友永　和恵
123	ピアノⅢA	友永　和恵
124	ピアノV(弾き歌い含む)A	友永　和恵
125	ピアノⅦ(弾き歌い含む)A	友永　和恵
126	ピアノⅦ(弾き歌い含む)B	友永　和恵
127	器楽実技研究I(ピアノ)	眞鍋　協子
128	器楽実技研究Ⅲ(ピアノ)	眞鍋　協子
129	器楽実技研究V(ピアノ)	眞鍋　協子
130	器楽実技研究Ⅶ(ピアノ)	眞鍋　協子
131	ピアノI	眞鍋　協子
132	ピアノⅢ	眞鍋　協子
133	ピアノV	眞鍋　協子
134	ピアノVII	眞鍋　協子
135	ピアノ実技I	眞鍋　協子
136	ピアノV	大石　陽子
137	ピアノIA	大石　陽子
138	ピアノIB	大石　陽子
139	ピアノⅢA	大石　陽子
140	ピアノⅢB	大石　陽子

実技系科目

ページ	授業科目	担当教員
141	ピアノV(弾き歌い含む)A	大石　陽子
142	ピアノV(弾き歌い含む)B	大石　陽子
143	ピアノⅦ(弾き歌い含む)A	大石　陽子
144	ピアノⅦ(弾き歌い含む)B	大石　陽子
145	ピアノVII	吉良　千波
146	ピアノV(弾き歌い含む)B	吉良　千波
147	ピアノIB	塩津　貴子
148	ピアノⅢB	塩津　貴子
149	ピアノI	住江　智子
150	ピアノV	住江　智子
151	器楽実技研究V(ピアノ)	竹下　千晴
152	ピアノI	竹下　千晴
153	ピアノV	竹下　千晴
154	器楽実技研究I(管弦打)	山ヶ城　陽子
155	器楽実技研究Ⅲ(管弦打)	山ヶ城　陽子
156	器楽実技研究Ⅶ(管弦打)	山ヶ城　陽子
157	音楽実技研究I(管弦打)	山ヶ城　陽子

教科担当者 ： 常森 寿子　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 音楽実技研究Ⅰ(声楽)　　回答者数 ： 1 名 ／ 1 名
単位数 ： 4 単位　　授業形態 ： 個人指導
開設年次 ： 専 年次　　学科 ： 専攻科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

個人指導のレッスン形式であるので学生一人一人の能力に応じた楽曲課題を与えることが可能であり、指導も学生の研究度合いで変わってくる。今年度前半に行われたさまざまなコンクールで上位入賞を果たした学生が出たことは研究成果だと思っている。

2 改善課題

特にない。

3 改善計画

学生の個性を見極め基礎の訓練を忘れないよう指導していきたい。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	0	0	1	0	0	0	1	3.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.52
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
④	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	2.62
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.32
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
⑦	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.43
質問項目　1.									4.57	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.75
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.76
⑩	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	4.70
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.84
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.79
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.77
質問項目　2.									4.63	4.77

TOTAL	4.60	4.62

教科担当者 ： 常森 寿子　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 声楽実技研究Ⅴ　　回答者数 ： 1 名 ／ 1 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 個人指導
開設年次 ： 3 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

個人指導のレッスン形式であるので学生一人一人の能力に応じた楽曲課題を与えることが可能であり、指導も学生の研究度合いで変わってくる。今年度前半に行われたさまざまなコンクールで上位入賞を果たした学生が出たことは研究成果だと思っている。

2 改善課題

特にない。

3 改善計画

学生の個性を見極め基礎の訓練を忘れないよう指導していきたい。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	1	0	0	0	0	0	1	5.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.52
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
④	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	2.62
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.32
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
⑦	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.43
質問項目　1.									5.00	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・助言が適切で分かりやすい）
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.75
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.76
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.70
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.84
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.79
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.77
質問項目　2.									5.00	4.77

TOTAL	5.00	4.62

教科担当者 ： 常森 寿子　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 声楽実技研究Ⅶ　　回答者数 ： 2 名 ／ 2 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 個人指導
開設年次 ： 4 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

個人指導のレッスン形式であるので学生一人一人の能力に応じた楽曲課題を与えることが可能であり、指導も学生の研究度合いで変わってくる。今年度前半に行われたさまざまなコンクールで上位入賞を果たした学生が出たことは研究成果だと思っている。

2 改善課題

特にない。

3 改善計画

学生の個性を見極め基礎の訓練を忘れないよう指導していきたい。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	0	2	0	0	0	0	2	4.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.52
③	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
④	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	2.62
⑤	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.32
⑥	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.48
⑦	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.43
質問項目　1.									4.86	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・助言が適切で分かりやすい）
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.75
⑨	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.76
⑩	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.70
⑪	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.84
⑫	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
⑬	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
⑭	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.79
⑮	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.77
質問項目　2.									5.00	4.77

TOTAL	4.93	4.62

教科担当者 ： 常森 寿子　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 声楽Ⅴ　　回答者数 ： 5 名 ／ 5 名
単位数 ： 1 単位　　授業形態 ： 実技
開設年次 ： 3 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

副科生はそれぞれ専門の楽器を主科で研究しているので、声楽への取り組み方も様々である。声楽を勉強することで「歌う」ということを体得してくれたら嬉しい。

2 改善課題

副科ということで何となく授業に参加している学生がいる。

3 改善計画

与える課題の選曲を工夫する。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	0	2	2	1	0	0	5	3.20	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.52
③	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.80
④	2	0	2	1	0	0	5	18	3.60	2.62
⑤	3	2	0	0	0	0	5	23	4.60	4.32
⑥	2	3	0	0	0	0	5	22	4.40	4.48
⑦	2	3	0	0	0	0	5	22	4.40	4.43
質問項目　1.									4.31	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・助言が適切で分かりやすい）
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.75
⑨	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.76
⑩	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.70
⑪	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.84
⑫	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.80
⑬	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.80
⑭	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.79
⑮	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.77
質問項目　2.									4.98	4.77

TOTAL	4.67	4.62

教科担当者 ： 常森 寿子　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 声楽実技Ⅰ　　回答者数 ： 1 名 ／ 1 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 実技
開設年次 ： 専 年次　　学科 ： 専攻科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

副科生はそれぞれ専門の楽器を主科で研究しているので、声楽への取り組み方も様々である。声楽を勉強することで「歌う」ということを体得してくれたら嬉しい。

2 改善課題

副科ということで何となく授業に参加している学生がいる。

3 改善計画

与える課題の選曲を工夫する。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	1	0	0	0	0	0	1	5.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.52
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
④	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	2.62
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.32
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
⑦	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.43
質問項目　1.									5.00	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・助言が適切で分かりやすい）
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.75
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.76
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.70
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.84
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.79
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.77
質問項目　2.									5.00	4.77

TOTAL	5.00	4.62

教科担当者　：　松﨑 伶子　　開講期　：　H30年度　前期
授業科目　：　器楽実技研究Ⅰ(ピアノ)　　回答者数　：　1　名　／　1　名
単位数　：　2　単位　　授業形態　：　個人指導
開設年次　：　1　年次　　学　　科　：　音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1　自己評価

1年生なので多くの事を教えたいと始めたが譜読みの段階で躓きなかなか進まなかった

2　改善課題

途中で方針を変え以前弾いた事のある曲をオーディションやコンクールで弾く為に更なる学習を‥と思ったがこれも本人の記憶が曖昧で進むのに苦労した

3　改善計画

練習成果が出ない人には私独自の練習方法を教えて少しずつ結果を出せる様にして4年間での進歩に期待する

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	1	0	0	0	0	0	1	5.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.52
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
④	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	2.62
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.32
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
⑦	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	4.43
質問項目　1.									4.71	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.75
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.76
⑩	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.70
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.84
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.79
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.77
質問項目　2.									4.88	4.77

TOTAL	4.80	4.62

教科担当者 ： 松﨑 伶子　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 器楽実技研究Ⅴ(ピアノ)　　回答者数 ： 2 名 ／ 2 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 個人指導
開設年次 ： 3 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

このクラスは今年で3年目に入り少しずつ曲を仕上げるのに慣れて来たようだ。前期はショパン、エチュードを選びレベルの高い演奏を目指してもらった

2 改善課題

精神面の強化と安定

3 改善計画

精神的に弱い所のある学生には本番でいつもハラハラさせられるがもう一人の学生には精神的には強さがあり気迫で乗り切ってくれる。後期の試験では人前で弾く機会も多くなるので自分に打ち勝ち自分の演奏が出来る様にしたい

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	1	1	0	0	0	0	2	4.50	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.52
③	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
④	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	2.62
⑤	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.32
⑥	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.48
⑦	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.43
質問項目　1.									4.93	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.75
⑨	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.76
⑩	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.70
⑪	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.84
⑫	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
⑬	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
⑭	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.79
⑮	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.77
質問項目　2.									5.00	4.77

TOTAL	4.97	4.62

教科担当者 ： 馬込 勇　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 器楽実技研究Ⅰ(管弦打)　　回答者数 ： 2 名 ／ 2 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 個人指導
開設年次 ： 1 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

1年生だが、能力が高く、修得も速いのだが、多少課題を与えすぎた感がある。

2 改善課題

基本的なエチュードを中心に、楽曲はバロックと現代曲を相互に授業を行ったのだが、音の音質と響きの関係が改善課題である。

3 改善計画

曲の配分として古典を中心に音色を教える改善を行っていきたい。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	2	0	0	0	0	0	2	5.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.52
③	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
④	1	0	0	0	0	1	1	5	5.00	2.62
⑤	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.32
⑥	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.48
⑦	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.43
質問項目　1.									5.00	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.75
⑨	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.76
⑩	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.70
⑪	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.84
⑫	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
⑬	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
⑭	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.79
⑮	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.77
質問項目　2.									5.00	4.77

TOTAL	5.00	4.62

教科担当者 ： 馬込 勇　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 器楽実技研究Ⅴ(管弦打)　　回答者数 ： 3 名 ／ 3 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 個人指導
開設年次 ： 3 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

エチュードは現代曲を中心にまた楽曲は全てのジャンルを本人の希望を含めながら選曲。内容としてもしっかりした授業が行えた。

2 改善課題

全てのジャンルの楽曲を勉強できた反面、音色と、特に現代曲での特殊な運指に興味を持たせるのが、今後の改善課題である。

3 改善計画

音色については改めてリードとボーカルの関係を、また、運指についてはファゴットの楽器の機能を教えて改善していきたい。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	3	0	0	0	0	0	3	5.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.52
③	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.80
④	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	2.62
⑤	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.32
⑥	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.48
⑦	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.43
質問項目　1.									5.00	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.75
⑨	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.76
⑩	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.70
⑪	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.84
⑫	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.80
⑬	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.80
⑭	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.79
⑮	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.77
質問項目　2.									5.00	4.77

TOTAL	5.00	4.62

教科担当者 ： 馬込 勇　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 器楽実技研究Ⅶ(管弦打)　　回答者数 ： 2 名 ／ 2 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 個人指導
開設年次 ： 4 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

表現力が付いてきたので、曲数もスムーズに増え、しっかりした内容の授業が行えた。

2 改善課題

暗譜演奏能力をよりつけさせることが今後の課題である。

3 改善計画

ファゴットは自分の指づかい、運指が全く視界に入ってこない唯一の木管楽器で、暗譜演奏がしにくい。
そこで、楽曲を与える際にアナリーゼをさらに時間をかけて説明することで改善したい。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	2	0	0	0	0	0	2	5.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.52
③	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
④	1	0	1	0	0	0	2	8	4.00	2.62
⑤	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.32
⑥	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.48
⑦	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.43
質問項目　1.									4.86	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.75
⑨	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.76
⑩	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.70
⑪	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.84
⑫	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
⑬	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
⑭	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.79
⑮	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.77
質問項目　2.									5.00	4.77

TOTAL	4.93	4.62

教科担当者 ： 馬込 勇　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 音楽実技研究Ⅰ(管弦打)　　回答者数 ： 1 名 ／ 1 名
単位数 ： 4 単位　　授業形態 ： 個人指導
開設年次 ： 専 年次　　学科 ： 専攻科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

能力も表現も優秀で、多くのエチュードそして楽曲の授業ができた。

2 改善課題

重奏とは別に、ファゴットだけのオーケストラステューディオがあり、その授業が少なかったので、それが改善課題である。

3 改善計画

オペラも含めた、リコルディ出版社の「ステューディオ」を教材にして改善していきたい。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	1	0	0	0	0	0	1	5.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.52
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
④	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	2.62
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.32
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
⑦	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.43
質問項目　1.									5.00	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.75
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.76
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.70
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.84
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.79
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.77
質問項目　2.									5.00	4.77

TOTAL	5.00	4.62

教科担当者 ： 桑原 理恵　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 声楽実技研究Ⅲ　　回答者数 ： 1 名 ／ 1 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 個人指導
開設年次 ： 2 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

レッスンノートを作成したことで学生自身の目標が明確になり、一回一回のレッスンが充実したものとなった。そのことが学生の到達目標の評価に結びついた。ただ、技能の高まりに付いたへ各々差があるので、確実に声楽実技のスキルを高めるために事前・事後学修の課題内容と振り返りを今後も大切にしていきたい。

2 改善課題

各々の課題を適確に捉える。

3 改善計画

学生に不足している身体能力などを育てるための事前・事後学修を提示する。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	0	1	0	0	0	0	1	4.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.52
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
④	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	2.62
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.32
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
⑦	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.43
質問項目　1.									4.71	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・助言が適切で分かりやすい）
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.75
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.76
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.70
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.84
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.79
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.77
質問項目　2.									5.00	4.77

TOTAL	4.87	4.62

教科担当者 ： 桑原 理恵　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 声楽実技研究Ⅴ　　回答者数 ： 1 名 ／ 1 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 個人指導
開設年次 ： 3 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

レッスンノートを作成したことで学生自身の目標が明確になり、一回一回のレッスンが充実したものとなった。そのことが学生の到達目標の評価に結びついた。ただ、技能の高まりに付いたへ各々差があるので、確実に声楽実技のスキルを高めるために事前・事後学修の課題内容と振り返りを今後も大切にしていきたい。

2 改善課題

各々の課題を適確に捉える。

3 改善計画

学生に不足している身体能力などを育てるための事前・事後学修を提示する。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	1	0	0	0	0	0	1	5.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.52
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
④	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	2.62
⑤	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.32
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
⑦	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.43
質問項目　1.									4.43	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・助言が適切で分かりやすい）
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.75
⑨	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.76
⑩	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.70
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.84
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.79
⑮	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.77
質問項目　2.									4.50	4.77

TOTAL	4.47	4.62

教科担当者 ： 桑原 理恵　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 声楽実技研究Ⅶ　　回答者数 ： 1 名 ／ 1 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 個人指導
開設年次 ： 4 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

レッスンノートを作成したことで学生自身の目標が明確になり、一回一回のレッスンが充実したものとなった。そのことが学生の到達目標の評価に結びついた。ただ、技能の高まりに付いたへ各々差があるので、確実に声楽実技のスキルを高めるために事前・事後学修の課題内容と振り返りを今後も大切にしていきたい。

2 改善課題

各々の課題を適確に捉える。

3 改善計画

学生に不足している身体能力などを育てるための事前・事後学修を提示する。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	1	0	0	0	0	0	1	5.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.52
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
④	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	2.62
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.32
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
⑦	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.43
質問項目　1.									4.86	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.75
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.76
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.70
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.84
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.79
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.77
質問項目　2.									5.00	4.77

TOTAL	4.93	4.62

教科担当者 ： 桑原 理恵　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 声楽Ⅲ　　回答者数 ： 2 名 ／ 2 名
単位数 ： 1 単位　　授業形態 ： 実技
開設年次 ： 2 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

学生たちは意欲を持って臨んでいるが、練習時間は屋や少ない。Ⅲにおいては技術面とともに音楽としての表現に重点を置いて分かりやすく指導することが必要であると感じた。学生の到達目標への達成感が高いことは評価できる。

2 改善課題

事前・事後学修の課題練習方法を適確に示す。

3 改善計画

技術面と音楽表現との二面から事前・事後学修課題を提示する。また、提示した課題について繰り返しレッスンを行う。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	1	0	1	0	0	0	2	4.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	1	0	2	6	3.00	4.52
③	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
④	0	1	0	1	0	0	2	6	3.00	2.62
⑤	1	0	1	0	0	0	2	8	4.00	4.32
⑥	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.48
⑦	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.43
質問項目　1.									4.07	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・助言が適切で分かりやすい）
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.75
⑨	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.76
⑩	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.70
⑪	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.84
⑫	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
⑬	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
⑭	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.79
⑮	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.77
質問項目　2.									4.88	4.77

TOTAL	4.50	4.62

教科担当者 ： 桑原 理恵　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 声楽Ⅴ　　回答者数 ： 4 名 ／ 4 名
単位数 ： 1 単位　　授業形態 ： 実技
開設年次 ： 3 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

学生たちは意欲を持って臨んでいるが、練習時間は屋や少ない。Ⅲにおいては技術面とともに音楽としての表現に重点を置いて分かりやすく指導することが必要であると感じた。学生の到達目標への達成感が高いことは評価できる。

2 改善課題

事前・事後学修の課題練習方法を適確に示す。

3 改善計画

技術面と音楽表現との二面から事前・事後学修課題を提示する。また、提示した課題について繰り返しレッスンを行う。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	1	1	2	0	0	0	4	3.75	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	3	0	0	0	1	0	4	16	4.00	4.52
③	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.80
④	0	0	2	2	0	0	4	10	2.50	2.62
⑤	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.32
⑥	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.48
⑦	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.43
質問項目　1.									4.32	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・助言が適切で分かりやすい）
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.75
⑨	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.76
⑩	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.70
⑪	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.84
⑫	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.80
⑬	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.80
⑭	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.79
⑮	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.77
質問項目　2.									5.00	4.77

TOTAL	4.68	4.62

教科担当者 ： 桑原 理恵　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 声楽実技Ⅰ　　回答者数 ： 2 名 ／ 2 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 実技
開設年次 ： 専 年次　　学科 ： 専攻科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

学生たちは練習および事前・事後学修を真面目に行い、レッスンに臨んでいた。声楽が得意ではないがより良くなりたいという意識の高さが指導者への高評価につながったと思う。達成目標の達成感が十分に満たされ、専門分野とつながっていけるようになるよう、さらに指導内容を工夫したい。

2 改善課題

専門と結びついた声楽指導

3 改善計画

各々の目標を明確にしてレッスンを行う。各楽器の奏法と発声法を比較し、楽曲のスタイルや表現法を深く学んでいく。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	1	1	0	0	0	0	2	4.50	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.52
③	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
④	0	1	1	0	0	0	2	7	3.50	2.62
⑤	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.32
⑥	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.48
⑦	1	0	1	0	0	0	2	8	4.00	4.43
質問項目　1.									4.43	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・助言が適切で分かりやすい）
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.75
⑨	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.76
⑩	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.70
⑪	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.84
⑫	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
⑬	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
⑭	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.79
⑮	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.77
質問項目　2.									5.00	4.77

TOTAL	4.73	4.62

教科担当者 ： 川口 みさき　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 器楽実技研究Ⅲ(ピアノ)　　回答者数 ： 1 名 ／ 1 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 個人指導
開設年次 ： 2 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

個々の能力に応じ、適切な選曲、適切な進度で授業が展開できたと思う。学生全員が、授業に対する取り組みや態度が良かった。学年が上がると専門意識も向上して練習時間および練習内容も良くなった。

2 改善課題

アンケートの結果から、授業の内容や進め方に問題はないと判断できた。事前、事後学習が十分に行われていると思う。

3 改善計画

与えられた課題だけでなく、自ら多くの曲目にチャレンジしたり、伴奏を通して音楽性を高めたりと自発的に学ぶ姿勢が出来てきたので継続してほしい。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	1	0	0	0	0	0	1	5.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.52
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
④	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	2.62
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.32
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
⑦	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.43
質問項目　1.									5.00	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.75
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.76
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.70
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.84
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.79
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.77
質問項目　2.									5.00	4.77

TOTAL	5.00	4.62

教科担当者 ： 川口 みさき　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 器楽実技研究Ⅴ(ピアノ)　　回答者数 ： 2 名 ／ 2 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 個人指導
開設年次 ： 3 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

個々の能力に応じ、適切な選曲、適切な進度で授業が展開できたと思う。学生全員が、授業に対する取り組みや態度が良かった。学年が上がると専門意識も向上して練習時間および練習内容も良くなった。

2 改善課題

アンケートの結果から、授業の内容や進め方に問題はないと判断できた。事前、事後学習が十分に行われていると思う。

3 改善計画

与えられた課題だけでなく、自ら多くの曲目にチャレンジしたり、伴奏を通して音楽性を高めたりと自発的に学ぶ姿勢が出来てきたので継続してほしい。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	2	0	0	0	0	0	2	5.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.52
③	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
④	0	2	0	0	0	0	2	8	4.00	2.62
⑤	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.32
⑥	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.48
⑦	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.43
質問項目　1.									4.86	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.75
⑨	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.76
⑩	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.70
⑪	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.84
⑫	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
⑬	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
⑭	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.79
⑮	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.77
質問項目　2.									5.00	4.77

TOTAL	4.93	4.62

教科担当者 ： 川口 みさき　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 器楽実技研究Ⅶ(ピアノ)　　回答者数 ： 2 名 ／ 2 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 個人指導
開設年次 ： 4 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

個々の能力に応じ、適切な選曲、適切な進度で授業が展開できたと思う。学生全員が、授業に対する取り組みや態度が良かった。学年が上がると専門意識も向上して練習時間および練習内容も良くなった。

2 改善課題

アンケートの結果から、授業の内容や進め方に問題はないと判断できた。事前、事後学習が十分に行われていると思う。

3 改善計画

与えられた課題だけでなく、自ら多くの曲目にチャレンジしたり、伴奏を通して音楽性を高めたりと自発的に学ぶ姿勢が出来てきたので継続してほしい。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	1	1	0	0	0	0	2	4.50	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.52
③	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
④	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	2.62
⑤	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.32
⑥	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.48
⑦	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.43
質問項目　1.									4.86	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.75
⑨	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.76
⑩	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.70
⑪	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.84
⑫	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.80
⑬	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.80
⑭	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.79
⑮	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.77
質問項目　2.									4.50	4.77

TOTAL	4.67	4.62

教科担当者 ： 川口 みさき　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 器楽実技研究Ⅷ(ピアノ)　　回答者数 ： 1 名 ／ 1 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 個人指導
開設年次 ： 4 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

個々の能力に応じ、適切な選曲、適切な進度で授業が展開できたと思う。学生全員が、授業に対する取り組みや態度が良かった。学年が上がると専門意識も向上して練習時間および練習内容も良くなった。

2 改善課題

アンケートの結果から、授業の内容や進め方に問題はないと判断できた。事前、事後学習が十分に行われていると思う。

3 改善計画

与えられた課題だけでなく、自ら多くの曲目にチャレンジしたり、伴奏を通して音楽性を高めたりと自発的に学ぶ姿勢が出来てきたので継続してほしい。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	0	0	0	1	0	0	1	2.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	0	0	0	0	1	0	1	1	1.00	4.52
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
④	0	0	0	1	0	0	1	2	2.00	2.62
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.32
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
⑦	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.43
質問項目　1.									3.57	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.75
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.76
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.70
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.84
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.79
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.77
質問項目　2.									5.00	4.77

TOTAL	4.33	4.62

教科担当者 ： 川口 みさき　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： ピアノⅠ　　回答者数 ： 5 名 ／ 5 名
単位数 ： 1 単位　　授業形態 ： 実技
開設年次 ： 1 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

授業の内容や進め方において、問題のないことがアンケートの結果から判断できた。しかし、事前の練習が不十分な学生、練習意欲に欠けている学生もいた。このような学生が、授業に対する取り組みや態度が向上するよう指導したい。

2 改善課題

授業への取り組み方や時間を守ることに関しての認識をしっかりと持つように指導する。積極的に何ごとにも取り組む姿勢を身に着けるよう指導する

3 改善計画

課題を具体的に細部まで指示し、計画性をもたせる。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	3	0	1	0	1	0	5	3.80	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.52
③	4	0	0	0	1	0	5	21	4.20	4.80
④	2	0	3	0	0	0	5	19	3.80	2.62
⑤	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.32
⑥	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.48
⑦	2	3	0	0	0	0	5	22	4.40	4.43
質問項目　1.									4.40	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・助言が適切で分かりやすい）
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.75
⑨	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.76
⑩	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.70
⑪	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.84
⑫	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.80
⑬	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.80
⑭	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.79
⑮	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.77
質問項目　2.									4.90	4.77

TOTAL	4.67	4.62

教科担当者　：　川口 みさき　　開講期　：　H30年度　前期
授業科目　：　ピアノⅢ　　回答者数　：　4　名　／　4　名
単位数　：　1　単位　　授業形態　：　実技
開設年次　：　2　年次　　学科　：　音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1　自己評価

授業の内容や進め方において、問題のないことがアンケートの結果から判断できた。しかし、事前の練習が不十分な学生、練習意欲に欠けている学生もいた。このような学生が、授業に対する取り組みや態度が向上するよう指導したい。

2　改善課題

授業への取り組み方や時間を守ることに関しての認識をしっかりと持つように指導する。積極的に何ごとにも取り組む姿勢を身に着けるよう指導する

3　改善計画

課題を具体的に細部まで指示し、計画性をもたせる。

質問項目　　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	2	2	0	0	0	0	4	4.50	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	3	0	0	0	1	0	4	16	4.00	4.52
③	3	0	0	0	0	1	3	15	5.00	4.80
④	0	3	0	1	0	0	4	14	3.50	2.62
⑤	2	1	0	1	0	0	4	16	4.00	4.32
⑥	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.48
⑦	2	1	1	0	0	0	4	17	4.25	4.43
質問項目　1.									4.29	4.18

質問項目　　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・助言が適切で分かりやすい）
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.75
⑨	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.76
⑩	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.70
⑪	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.84
⑫	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.80
⑬	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.80
⑭	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.79
⑮	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.77
質問項目　2.									4.91	4.77

TOTAL	4.62	4.62

教科担当者 ： 川口 みさき　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： ピアノⅦ　　回答者数 ： 3 名 ／ 3 名
単位数 ： 1 単位　　授業形態 ： 実技
開設年次 ： 4 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

授業の内容や進め方において、問題のないことがアンケートの結果から判断できた。しかし、事前の練習が不十分な学生、練習意欲に欠けている学生もいた。このような学生が、授業に対する取り組みや態度が向上するよう指導したい。

2 改善課題

授業への取り組み方や時間を守ることに関しての認識をしっかりと持つように指導する。積極的に何ごとにも取り組む姿勢を身に着けるよう指導する

3 改善計画

課題を具体的に細部まで指示し、計画性をもたせる。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	1	0	0	2	0	0	3	3.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	1	0	3	11	3.67	4.52
③	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.80
④	2	1	0	0	0	0	3	14	4.67	2.62
⑤	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.32
⑥	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.48
⑦	2	1	0	0	0	0	3	14	4.67	4.43
質問項目　1.									4.43	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・助言が適切で分かりやすい）
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.75
⑨	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.76
⑩	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.70
⑪	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.84
⑫	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.80
⑬	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.80
⑭	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.79
⑮	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.77
質問項目　2.									5.00	4.77

TOTAL	4.73	4.62

教科担当者 ： 川口 みさき　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： ピアノ実技Ⅰ　　回答者数 ： 5 名 ／ 5 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 実技
開設年次 ： 専 年次　　学科 ： 専攻科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

基礎力を上げるため、スケールと古典音楽の見直しを再度行った。丁寧に音作りを行うことや作曲家や時代に即した演奏を目指すことで、スキルアップにつながったと思う。

2 改善課題

練習時間を増やすことで、1つ1つの技術が定着するよう指導する。細かく課題を指示することで、自らの解決能力を推進させる。

3 改善計画

個人の能力が向上し、課題となった曲目を深く研究できるよう指導する。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	2	1	1	1	0	0	5	3.80	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.52
③	4	0	0	0	1	0	5	21	4.20	4.80
④	1	1	3	0	0	0	5	18	3.60	2.62
⑤	3	2	0	0	0	0	5	23	4.60	4.32
⑥	3	2	0	0	0	0	5	23	4.60	4.48
⑦	2	1	2	0	0	0	5	20	4.00	4.43
質問項目　1.									4.26	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.75
⑨	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.76
⑩	4	0	1	0	0	0	5	23	4.60	4.70
⑪	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.84
⑫	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.80
⑬	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.80
⑭	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.79
⑮	3	2	0	0	0	0	5	23	4.60	4.77
質問項目　2.									4.90	4.77

TOTAL	4.60	4.62

教科担当者 ： 隈部 文　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： ピアノＩＡ　　回答者数 ： 5 名 ／ 5 名
単位数 ： 1 単位　　授業形態 ： 実技
開設年次 ： 1 年次　　学科 ： こども学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

前年度よりピアノのグループをレベル別で分け、1グループの人数もそれほど多くないので一人に十分な時間がかけられ、個々の能力に応じたレッスンが展開できた。特に初心者クラスに関しては3～4名だったため、指番号を書いたり伴奏を易しくアレンジしたりと丁寧にレッスンをすることができた。次週の課題曲の予習を必ず一緒に行うので練習（事前学習）も毎回きちんとしてきており、両手で弾けるようになるとピアノ演奏の楽しさを覚え、やる気も出てきたようである。

2 改善課題

課題曲の到達目標が徹底できていなかった。

3 改善計画

保育現場で必要な弾き歌いの項目を全て取り上げ、1曲ごとに進捗状況がわかるよう学生のチェックシートを作成する。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	2	1	1	1	0	0	5	3.80	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.52
③	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.80
④	0	2	3	0	0	0	5	17	3.40	2.62
⑤	1	4	0	0	0	0	5	21	4.20	4.32
⑥	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.48
⑦	3	2	0	0	0	0	5	23	4.60	4.43
質問項目　1.									4.40	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・助言が適切で分かりやすい）
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.75
⑨	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.76
⑩	4	0	1	0	0	0	5	23	4.60	4.70
⑪	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.84
⑫	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.80
⑬	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.80
⑭	4	0	1	0	0	0	5	23	4.60	4.79
⑮	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.77
質問項目　2.									4.83	4.77

TOTAL	4.63	4.62

教科担当者 ： 隈部 文　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： ピアノＩＢ　　回答者数 ： 3 名 ／ 3 名
単位数 ： 1 単位　　授業形態 ： 実技
開設年次 ： 1 年次　　学科 ： こども学科

【改善計画】（400字文字）

１ 自己評価

前年度よりピアノのグループをレベル別で分け、1グループの人数もそれほど多くないので一人に十分な時間がかけられ、個々の能力に応じたレッスンが展開できた。特に初心者クラスに関しては3～4名だったため、指番号を書いたり伴奏を易しくアレンジしたりと丁寧にレッスンをすることができた。次週の課題曲の予習を必ず一緒に行うので練習（事前学習）も毎回きちんとしてきており、両手で弾けるようになるとピアノ演奏の楽しさを覚え、やる気も出てきたようである。

２ 改善課題

課題曲の到達目標が徹底できていなかった。

３ 改善計画

保育現場で必要な弾き歌いの項目を全て取り上げ、1曲ごとに進捗状況がわかるよう学生のチェックシートを作成する。

質問項目　１．　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	2	1	0	0	0	0	3	4.67	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	1	0	3	11	3.67	4.52
③	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.80
④	0	1	1	1	0	0	3	9	3.00	2.62
⑤	1	0	2	0	0	0	3	11	3.67	4.32
⑥	1	1	1	0	0	0	3	12	4.00	4.48
⑦	0	1	2	0	0	0	3	10	3.33	4.43
質問項目　1.									3.91	4.18

質問項目　２．　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・助言が適切で分かりやすい）
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	1	1	1	0	0	0	3	12	4.00	4.75
⑨	1	1	1	0	0	0	3	12	4.00	4.76
⑩	1	1	1	0	0	0	3	12	4.00	4.70
⑪	1	2	0	0	0	0	3	13	4.33	4.84
⑫	1	1	1	0	0	0	3	12	4.00	4.80
⑬	1	1	1	0	0	0	3	12	4.00	4.80
⑭	1	2	0	0	0	0	3	13	4.33	4.79
⑮	1	2	0	0	0	0	3	13	4.33	4.77
質問項目　2.									4.12	4.77

TOTAL	4.02	4.62

教科担当者 ： 隈部 文　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： ピアノⅢA　　回答者数 ： 6 名 ／ 6 名
単位数 ： 1 単位　　授業形態 ： 実技
開設年次 ： 2 年次　　学科 ： こども学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

前年度よりピアノのグループをレベル別で分け、1グループの人数もそれほど多くないので一人に十分な時間がかけられ、個々の能力に応じたレッスンが展開できた。特に初心者クラスに関しては3～4名だったため、指番号を書いたり伴奏を易しくアレンジしたりと丁寧にレッスンをすることができた。次週の課題曲の予習を必ず一緒に行うので練習（事前学習）も毎回きちんとしてきており、両手で弾けるようになるとピアノ演奏の楽しさを覚え、やる気も出てきたようである。

2 改善課題

課題曲の到達目標が徹底できていなかった。

3 改善計画

保育現場で必要な弾き歌いの項目を全て取り上げ、1曲ごとに進捗状況がわかるよう学生のチェックシートを作成する。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	2	1	2	1	0	0	6	3.67	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	5	0	0	0	1	0	6	26	4.33	4.52
③	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.80
④	2	1	2	1	0	0	6	22	3.67	2.62
⑤	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.32
⑥	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.48
⑦	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.43
質問項目　1.									4.50	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・助言が適切で分かりやすい）
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.75
⑨	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.76
⑩	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.70
⑪	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.84
⑫	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.80
⑬	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.80
⑭	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.79
⑮	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.77
質問項目　2.									4.94	4.77

TOTAL	4.73	4.62

教科担当者 ： 隈部 文　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： ピアノⅢB　　回答者数 ： 4 名 ／ 4 名
単位数 ： 1 単位　　授業形態 ： 実技
開設年次 ： 2 年次　　学科 ： こども学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

前年度よりピアノのグループをレベル別で分け、1グループの人数もそれほど多くないので一人に十分な時間がかけられ、個々の能力に応じたレッスンが展開できた。特に初心者クラスに関しては3～4名だったため、指番号を書いたり伴奏を易しくアレンジしたりと丁寧にレッスンをすることができた。次週の課題曲の予習を必ず一緒に行うので練習（事前学習）も毎回きちんとしてきており、両手で弾けるようになるとピアノ演奏の楽しさを覚え、やる気も出てきたようである。

2 改善課題

課題曲の到達目標が徹底できていなかった。

3 改善計画

保育現場で必要な弾き歌いの項目を全て取り上げ、1曲ごとに進捗状況がわかるよう学生のチェックシートを作成する。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	0	1	0	3	0	0	4	2.50	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	2	0	4	12	3.00	4.52
③	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.80
④	0	1	2	0	0	1	3	10	3.33	2.62
⑤	2	1	1	0	0	0	4	17	4.25	4.32
⑥	1	2	1	0	0	0	4	16	4.00	4.48
⑦	1	2	1	0	0	0	4	16	4.00	4.43
質問項目　1.									3.73	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・助言が適切で分かりやすい）
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	1	3	0	0	0	0	4	17	4.25	4.75
⑨	1	2	1	0	0	0	4	16	4.00	4.76
⑩	1	2	1	0	0	0	4	16	4.00	4.70
⑪	1	2	1	0	0	0	4	16	4.00	4.84
⑫	1	2	1	0	0	0	4	16	4.00	4.80
⑬	1	3	0	0	0	0	4	17	4.25	4.80
⑭	1	2	1	0	0	0	4	16	4.00	4.79
⑮	1	2	1	0	0	0	4	16	4.00	4.77
質問項目　2.									4.06	4.77

TOTAL	3.91	4.62

教科担当者 ： 隈部 文　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： ピアノⅤ(弾き歌い含む)A　　回答者数 ： 7 名 ／ 7 名
単位数 ： 1 単位　　授業形態 ： 実技
開設年次 ： 3 年次　　学科 ： こども学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

前年度よりピアノのグループをレベル別で分け、1グループの人数もそれほど多くないので一人に十分な時間がかけられ、個々の能力に応じたレッスンが展開できた。特に初心者クラスに関しては3～4名だったため、指番号を書いたり伴奏を易しくアレンジしたりと丁寧にレッスンをすることができた。次週の課題曲の予習を必ず一緒に行うので練習（事前学習）も毎回きちんとしてきており、両手で弾けるようになるとピアノ演奏の楽しさを覚え、やる気も出てきたようである。

2 改善課題

課題曲の到達目標が徹底できていなかった。

3 改善計画

保育現場で必要な弾き歌いの項目を全て取り上げ、1曲ごとに進捗状況がわかるよう学生のチェックシートを作成する。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	7	0	0	0	0	0	7	5.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	6	0	0	0	1	0	7	31	4.43	4.52
③	6	0	0	0	1	0	7	31	4.43	4.80
④	1	1	5	0	0	0	7	24	3.43	2.62
⑤	4	1	2	0	0	0	7	30	4.29	4.32
⑥	4	1	2	0	0	0	7	30	4.29	4.48
⑦	4	1	2	0	0	0	7	30	4.29	4.43
質問項目　1.									4.31	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	4	2	1	0	0	0	7	31	4.43	4.75
⑨	4	2	1	0	0	0	7	31	4.43	4.76
⑩	5	1	1	0	0	0	7	32	4.57	4.70
⑪	5	1	1	0	0	0	7	32	4.57	4.84
⑫	5	1	1	0	0	0	7	32	4.57	4.80
⑬	5	1	1	0	0	0	7	32	4.57	4.80
⑭	5	1	1	0	0	0	7	32	4.57	4.79
⑮	5	1	1	0	0	0	7	32	4.57	4.77
質問項目　2.									4.54	4.77

TOTAL	4.43	4.62

教科担当者 ： 隈部 文　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： ピアノⅤ(弾き歌い含む)B　　回答者数 ： 7 名 ／ 5 名
単位数 ： 1 単位　　授業形態 ： 実技
開設年次 ： 3 年次　　学科 ： こども学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

前年度よりピアノのグループをレベル別で分け、1グループの人数もそれほど多くないので一人に十分な時間がかけられ、個々の能力に応じたレッスンが展開できた。特に初心者クラスに関しては3～4名だったため、指番号を書いたり伴奏を易しくアレンジしたりと丁寧にレッスンをすることができた。次週の課題曲の予習を必ず一緒に行うので練習(事前学習)も毎回きちんとしてきており、両手で弾けるようになるとピアノ演奏の楽しさを覚え、やる気も出てきたようである。

2 改善課題

課題曲の到達目標が徹底できていなかった。

3 改善計画

保育現場で必要な弾き歌いの項目を全て取り上げ、1曲ごとに進捗状況がわかるよう学生のチェックシートを作成する。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	1	3	1	0	0	0	5	4.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	4	0	0	0	1	0	5	21	4.20	4.52
③	4	0	0	0	1	0	5	21	4.20	4.80
④	3	1	1	0	0	0	5	22	4.40	2.62
⑤	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.32
⑥	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.48
⑦	3	2	0	0	0	0	5	23	4.60	4.43
質問項目　1.									4.43	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.75
⑨	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.76
⑩	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.70
⑪	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.84
⑫	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.80
⑬	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.80
⑭	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.79
⑮	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.77
質問項目　2.									4.80	4.77

TOTAL	4.63	4.62

教科担当者 ： 隈部 文　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： ピアノⅦ(弾き歌い含む)A　　回答者数 ： 7 名 ／ 7 名
単位数 ： 1 単位　　授業形態 ： 実技
開設年次 ： 4 年次　　学科 ： こども学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

前年度よりピアノのグループをレベル別で分け、1グループの人数もそれほど多くないので一人に十分な時間がかけられ、個々の能力に応じたレッスンが展開できた。特に初心者クラスに関しては3～4名だったため、指番号を書いたり伴奏を易しくアレンジしたりと丁寧にレッスンをすることができた。次週の課題曲の予習を必ず一緒に行うので練習（事前学習）も毎回きちんとしてきており、両手で弾けるようになるとピアノ演奏の楽しさを覚え、やる気も出てきたようである。

2 改善課題

課題曲の到達目標が徹底できていなかった。

3 改善計画

保育現場で必要な弾き歌いの項目を全て取り上げ、1曲ごとに進捗状況がわかるよう学生のチェックシートを作成する。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	6	1	0	0	0	0	7	4.86	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	6	0	0	0	1	0	7	31	4.43	4.52
③	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.80
④	1	2	3	1	0	0	7	24	3.43	2.62
⑤	5	2	0	0	0	0	7	33	4.71	4.32
⑥	5	2	0	0	0	0	7	33	4.71	4.48
⑦	5	2	0	0	0	0	7	33	4.71	4.43
質問項目　1.									4.55	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・助言が適切で分かりやすい）
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	6	1	0	0	0	0	7	34	4.86	4.75
⑨	6	1	0	0	0	0	7	34	4.86	4.76
⑩	6	1	0	0	0	0	7	34	4.86	4.70
⑪	6	1	0	0	0	0	7	34	4.86	4.84
⑫	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.80
⑬	6	1	0	0	0	0	7	34	4.86	4.80
⑭	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.79
⑮	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.77
質問項目　2.									4.91	4.77

TOTAL	4.74	4.62

教科担当者　：　友永 和恵　　開講期　：　H30年度　前期
授業科目　：　ピアノＩＡ　　回答者数　：　3　名　／　3　名
単位数　：　1　単位　　授業形態　：　実技
開設年次　：　1　年次　　学　　科　：　こども学科

【改善計画】（400字文字）

１　自己評価

カリキュラムの内容は、4年間通して大筋同じである。このクラスは特別に指導が必要なクラスである。当初、かなり苦手意識が強かったが、後半笑顔が出てきて、質疑応答の時間が増えた。

２　改善課題

個々の学生にとっての研究目的・目標がやや低く曖昧。学生と共に学びの質を上げる必要性を感じる。学生の中にある可能性を探り、十分にコミュニケーションを取り前向きに導き、学生が自発的・意欲的に取り組んで行けるように関わって行きたい。

３　改善計画

授業を通して音楽活動の素晴らしさ、必要性を感知し、将来保育活動に活かせるよう、意欲的に取り組める教材・レッスン内容・コミュニケーションなど総合的な環境つくりを更に検討したい。

質問項目　　1.　　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	2	1	0	0	0	0	3	4.67	4.11

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	1	0	3	11	3.67	4.52
③	2	0	0	0	1	0	3	11	3.67	4.80
④	1	1	1	0	0	0	3	12	4.00	2.62
⑤	2	1	0	0	0	0	3	14	4.67	4.32
⑥	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.48
⑦	0	2	1	0	0	0	3	11	3.67	4.43
質問項目　1.									4.19	4.18

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

質問項目　　2.　　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・助言が適切で分かりやすい）
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	2	0	1	0	0	0	3	13	4.33	4.75
⑨	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.76
⑩	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.70
⑪	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.84
⑫	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.80
⑬	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.80
⑭	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.79
⑮	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.77
質問項目　2.									4.92	4.77

TOTAL	4.58	4.62

教科担当者 ： 友永 和恵　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： ピアノⅢA　　回答者数 ： 3 名 ／ 2 名
単位数 ： 1 単位　　授業形態 ： 実技
開設年次 ： 2 年次　　学科 ： こども学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

カリキュラムの内容は、4年間通して大筋同じである。このクラスは特別に指導が必要なクラスである。意志の疎通が良くなった。

2 改善課題

個々の学生にとっての研究目的・目標がやや低く曖昧。学生と共に学びの質を上げる必要性を感じる。学生の中にある可能性を探り、十分にコミュニケーションを取り前向きに導き、学生が自発的・意欲的に取り組んで行けるように関わって行きたい。

3 改善計画

アンケートの感想欄に学生自身の言葉で、自己の成長について綴られていた。授業を通して音楽活動の素晴らしさ、必要性を感知し、将来保育活動に活かせるよう、意欲的に取り組める教材・レッスン内容・コミュニケーションなど総合的な環境つくりを更に検討したい。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	1	0	1	0	0	0	2	4.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.52
③	1	0	0	0	1	0	2	6	3.00	4.80
④	0	0	2	0	0	0	2	6	3.00	2.62
⑤	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.32
⑥	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.48
⑦	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.43
質問項目　1.									4.07	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・助言が適切で分かりやすい）
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.75
⑨	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.76
⑩	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.70
⑪	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.84
⑫	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
⑬	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
⑭	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.79
⑮	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.77
質問項目　2.									5.00	4.77

TOTAL	4.57	4.62

教科担当者　：　友永 和恵　　開講期　：　H30年度　前期
授業科目　：　ピアノV（弾き歌い含む）A　　回答者数　：　4　名　／　4　名
単位数　：　1　単位　　授業形態　：　実技
開設年次　：　3　年次　　学　　科　：　こども学科

【改善計画】（400字文字）

1　自己評価

カリキュラムの内容は、4年間通して大筋同じである。このクラスは特別に指導が必要なクラスである。意志の疎通が良くなった。

2　改善課題

個々の学生にとっての研究目的・目標がやや低く曖昧。学生と共に学びの質を上げる必要性を感じる。学生の中にある可能性を探り、十分にコミュニケーションを取り前向きに導き、学生が自発的・意欲的に取り組んで行けるように関わって行きたい。

3　改善計画

アンケートの感想欄に学生自身の言葉で、自己の成長について綴られていた。授業を通して音楽活動の素晴らしさ、必要性を感知し、将来保育活動に活かせるよう、意欲的に取り組める教材・レッスン内容・コミュニケーションなど総合的な環境つくりを更に検討したい。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	2	1	1	0	0	0	4	4.25	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.52
③	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.80
④	0	0	4	0	0	0	4	12	3.00	2.62
⑤	1	3	0	0	0	0	4	17	4.25	4.32
⑥	2	2	0	0	0	0	4	18	4.50	4.48
⑦	2	2	0	0	0	0	4	18	4.50	4.43
質問項目　1.									4.36	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・助言が適切で分かりやすい）
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	1	2	1	0	0	0	4	16	4.00	4.75
⑨	1	3	0	0	0	0	4	17	4.25	4.76
⑩	1	2	1	0	0	0	4	16	4.00	4.70
⑪	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.84
⑫	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.80
⑬	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.80
⑭	1	2	1	0	0	0	4	16	4.00	4.79
⑮	2	2	0	0	0	0	4	18	4.50	4.77
質問項目　2.									4.38	4.77

TOTAL	4.37	4.62

教科担当者　：　友永 和恵　　開講期　：　H30年度　前期
授業科目　：　ピアノⅦ(弾き歌い含む)A　　回答者数　：　4　名　／　4　名
単位数　：　1　単位　　授業形態　：　実技
開設年次　：　4　年次　　学科　：　こども学科

【改善計画】（400字文字）

1　自己評価

カリキュラムの内容は、4年間通して大筋同じである。このクラスは特別に指導が必要なクラスである。個々の問題に向き合い改善方法を示すと自発的に研究してくるようになった。

2　改善課題

個々の学生にとっての研究目的・目標がやや低く曖昧。学生と共に学びの質を上げる必要性を感じる。学生の中にある可能性を探り、十分にコミュニケーションを取り前向きに導き、学生が自発的・意欲的に取り組んで行けるように関わって行きたい。

3　改善計画

アンケートの感想欄に学生自身の言葉で、自己の成長について綴られていた。授業を通して音楽活動の素晴らしさ、必要性を感知し、将来保育活動に活かせるよう、意欲的に取り組める教材・レッスン内容・コミュニケーションなど総合的な環境つくりを更に検討したい。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	2	1	1	0	0	0	4	4.25	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	3	0	0	0	1	0	4	16	4.00	4.52
③	2	0	0	0	2	0	4	12	3.00	4.80
④	0	3	1	0	0	0	4	15	3.75	2.62
⑤	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.32
⑥	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.48
⑦	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.43
質問項目　1.									4.18	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.75
⑨	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.76
⑩	3	0	1	0	0	0	4	18	4.50	4.70
⑪	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.84
⑫	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.80
⑬	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.80
⑭	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.79
⑮	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.77
質問項目　2.									4.91	4.77

TOTAL	4.57	4.62

教科担当者 ： 友永 和恵　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： ピアノⅦ(弾き歌い含む)B　　回答者数 ： 7 名 ／ 7 名
単位数 ： 1 単位　　授業形態 ： 実技
開設年次 ： 4 年次　　学科 ： こども学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

カリキュラムの内容は、4年間通して大筋同じである。個々の問題に向き合い改善方法を示すと自発的に研究してくるようになった。

2 改善課題

個々の学生にとっての研究目的・目標がやや低く曖昧。学生と共に学びの質を上げる必要性を感じる。学生の中にある可能性を探り、十分にコミュニケーションを取り前向きに導き、学生が自発的・意欲的に取り組んで行けるように関わって行きたい。

3 改善計画

アンケートの感想欄に学生自身の言葉で、自己の成長について綴られていた。授業を通して音楽活動の素晴らしさ、必要性を感知し、将来保育活動に活かせるよう、意欲的に取り組める教材・レッスン内容・コミュニケーションなど総合的な環境つくりを更に検討したい。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	1	4	2	0	0	0	7	3.86	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	4	0	0	0	3	0	7	23	3.29	4.52
③	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.80
④	2	0	2	3	0	0	7	22	3.14	2.62
⑤	5	2	0	0	0	0	7	33	4.71	4.32
⑥	6	1	0	0	0	0	7	34	4.86	4.48
⑦	5	2	0	0	0	0	7	33	4.71	4.43
質問項目　1.									4.22	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・助言が適切で分かりやすい）
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	5	2	0	0	0	0	7	33	4.71	4.75
⑨	6	1	0	0	0	0	7	34	4.86	4.76
⑩	5	2	0	0	0	0	7	33	4.71	4.70
⑪	6	1	0	0	0	0	7	34	4.86	4.84
⑫	6	1	0	0	0	0	7	34	4.86	4.80
⑬	5	2	0	0	0	0	7	33	4.71	4.80
⑭	6	1	0	0	0	0	7	34	4.86	4.79
⑮	5	2	0	0	0	0	7	33	4.71	4.77
質問項目　2.									4.79	4.77

TOTAL	4.52	4.62

教科担当者 ： 眞鍋 協子　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 器楽実技研究Ⅰ(ピアノ)　　回答者数 ： 1 名 ／ 1 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 個人指導
開設年次 ： 1 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

好奇心を持って練習に取り組める学生なので、基礎的な指導を確実に吸収してくれることを期待している。時間をかけて身体の使い方から学んでいるが、まずは前期実技試験での満足のいく演奏を目指して取り組んだ。後半にはレッスンのペースを掴み、少しずつ見えてきた課題と向き合った。常に学生を観察し、必要な目標設定をすることが大切だと痛感した。

2 改善課題

能力に合った課題設定

3 改善計画

学生の進度を見極め、少しレベルの高い課題を設定する。学んだことを常に復習させ、記憶させる。次に同じ問題があったときに応用できるよう、常に意識するよう指導する。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	0	1	0	0	0	0	1	4.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.52
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
④	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	2.62
⑤	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.32
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
⑦	0	0	0	1	0	0	1	2	2.00	4.43
質問項目　1.									4.29	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.75
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.76
⑩	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	4.70
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.84
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.79
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.77
質問項目　2.									4.75	4.77

TOTAL	4.53	4.62

教科担当者 ： 眞鍋 協子　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 器楽実技研究Ⅲ(ピアノ)　　回答者数 ： 1 名 ／ 1 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 個人指導
開設年次 ： 2 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

毎日の練習をこつこつとこなせる学生なので、1年生ではまだ感じられなかった安定感が出てきた。練習曲、曲という毎週のレッスンのリズムに慣れ、どのような練習をどれくらいやれば曲が合格していくかを分かってきたのだろう。夏には学外のコンクールでいい評価をいただき、いい励みとなった。まずは入学後、1年生の間に練習の習慣をつけることが必要だということ改めて実感した。

2 改善課題

演奏表現の幅を身に付けるための指導法

3 改善計画

次の指導段階として、書いてある音符をただ弾くのではなく、曲想に応じた音色、フレージングで演奏すること、その表現方法を体得できるよう、具体的な指導を心掛ける。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	1	0	0	0	0	0	1	5.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.52
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
④	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	2.62
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.32
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
⑦	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.43
質問項目　1.									4.86	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.75
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.76
⑩	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.70
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.84
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.79
⑮	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.77
質問項目　2.									4.75	4.77

TOTAL	4.80	4.62

教科担当者 ： 眞鍋 協子　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 器楽実技研究Ⅴ(ピアノ)　　回答者数 ： 2 名 ／ 2 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 個人指導
開設年次 ： 3 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

この3年生という年齢は、どの学生も演奏が変化する時だと実感する。今まで積み重ねてきたものが、少しずつではあるが表に現れ始める。熱心な者とそうでない者との差がついてくる時期なので、毎年この変化に気付くときは嬉しい。今年はジュジアーノ先生のマスタークラスを聴講してそれを感じた。4年間の中の3年目というのは中だるみしやすい時期なだけにレッスンばかりでなく、日常の変化にも気を付けるようにしている。担当した2学生は、いい方に成長していると感じている。試験曲の取りかかりが遅かったので途中間に合うか不安だったが、補講を重ね乗り切ることが出来た。　必ず修正するポイントを限定し、学生のやる気を引き出すよう苦慮した。

2 改善課題

自らの目標を明確に設定する

3 改善計画

日頃から学生とコミュニケーションをとり、相談しやすい環境を作っておく。進路相談などを通じて、学生時代に身に付けるべきスキルが明確になるため、自主的な学び・練習につなげやすくなる。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	1	0	1	0	0	0	2	4.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.52
③	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
④	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	2.62
⑤	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.32
⑥	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.48
⑦	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.43
質問項目　1.									4.86	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.75
⑨	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.76
⑩	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.70
⑪	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.84
⑫	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
⑬	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
⑭	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.79
⑮	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.77
質問項目　2.									5.00	4.77

TOTAL	4.93	4.62

教科担当者 ： 眞鍋 協子　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 器楽実技研究Ⅶ(ピアノ)　　回答者数 ： 1 名 ／ 1 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 個人指導
開設年次 ： 4 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

教育実習、就職活動などで時間的にあまり余裕がなかった。本人が選んだ曲を試験曲として研究し、練習のモチベーションは高かったため、その点は満足出来た。内容としてはペダル技術が今一つ修得できなかったように感じる。本人の「表現したいこと」が「技術と結びつく」ことを意識して指導しているが、長い時間のかかる問題だと感じている。また、試験本番に練習の成果を出せない点に関してもまだまだ支援が必要だと感じる。

2 改善課題

学生の能力・特性に合わせた丁寧な指導

3 改善計画

これまで様々な時代・作曲家の作品に取り組ませて来たが、学生の長所が活かせた曲とその理由を考察し、どのような働きかけをするとその学生の心に響くのか、心を捉えるのか、自主的な学びにつながるのかを発見する。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	1	0	0	0	0	0	1	5.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.52
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
④	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	2.62
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.32
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
⑦	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.43
質問項目　1.									5.00	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.75
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.76
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.70
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.84
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.79
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.77
質問項目　2.									5.00	4.77

TOTAL	5.00	4.62

教科担当者 ： 眞鍋 協子　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： ピアノⅠ　　回答者数 ： 1 名 ／ 1 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 実技
開設年次 ： 1 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

担当した学生は非常に熱心で、指導したことに真摯に取り組む姿勢がある。まだピアノ奏法についてはこれからだが、吸収力があるので指導もしやすく感じた。ピアノ奏法に基礎から取り組むことは、本人の資質に加え何より努力を惜しまない姿勢が大切なので、少しずつていねいに様々な課題に取り組ませたい。

2 改善課題

クラシック音楽の演奏スタイル（時代様式）の理解

3 改善計画

よく理解し身についていることと、初めて取り組む内容とが混在しているので、小さなことでも理解出来ているかを確認しながら指導をすすめる。大変よく指は動くが、作品・作曲家の時代や特徴を何も知らないこともあるので、きめ細やかに対応する。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	1	0	0	0	0	0	1	5.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.52
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
④	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	2.62
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.32
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
⑦	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.43
質問項目　1.									5.00	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・助言が適切で分かりやすい）
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.75
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.76
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.70
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.84
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.79
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.77
質問項目　2.									5.00	4.77

TOTAL	5.00	4.62

教科担当者 ： 眞鍋 協子　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： ピアノⅢ　　回答者数 ： 8 名 ／ 8 名
単位数 ： 1 単位　　授業形態 ： 実技
開設年次 ： 2 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

学生の指導を担当して2年目となり、各自の性格や演奏の傾向がかなり分かってきた。特に熱心な学生の中には外部のコンクールを受ける者もいる。学生の主科でのレッスン課題とピアノⅢでの試験曲を同じ曲にするなど、個々の学習サイクルに合わせることで自主的な学びにつなげる工夫を行った。1曲にじっくり取り組ませることで、1曲を舞台で演奏するまでの練習課程を学生たちが意識することができた。

2 改善課題

学生の能力と嗜好に合った選曲

3 改善計画

まとまった練習時間をなかなか確保しにくい学生たちをピアノに向き合わせるには、モチベーションの上がる課題曲が必要である。日ごろから楽曲研究を怠らず、長所をのばし学生自身が満足感の持てる課題曲を与えたい。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	3	3	1	1	0	0	8	4.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	7	0	0	0	1	0	8	36	4.50	4.52
③	8	0	0	0	0	0	8	40	5.00	4.80
④	4	1	2	0	0	1	7	30	4.29	2.62
⑤	6	2	0	0	0	0	8	38	4.75	4.32
⑥	7	1	0	0	0	0	8	39	4.88	4.48
⑦	6	2	0	0	0	0	8	38	4.75	4.43
質問項目　1.									4.60	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・助言が適切で分かりやすい）
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	6	2	0	0	0	0	8	38	4.75	4.75
⑨	6	2	0	0	0	0	8	38	4.75	4.76
⑩	6	1	1	0	0	0	8	37	4.63	4.70
⑪	7	1	0	0	0	0	8	39	4.88	4.84
⑫	7	1	0	0	0	0	8	39	4.88	4.80
⑬	7	1	0	0	0	0	8	39	4.88	4.80
⑭	7	1	0	0	0	0	8	39	4.88	4.79
⑮	7	1	0	0	0	0	8	39	4.88	4.77
質問項目　2.									4.82	4.77

TOTAL	4.71	4.62

教科担当者 ： 眞鍋 協子　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： ピアノV　　回答者数 ： 4 名 ／ 4 名
単位数 ： 1 単位　　授業形態 ： 実技
開設年次 ： 3 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

1年次からピアノを続けて受講している学生たちだが、練習がなかなか習慣化せずレッスンの欠席回数も少なくない。週に1回しか会わないが、コミュニケーションを大事にしながら基礎の強化に取り組んだ。ほとんど練習せずレッスンに来ることもあったが、あまり目くじらを立てずおおらかに接した。毎回的確な指示を出せたわけではないので反省材料とし、来期からの取り組みを試行錯誤している。

2 改善課題

学生の練習時間（事前事後学修）の確保

3 改善計画

ピアノを好きという気持ちと練習の習慣が結びつくような、具体的な練習メニューを提示していきたいと思う。課題を少なめに、ただし必ず修正して来るなど工夫したい。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	1	0	2	1	0	0	4	3.25	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.52
③	2	0	0	0	2	0	4	12	3.00	4.80
④	1	0	1	2	0	0	4	12	3.00	2.62
⑤	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.32
⑥	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.48
⑦	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.43
質問項目　1.									4.07	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・助言が適切で分かりやすい）
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.75
⑨	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.76
⑩	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.70
⑪	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.84
⑫	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.80
⑬	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.80
⑭	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.79
⑮	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.77
質問項目　2.									4.97	4.77

TOTAL	4.55	4.62

教科担当者 ： 眞鍋 協子　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： ピアノⅦ　　回答者数 ： 2 名 ／ 3 名
単位数 ： 1 単位　　授業形態 ： 実技
開設年次 ： 4 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

指導も4年目となり、各学生の練習時間がつかめてきた。持てる能力を発揮できるよう学生の能力と嗜好に合った曲を選んでいるつもりだったが効果がなかった。あまりに練習してこないので理由を尋ねると、モチベーションの低さが理由だったことがあった。学生の気持ちに寄り添い。演奏効果の高い楽曲の選択を行って行こうと思う。

2 改善課題

学生の練習時間（事前・事後学修）の確保

3 改善計画

ピアノを好きという気持ちと練習の習慣が結びつくよう、具体的な評価基準を示し周知徹底することが大切だと感じている。学生自身が目標を定め、そこに到達することで達成感を得て、それが次の学びへの意欲となるよう導きたい。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	0	1	0	1	0	0	2	3.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	1	0	2	6	3.00	4.52
③	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
④	1	0	1	0	0	0	2	8	4.00	2.62
⑤	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.32
⑥	0	2	0	0	0	0	2	8	4.00	4.48
⑦	0	2	0	0	0	0	2	8	4.00	4.43
質問項目　1.									3.93	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・助言が適切で分かりやすい）
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.75
⑨	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.76
⑩	1	0	1	0	0	0	2	8	4.00	4.70
⑪	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.84
⑫	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
⑬	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
⑭	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.79
⑮	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.77
質問項目　2.									4.75	4.77

TOTAL	4.37	4.62

教科担当者　：　眞鍋 協子　　開講期　：　H30年度　前期
授業科目　：　ピアノ実技Ⅰ　　回答者数　：　1　名　／　1　名
単位数　：　2　単位　　授業形態　：　実技
開設年次　：　専　年次　　学　　科　：　専攻科

【改善計画】（400字文字）

1　自己評価

「ピアノ」受講5年目の学生。指導を真摯に受け止め、様々な作品の研究に取り組み、成長を続けている。技術面ではまだ課題も残るが、毎週よく練習し臨んでいる。

2　改善課題

技術に関する具体的な指導と、本番での安定した演奏力をつけること

3　改善計画

奏法の説明を日々続けていくこと。一度注意して出来なかったところはある程度（覚えて家で繰り返せるようになるまで）、時間内に形になるまで取り組ませる。本番（試験）の際、普段の練習通りの演奏が出来るよう日頃からメンタルの面でもフォローする。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	1	0	0	0	0	0	1	5.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.52
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
④	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	2.62
⑤	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.32
⑥	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.48
⑦	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	4.43
質問項目　1.									4.43	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・助言が適切で分かりやすい）
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.75
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.76
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.70
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.84
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.79
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.77
質問項目　2.									5.00	4.77

TOTAL	4.73	4.62

教科担当者 ： 大石 陽子　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： ピアノV　　回答者数 ： 1 名 ／ 1 名
単位数 ： 1 単位　　授業形態 ： 実技
開設年次 ： 3 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

過去の休学に伴い4年次での履修なので1名である。信頼関係は築けていると思うが、卒業前の大事な時期であることを考え、充分に配慮して親切なレッスンを心がけた。音楽的な満足感と、効果を実感できる指導ができたと思う。試験は成功の域に達したがミュージックフェスティバルで結果を残せなかったのは残念であった。

2 改善課題

個人に合う練習法、練習プログラムの構築。楽曲の背景にあまり興味を持たず、なかなか調べてこない。

3 改善計画

この形の授業は今後私にはないと思うがあるとすれば、個人に合う練習法を探して提示し、実践させる。個人に合う試験課題の選曲は最も大切なことだろう。折に触れ学生の専門科目とリンクする事柄を提示し、音楽的に取り組ませる。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	1	0	0	0	0	0	1	5.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.52
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
④	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	2.62
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.32
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
⑦	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.43
質問項目　1.									5.00	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・助言が適切で分かりやすい）
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.75
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.76
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.70
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.84
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.79
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.77
質問項目　2.									5.00	4.77

TOTAL	5.00	4.62

教科担当者　：　大石 陽子
授 業 科 目　：　ピアノＩＡ
単 位 数　：　1　単位
開設年次　：　1　年次

開 講 期　：　H30年度　前期
回 答 者 数　：　5　名　／　5　名
授 業 形 態　：　実技
学　　科　：　こども学科

【改善計画】（400字文字）

1　自己評価

クラスにより学生の満足度に差が出ていた1年生は、練習の成果がどれくらいの練習量と質で現れるのかが理解できなかったためだと思う。

2　改善課題

事前学修・事後学修をピアノの練習だけだと思っている学生が多い。歌を学ぶのだという意識が薄いので呼吸せずに弾いて、音価とフレーズ感を大切にしない。ステップアップカードの利用の仕方に個人差がありすぎる。

3　改善計画

学生の話をよく聞き、個性を尊重した上で、個人の事前学修・事後学修の仕方にヒントを提示し、指導に活かす。教員がカードを保管することは辞め、学生がきちんと管理しようとする意識向上に繋がる指導をする。指導が、より伝わるようにするために、伝え方の方法およびタイミングを考え、個人を大切にすると共に全体に神経をいきわたらせる。

質問項目　　1.　　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	4	1	0	0	0	0	5	4.80	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.52
③	4	0	0	0	1	0	5	21	4.20	4.80
④	0	1	3	1	0	0	5	15	3.00	2.62
⑤	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.32
⑥	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.48
⑦	3	2	0	0	0	0	5	23	4.60	4.43
質問項目　1.									4.46	4.18

質問項目　　2.　　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・助言が適切で分かりやすい）
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.75
⑨	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.76
⑩	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.70
⑪	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.84
⑫	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.80
⑬	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.80
⑭	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.79
⑮	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.77
質問項目　2.									4.98	4.77

TOTAL	4.73	4.62

教科担当者　：　大石 陽子
授 業 科 目　：　ピアノＩＢ
単 位 数　：　1　単位
開設年次　：　1　年次

開 講 期　：　H30年度　前期
回 答 者 数　：　4　名　／　5　名
授 業 形 態　：　実技
学　　科　：　こども学科

【改善計画】（400字文字）

1　自己評価

クラスにより学生の満足度に差が出ていた1年生は、練習の成果がどれくらいの練習量と質で現れるのかが理解できなかったためだと思う。

2　改善課題

事前学修・事後学修をピアノの練習だけだと思っている学生が多い。歌を学ぶのだという意識が薄いので呼吸せずに弾いて、音価とフレーズ感を大切にしない。ステップアップカードの利用の仕方に個人差がありすぎる。

3　改善計画

学生の話をよく聞き、個性を尊重した上で、個人の事前学修・事後学修の仕方にヒントを提示し、指導に活かす。教員がカードを保管することは辞め、学生がきちんと管理しようとする意識向上に繋がる指導をする。指導が、より伝わるようにするために、伝え方の方法およびタイミングを考え、個人を大切にすると共に全体に神経をいきわたらせる。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	2	2	0	0	0	0	4	4.50	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.52
③	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.80
④	2	1	1	0	0	0	4	17	4.25	2.62
⑤	2	1	1	0	0	0	4	17	4.25	4.32
⑥	2	1	1	0	0	0	4	17	4.25	4.48
⑦	1	2	1	0	0	0	4	16	4.00	4.43
質問項目　1.									4.46	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・助言が適切で分かりやすい）
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	2	1	1	0	0	0	4	17	4.25	4.75
⑨	2	1	1	0	0	0	4	17	4.25	4.76
⑩	2	1	1	0	0	0	4	17	4.25	4.70
⑪	2	1	1	0	0	0	4	17	4.25	4.84
⑫	2	1	1	0	0	0	4	17	4.25	4.80
⑬	2	1	1	0	0	0	4	17	4.25	4.80
⑭	2	1	1	0	0	0	4	17	4.25	4.79
⑮	2	1	1	0	0	0	4	17	4.25	4.77
質問項目　2.									4.25	4.77

TOTAL	4.35	4.62

教科担当者　：　大石 陽子　　開講期　：　H30年度　前期
授業科目　：　ピアノⅢA　　回答者数　：　5　名　／　6　名
単位数　：　1　単位　　授業形態　：　実技
開設年次　：　2　年次　　学　　科　：　こども学科

【改善計画】（400字文字）

1　自己評価

上級生には慣れにより緊張感に欠ける授業態度の学生が数名いるが、それを指導しきれなかった。

2　改善課題

事前学修・事後学修をピアノの練習だけだと思っている学生が多い。歌を学ぶのだという意識が薄いので呼吸せずに弾いて、音価とフレーズ感を大切にしない。ステップアップカードの利用の仕方に個人差がありすぎる。

3　改善計画

学生の話をよく聞き、個性を尊重した上で、個人の事前学修・事後学修の仕方にヒントを提示し、指導に活かす。教員がカードを保管することは辞め、学生がきちんと管理しようとする意識向上に繋がる指導をする。指導が、より伝わるようにするために、伝え方の方法およびタイミングを考え、個人を大切にすると共に全体に神経をいきわたらせる。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	1	3	0	1	0	0	5	3.80	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	4	0	0	0	0	1	4	20	5.00	4.52
③	4	0	0	0	0	1	4	20	5.00	4.80
④	3	2	0	0	0	0	5	23	4.60	2.62
⑤	3	1	1	0	0	0	5	22	4.40	4.32
⑥	3	1	1	0	0	0	5	22	4.40	4.48
⑦	3	1	1	0	0	0	5	22	4.40	4.43
質問項目　1.									4.51	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・助言が適切で分かりやすい）
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.75
⑨	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.76
⑩	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.70
⑪	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.84
⑫	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.80
⑬	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.80
⑭	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.79
⑮	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.77
質問項目　2.									4.80	4.77

TOTAL	4.67	4.62

教科担当者　：　大石 陽子　　開講期　：　H30年度　前期
授業科目　：　ピアノⅢB　　回答者数　：　4　名　／　6　名
単位数　：　1　単位　　授業形態　：　実技
開設年次　：　2　年次　　学　　科　：　こども学科

【改善計画】（400字文字）

1　自己評価

上級生には慣れにより緊張感に欠ける授業態度の学生が数名いるが、それを指導しきれなかった。

2　改善課題

事前学修・事後学修をピアノの練習だけだと思っている学生が多い。歌を学ぶのだという意識が薄いので呼吸せずに弾いて、音価とフレーズ感を大切にしない。ステップアップカードの利用の仕方に個人差がありすぎる。

3　改善計画

学生の話をよく聞き、個性を尊重した上で、個人の事前学修・事後学修の仕方にヒントを提示し、指導に活かす。教員がカードを保管することは辞め、学生がきちんと管理しようとする意識向上に繋がる指導をする。指導が、より伝わるようにするために、伝え方の方法およびタイミングを考え、個人を大切にすると共に全体に神経をいきわたらせる。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	2	1	1	0	0	0	4	4.25	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.52
③	3	0	0	0	0	1	3	15	5.00	4.80
④	2	1	1	0	0	0	4	17	4.25	2.62
⑤	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.32
⑥	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.48
⑦	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.43
質問項目　1.									4.75	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・助言が適切で分かりやすい）
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.75
⑨	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.76
⑩	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.70
⑪	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.84
⑫	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.80
⑬	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.80
⑭	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.79
⑮	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.77
質問項目　2.									4.97	4.77

TOTAL	4.87	4.62

教科担当者　：　大石 陽子　　開講期　：　H30年度　前期
授業科目　：　ピアノV（弾き歌い含む）A　　回答者数　：　7　名　／　7　名
単位数　：　1　単位　　授業形態　：　実技
開設年次　：　3　年次　　学　　科　：　こども学科

【改善計画】（400字文字）

1　自己評価

上級生には慣れにより緊張感に欠ける授業態度の学生が数名いるが、それを指導しきれなかった。

2　改善課題

事前学修・事後学修をピアノの練習だけだと思っている学生が多い。歌を学ぶのだという意識が薄いので呼吸せずに弾いて、音価とフレーズ感を大切にしない。ステップアップカードの利用の仕方に個人差がありすぎる。

3　改善計画

学生の話をよく聞き、個性を尊重した上で、個人の事前学修・事後学修の仕方にヒントを提示し、指導に活かす。教員がカードを保管することは辞め、学生がきちんと管理しようとする意識向上に繋がる指導をする。指導が、より伝わるようにするために、伝え方の方法およびタイミングを考え、個人を大切にすると共に全体に神経をいきわたらせる。

質問項目　　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	1	5	1	0	0	0	7	4.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.52
③	6	0	0	0	0	1	6	30	5.00	4.80
④	1	0	5	0	0	1	6	20	3.33	2.62
⑤	5	2	0	0	0	0	7	33	4.71	4.32
⑥	5	2	0	0	0	0	7	33	4.71	4.48
⑦	5	2	0	0	0	0	7	33	4.71	4.43
質問項目　1.									4.49	4.18

質問項目　　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・助言が適切で分かりやすい）
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.75
⑨	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.76
⑩	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.70
⑪	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.84
⑫	6	1	0	0	0	0	7	34	4.86	4.80
⑬	6	1	0	0	0	0	7	34	4.86	4.80
⑭	6	1	0	0	0	0	7	34	4.86	4.79
⑮	6	1	0	0	0	0	7	34	4.86	4.77
質問項目　2.									4.93	4.77

TOTAL	4.73	4.62

教科担当者　：　大石 陽子　　開講期　：　H30年度　前期
授業科目　：　ピアノV（弾き歌い含む）B　　回答者数　：　6　名　／　7　名
単位数　：　1　単位　　授業形態　：　実技
開設年次　：　3　年次　　学　　科　：　こども学科

【改善計画】（400字文字）

1　自己評価

上級生には慣れにより緊張感に欠ける授業態度の学生が数名いるが、それを指導しきれなかった。

2　改善課題

事前学修・事後学修をピアノの練習だけだと思っている学生が多い。歌を学ぶのだという意識が薄いので呼吸せずに弾いて、音価とフレーズ感を大切にしない。ステップアップカードの利用の仕方に個人差がありすぎる。

3　改善計画

学生の話をよく聞き、個性を尊重した上で、個人の事前学修・事後学修の仕方にヒントを提示し、指導に活かす。教員がカードを保管することは辞め、学生がきちんと管理しようとする意識向上に繋がる指導をする。指導が、より伝わるようにするために、伝え方の方法およびタイミングを考え、個人を大切にすると共に全体に神経をいきわたらせる。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	3	3	0	0	0	0	6	4.50	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.52
③	5	0	0	0	0	1	5	25	5.00	4.80
④	4	0	1	1	0	0	6	25	4.17	2.62
⑤	5	0	1	0	0	0	6	28	4.67	4.32
⑥	4	1	1	0	0	0	6	27	4.50	4.48
⑦	4	1	1	0	0	0	6	27	4.50	4.43
質問項目　1.									4.62	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・助言が適切で分かりやすい）
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	4	2	0	0	0	0	6	28	4.67	4.75
⑨	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.76
⑩	4	2	0	0	0	0	6	28	4.67	4.70
⑪	4	2	0	0	0	0	6	28	4.67	4.84
⑫	4	2	0	0	0	0	6	28	4.67	4.80
⑬	4	2	0	0	0	0	6	28	4.67	4.80
⑭	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.79
⑮	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.77
質問項目　2.									4.73	4.77

TOTAL	4.68	4.62

教科担当者　：　大石 陽子　　開講期　：　H30年度　前期
授業科目　：　ピアノⅦ(弾き歌い含む)A　　回答者数　：　6　名　／　6　名
単位数　：　1　単位　　授業形態　：　実技
開設年次　：　4　年次　　学科　：　こども学科

【改善計画】（400字文字）

1　自己評価

上級生には慣れにより緊張感に欠ける授業態度の学生が数名いるが、それを指導しきれなかった。

2　改善課題

事前学修・事後学修をピアノの練習だけだと思っている学生が多い。歌を学ぶのだという意識が薄いので呼吸せずに弾いて、音価とフレーズ感を大切にしない。ステップアップカードの利用の仕方に個人差がありすぎる。

3　改善計画

学生の話をよく聞き、個性を尊重した上で、個人の事前学修・事後学修の仕方にヒントを提示し、指導に活かす。教員がカードを保管することは辞め、学生がきちんと管理しようとする意識向上に繋がる指導をする。指導が、より伝わるようにするために、伝え方の方法およびタイミングを考え、個人を大切にすると共に全体に神経をいきわたらせる。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	1	4	1	0	0	0	6	4.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	5	0	0	0	1	0	6	26	4.33	4.52
③	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.80
④	0	5	1	0	0	0	6	23	3.83	2.62
⑤	2	3	1	0	0	0	6	25	4.17	4.32
⑥	2	3	1	0	0	0	6	25	4.17	4.48
⑦	2	3	1	0	0	0	6	25	4.17	4.43
質問項目　1.									4.24	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	3	1	2	0	0	0	6	25	4.17	4.75
⑨	2	2	2	0	0	0	6	24	4.00	4.76
⑩	2	2	2	0	0	0	6	24	4.00	4.70
⑪	3	1	2	0	0	0	6	25	4.17	4.84
⑫	3	1	2	0	0	0	6	25	4.17	4.80
⑬	3	1	2	0	0	0	6	25	4.17	4.80
⑭	3	1	2	0	0	0	6	25	4.17	4.79
⑮	3	1	2	0	0	0	6	25	4.17	4.77
質問項目　2.									4.13	4.77

TOTAL	4.18	4.62

教科担当者　：　大石 陽子　　開講期　：　H30年度　前期
授業科目　：　ピアノⅦ(弾き歌い含む)B　　回答者数　：　6　名　／　6　名
単位数　：　1　単位　　授業形態　：　実技
開設年次　：　4　年次　　学　　科　：　こども学科

【改善計画】（400字文字）

1　自己評価

上級生には慣れにより緊張感に欠ける授業態度の学生が数名いるが、それを指導しきれなかった。

2　改善課題

事前学修・事後学修をピアノの練習だけだと思っている学生が多い。歌を学ぶのだという意識が薄いので呼吸せずに弾いて、音価とフレーズ感を大切にしない。ステップアップカードの利用の仕方に個人差がありすぎる。

3　改善計画

学生の話をよく聞き、個性を尊重した上で、個人の事前学修・事後学修の仕方にヒントを提示し、指導に活かす。教員がカードを保管することは辞め、学生がきちんと管理しようとする意識向上に繋がる指導をする。指導が、より伝わるようにするために、伝え方の方法およびタイミングを考え、個人を大切にすると共に全体に神経をいきわたらせる。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	0	4	1	1	0	0	6	3.50	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	5	0	0	0	1	0	6	26	4.33	4.52
③	5	0	0	0	1	0	6	26	4.33	4.80
④	0	5	1	0	0	0	6	23	3.83	2.62
⑤	3	3	0	0	0	0	6	27	4.50	4.32
⑥	3	3	0	0	0	0	6	27	4.50	4.48
⑦	3	3	0	0	0	0	6	27	4.50	4.43
質問項目　1.									4.21	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・助言が適切で分かりやすい）
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	4	2	0	0	0	0	6	28	4.67	4.75
⑨	4	2	0	0	0	0	6	28	4.67	4.76
⑩	4	2	0	0	0	0	6	28	4.67	4.70
⑪	4	2	0	0	0	0	6	28	4.67	4.84
⑫	4	2	0	0	0	0	6	28	4.67	4.80
⑬	4	2	0	0	0	0	6	28	4.67	4.80
⑭	4	2	0	0	0	0	6	28	4.67	4.79
⑮	4	2	0	0	0	0	6	28	4.67	4.77
質問項目　2.									4.67	4.77

TOTAL	4.46	4.62

教科担当者 ： 吉良 千波　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： ピアノⅦ　　回答者数 ： 1 名 ／ 1 名
単位数 ： 1 単位　　授業形態 ： 実技
開設年次 ： 4 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

学生の音楽的なレベルや長所・短所を把握し、今後も一人一人にきめ細やかな指導をしていきたい。

2 改善課題

① シラバスに沿って学生が練習に取り組み、授業を計画的に受講できるよう心がける。
② 学生に1時間毎の目標を自覚させ、どういった方法でアプローチしていくのか明確にしていきたい。

3 改善計画

①について 「練習計画表」を活用し、到達目標を学生に認識させる。
②について 個々の学生に応じて、きめ細かい指導が出来るように、教材研究に努める。スケール、練習曲等を取り入れながら、テクニックをつけさせたい。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	0	1	0	0	0	0	1	4.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	0	0	0	0	1	0	1	1	1.00	4.52
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
④	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	2.62
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.32
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
⑦	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.43
質問項目 1.									4.14	4.18

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・助言が適切で分かりやすい）
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.75
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.76
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.70
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.84
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.79
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.77
質問項目 2.									5.00	4.77

TOTAL	4.60	4.62

教科担当者 ： 吉良 千波　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： ピアノV（弾き歌い含む）B　　回答者数 ： 3 名 ／ 4 名
単位数 ： 1 単位　　授業形態 ： 実技
開設年次 ： 3 年次　　学科 ： こども学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

学生の音楽的なレベルや長所・短所を把握し、今後も一人一人にきめ細やかな指導をしていきたい。

2 改善課題

① シラバスに沿って学生が練習に取り組み、授業を計画的に受講出来るよう心がける。
②学生に1時間毎の目標を自覚させ、どういった方法でアプローチしていくのか明確にしていきたい。

3 改善計画

① について 「練習計画表」を活用し、到達目標を学生に認識させる。どのような練習を計画・実行できたか内容を記入させる。
②について 個々の学生に応じて、きめ細かい指導が出来るように、教材研究に努める。スケール、リズム練習、 弾き歌い等を取り入れながらテクニックをつけさせたい。歌詞の内容と音楽がどのような関係性があるのか、また、それを演奏にどう生かしていくのか学生と共に考えたい。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	1	1	1	0	0	0	3	4.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.52
③	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.80
④	1	1	1	0	0	0	3	12	4.00	2.62
⑤	2	1	0	0	0	0	3	14	4.67	4.32
⑥	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.48
⑦	2	1	0	0	0	0	3	14	4.67	4.43
質問項目 1.									4.62	4.18

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・助言が適切で分かりやすい）
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.75
⑨	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.76
⑩	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.70
⑪	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.84
⑫	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.80
⑬	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.80
⑭	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.79
⑮	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.77
質問項目 2.									5.00	4.77

TOTAL	4.82	4.62

教科担当者 ： 塩津 貴子　　開講期 ： H30年度 前期

授業科目 ： ピアノＩＢ　　回答者数 ： 5 名 ／ 5 名

単位数 ： 1 単位　　授業形態 ： 実技

開設年次 ： 1 年次　　学科 ： こども学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

少人数のグループレッスンだが、内容は個人レッスンで学生とのコミュニケーションをとりながら、個々のレベルに応じて、授業を進められたのは良かった。

2 改善課題

・事前、事後学修についての説明が不十分のようだった。
・事前、事後学修の合計時間をより充実してもらいたい。

3 改善計画

事前、事後学修について再度周知すると共に、個々の学生それぞれに毎回の具体的な課題への取り組み方、練習の仕方等、細かな指導をしていきたい。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。

② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。

③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。

④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。

⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。

⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。

⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	4	0	0	1	0	0	5	4.40	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.52
③	4	0	0	0	1	0	5	21	4.20	4.80
④	1	1	3	0	0	0	5	18	3.60	2.62
⑤	4	0	1	0	0	0	5	23	4.60	4.32
⑥	4	0	1	0	0	0	5	23	4.60	4.48
⑦	4	0	1	0	0	0	5	23	4.60	4.43
質問項目　1.									4.43	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。

⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。

⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。

⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。

⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・助言が適切で分かりやすい）

⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）

⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。

⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	4	0	1	0	0	0	5	23	4.60	4.75
⑨	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.76
⑩	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.70
⑪	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.84
⑫	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.80
⑬	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.80
⑭	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.79
⑮	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.77
質問項目　2.									4.78	4.77

TOTAL	4.61	4.62

教科担当者 ： 塩津 貴子　　開講期 ： H30年度 前期

授業科目 ： ピアノⅢB　　回答者数 ： 6 名 ／ 4 名

単位数 ： 1 単位　　授業形態 ： 実技

開設年次 ： 2 年次　　学科 ： こども学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

少人数のグループレッスンだが、内容は個人レッスンで学生とのコミュニケーションをとりながら、個々のレベルに応じて、授業を進められたのは良かった。

2 改善課題

・事前、事後学修についての説明が不十分のようだった。
・事前、事後学修の合計時間をより充実してもらいたい。

3 改善計画

事前、事後学修について再度周知すると共に、個々の学生それぞれに毎回の具体的な課題への取り組み方、練習の仕方等、細かな指導をしていきたい。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。

② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。

③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。

④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。

⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。

⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。

⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	3	2	1	0	0	0	6	4.33	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	5	0	0	0	1	0	6	26	4.33	4.52
③	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.80
④	1	0	3	2	0	0	6	18	3.00	2.62
⑤	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.32
⑥	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.48
⑦	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.43
質問項目　1.									4.45	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。

⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。

⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。

⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。

⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・助言が適切で分かりやすい）

⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）

⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。

⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.75
⑨	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.76
⑩	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.70
⑪	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.84
⑫	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.80
⑬	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.80
⑭	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.79
⑮	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.77
質問項目　2.									4.83	4.77

TOTAL	4.65	4.62

教科担当者 ： 住江 智子　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： ピアノⅠ　　回答者数 ： 1 名 ／ 2 名
単位数 ： 1 単位　　授業形態 ： 実技
開設年次 ： 1 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

私は、生徒とのコミュニケーションを大切に取りながら、半期毎のプログラムを進めてきました。
ピアノ面で、成果は出せたと思っております。

2 改善課題

生徒達は、行事・アルバイトを忙しくしていて、練習不足が見受けられます。もっと、練習時間・技術面を高めていく事が大切と思います。

3 改善計画

授業を通して、個人の目標、練習時間等を確認しながら、進めていきたいと思います。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	0	0	1	0	0	0	1	3.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.52
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
④	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	2.62
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.32
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
⑦	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.43
質問項目　1.									4.43	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・助言が適切で分かりやすい）
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.75
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.76
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.70
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.84
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.79
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.77
質問項目　2.									5.00	4.77

TOTAL	4.73	4.62

教科担当者 ： 住江 智子　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： ピアノV　　回答者数 ： 2 名 ／ 2 名
単位数 ： 1 単位　　授業形態 ： 実技
開設年次 ： 3 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

私は、生徒とのコミュニケーションを大切に取りながら、半期毎のプログラムを進めてきました。
ピアノ面で、成果は出せたと思っております。

2 改善課題

生徒達は、行事・アルバイトを忙しくしていて、練習不足が見受けられます。もっと、練習時間・技術面を高めていく事が大切と思います。

3 改善計画

授業を通して、個人の目標、練習時間等を確認しながら、進めていきたいと思います。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	0	2	0	0	0	0	2	4.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	1	0	2	6	3.00	4.52
③	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
④	0	0	1	1	0	0	2	5	2.50	2.62
⑤	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.32
⑥	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.48
⑦	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.43
質問項目　1.									4.00	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・助言が適切で分かりやすい）
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.75
⑨	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.76
⑩	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.70
⑪	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.84
⑫	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
⑬	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
⑭	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.79
⑮	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.77
質問項目　2.									4.69	4.77

TOTAL	4.37	4.62

教科担当者 ： 竹下 千晴　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 器楽実技研究Ⅴ(ピアノ)　　回答者数 ： 1 名 ／ 1 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 個人指導
開設年次 ： 3 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

私が計画した進度と学生の課題に取り組む時間に差が生じ、思うように学習できなかった。介護実習や校内行事等をもっと考慮する必要を感じた。そのような中、個人レッスンは学生一人一人の悩みや、思いを汲み取れる貴重な時間である！と確信した。

2 改善課題

学内行事や様々な実習、ボランティア活動等を想定して無理のない課題を与える。

3 改善計画

初回のレッスン時に、具体的な作品を提示し、15回のレッスンを3期に分けて、学習計画を立てさせる。その際、学内行事、実習等を十分考慮し、余裕を持って学生が取り組めるように指導する。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	0	1	0	0	0	0	1	4.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.52
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
④	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	2.62
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.32
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
⑦	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.43
質問項目　1.									4.86	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.75
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.76
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.70
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.84
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.79
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.77
質問項目　2.									5.00	4.77

TOTAL	4.93	4.62

教科担当者 ： 竹下 千晴　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： ピアノⅠ　　回答者数 ： 1 名 ／ 1 名
単位数 ： 1 単位　　授業形態 ： 実技
開設年次 ： 1 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

ピアノレッスンを通して真面目に課題に取り組む姿勢、達成する喜びそして成長を感じることが出来たと思う。

2 改善課題

学習する作品集を増やす。

3 改善計画

各々の力に合った作品を提示し、定期試験後を見据えて、学生の学習意欲が停滞しないようテンポ良く仕上げられるよう導く。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	0	0	1	0	0	0	1	3.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.52
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
④	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	2.62
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.32
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
⑦	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.43
質問項目　1.									4.71	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.75
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.76
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.70
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.84
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.79
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.77
質問項目　2.									5.00	4.77

TOTAL	4.87	4.62

教科担当者　：　竹下 千晴　　開講期　：　H30年度　前期
授業科目　：　ピアノV　　回答者数　：　1　名　／　1　名
単位数　：　1　単位　　授業形態　：　実技
開設年次　：　3　年次　　学科　：　音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1　自己評価

ピアノレッスンを通して真面目に課題に取り組む姿勢、達成する喜びそして成長を感じることが出来たと思う。

2　改善課題

学習する作品集を増やす。

3　改善計画

各々の力に合った作品を提示し、定期試験後を見据えて、学生の学習意欲が停滞しないようテンポ良く仕上げられるよう導く。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	1	0	0	0	0	0	1	5.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.52
③	0	0	0	0	0	1	0	0	#DIV/0!	4.80
④	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	2.62
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.32
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
⑦	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.43
質問項目　1.									#DIV/0!	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。（説明・助言が適切で分かりやすい）
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。（発言や質問がしやすい雰囲気）
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計（点数）	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.75
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.76
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.70
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.84
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.79
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.77
質問項目　2.									5.00	4.77

TOTAL	#DIV/0!	4.62

教科担当者 ： 山ヶ城 陽子　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 器楽実技研究Ⅰ(管弦打)　　回答者数 ： 1 名 ／ 1 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 個人指導
開設年次 ： 1 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

個人でのレッスンなので、コミュニケーションを取りながら、必要としている事柄にこたえるように取り組んだ。

2 改善課題

打楽器は多くの種類の楽器があるので、得意な楽器だけでなく、一つでも多くの楽器の奏法を学べるように心がける。

3 改善計画

沢山の楽器に触れ、様々なジャンルの曲に取り組み、奏法や扱い方が身に付くよう、働きかける。
曲を深く理解出来るように、楽曲分析にも力をいれる。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	1	0	0	0	0	0	1	5.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.52
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
④	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	2.62
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.32
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
⑦	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.43
質問項目　1.									4.86	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.75
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.76
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.70
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.84
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.79
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.77
質問項目　2.									5.00	4.77

TOTAL	4.93	4.62

教科担当者 ： 山ヶ城 陽子　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 器楽実技研究Ⅲ(管弦打)　　回答者数 ： 2 名 ／ 1 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 個人指導
開設年次 ： 2 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

個人でのレッスンなので、コミュニケーションを取りながら、必要としている事柄にこたえるように取り組んだ。

2 改善課題

打楽器は多くの種類の楽器があるので、それぞれの得意な楽器だけでなく、一つでも多くの楽器の奏法を学び、スキルアップを目指す。

3 改善計画

沢山の楽器に触れ、様々なジャンルの曲に取り組み、奏法や扱い方、曲のスタイル等が身に付くよう、働きかける。曲を深く理解出来るように、楽曲分析にも力をいれる。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	2	0	0	0	0	0	2	5.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.52
③	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
④	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	2.62
⑤	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.32
⑥	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.48
⑦	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.43
質問項目　1.									4.93	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.75
⑨	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.76
⑩	1	0	1	0	0	0	2	8	4.00	4.70
⑪	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.84
⑫	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
⑬	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
⑭	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.79
⑮	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.77
質問項目　2.									4.88	4.77

TOTAL	4.90	4.62

教科担当者 ： 山ヶ城 陽子　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 器楽実技研究Ⅶ(管弦打)　　回答者数 ： 1 名 ／ 1 名
単位数 ： 2 単位　　授業形態 ： 個人指導
開設年次 ： 4 年次　　学科 ： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

個人でのレッスンなので、コミュニケーションを取りながら、必要としている事柄にこたえるように取り組んだ。

2 改善課題

来年度から社会人になる為、様々な場面で役立つようなスキルを身につける事を目指す。

3 改善計画

様々な場面での演奏や、指導が出来るように、沢山の楽器に触れ、様々なジャンルの曲に取り組み、奏法や扱い方、曲のスタイル等が身に付くよう、働きかける。曲を深く理解出来るように、楽曲分析にも力をいれる。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

（人）	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	1	0	0	0	0	0	1	5.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.52
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
④	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	2.62
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.32
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
⑦	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.43
質問項目　1.									5.00	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.75
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.76
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.70
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.84
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.79
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.77
質問項目　2.									5.00	4.77

TOTAL	5.00	4.62

教科担当者 ： 山ヶ城 陽子　　開講期 ： H30年度 前期
授業科目 ： 音楽実技研究Ⅰ(管弦打)　　回答者数 ： 1 名 ／ 1 名
単位数 ： 4 単位　　授業形態 ： 個人指導
開設年次 ： 専 年次　　学科 ： 専攻科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

専攻科となり、更にスキルアップ出来るように、楽曲分析にも力をいれ、より深く表現出来るよう、指導に取り組んだ。

2 改善課題

社会に出て、様々な場面で対応出来るように、色々な角度から音楽を捉えられるように、指導する。

3 改善計画

様々な場面での演奏や、指導が出来るように、沢山の楽器に触れ、様々なジャンルの曲に取り組み、奏法や扱い方、曲のスタイル等が身に付くよう、働きかける。曲を深く理解出来るように、楽曲分析にも力をいれる。

質問項目　1.　このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

① このレッスンにどの程度出席しましたか。
② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
⑥ レッスンは、意欲をもって臨みましたか。
⑦ レッスンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5 全出席	4 1～2回欠席	3 3～4回欠席	2 5～6回欠席	1 7回以上欠席	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
①	1	0	0	0	0	0	1	5.00	4.11

※④については1= やってない、2＝30分以下、3＝30分～60分、4＝60分～120分、5＝120分以上としている。

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.52
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
④	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	2.62
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.32
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
⑦	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.43
質問項目　1.									5.00	4.18

質問項目　2.　このレッスンの内容や進め方について

⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
⑩ レッスンはシラバスにそって実施されましたか。
⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.75
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.76
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.70
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.84
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.79
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.77
質問項目　2.									5.00	4.77

TOTAL	5.00	4.62